

ハウディ・デジタルコードレスホン

DCP-4000P

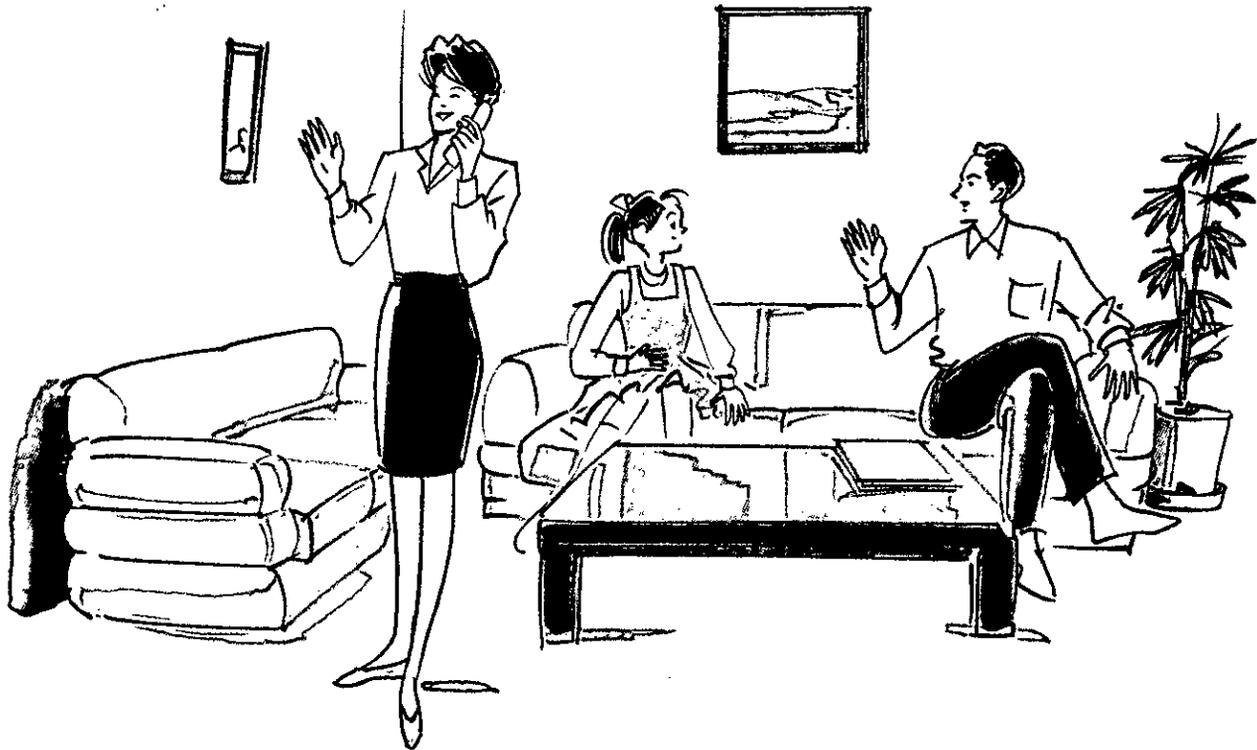


技術基準適合認定品
DCP-4000M

取扱説明書

このたびはハウディ・デジタルコードレスホン DCP-4000Pをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考にご

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等でお買い求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。



- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 操作早見表を使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。



危険

●充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●この電池パックは、DCP-4000に付属のコードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 火の中に投入したり、加熱しない。
- 直接はんだ付けしない。
- 赤（プラス）と黒（マイナス）を針金などの金属類で短絡しない。
- 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードをはさまない。
- 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
- 水や海水につけたり、ぬらさない。

●電池パックを分解、改造しないでください。電池パックには危険防止のための保護装置が組み込まれています。これらを損なうと電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

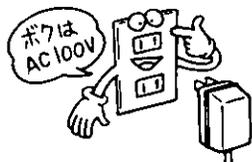
安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

- ぬれた手で電話機を操作したり、ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。

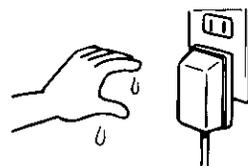


- 電源アダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだらNTT窓口等へご連絡ください。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 電話機および充電器のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電話機を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理はNTT窓口等へご連絡ください。また、改造は法律で禁じられています。



 **警告**

●電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを抜いて、NTT窓口等へご連絡ください。

●万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してNTT窓口等へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、電話機などを落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、NTT窓口等へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品をく構内交換機（PBX）等に接続してお使いになる場合は、あらかじめその保守を担当している代理店等に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

●自動車などの運転中は、コードレス電話機を絶対に〈操作しない・見ない〉でください。交通事故の原因となることがあります。

●歩行中にコードレス電話機を絶対に〈操作しない・見ない〉でください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

●コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



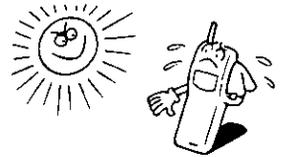
安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

●主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが・破損の原因となることがあります。

●直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



●調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



お使いのとき

⚠ 注意

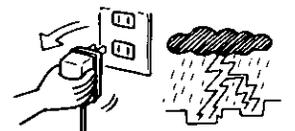
●電話機および充電器と電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

●充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



●近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



お使いのとき

注意

●長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、コードレス電話機の電池パックも取り出してください。

●電話機および充電器に乗らないでください（特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください）。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

取り扱いについて

お願い

●ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

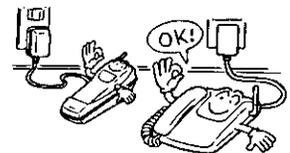


●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



●主電話機の電源アダプタまたは充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

- ・留守番機能やコードレス電話機が使用できません。
- ・コードレス電話機が充電できません。
- ・コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。



●停電のときは、主電話機を使用してください。コードレス電話機は使用できません。（●P121）ドアホンは使用できません。

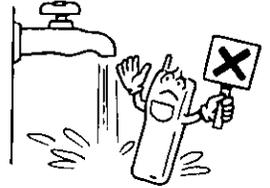


安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

- 水道水などの流水に直接当てないでください。



- 水滴が付いた場合は、すぐに乾いた布などでふき取ってください。

- コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。

- コードレス電話機のアンテナを強く引っ張らないでください。

- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



置き場所について

こんな場合は、電話が繋がらなったり、雑音が入ることがあります。

STOP

お願い

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。電話機が正常に動作しないことがあります。



- 金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。

- コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。

STOP

お願い

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く雑音が大きいつきは、主電話機の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎる場合はコードレス電話機が使用できないことがあります。

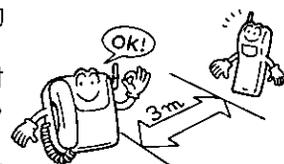


- 周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなります。

- 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

- 電話機を設置するときは、以下の点を留意してください。

- 主電話機とコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3m以上離してご使用ください。
- 同じ電話回線にコードレスホンどうし、またはコードレス付きファクシミリなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。

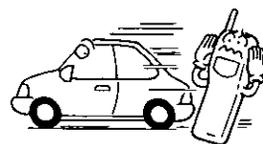


- 主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。

- 準備のあと、主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。
- コードレス電話機では、操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、お話しは、なるべく電波の強い場所で行ってください。（●P28）



- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなる場合があります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

その他

STOP お願い

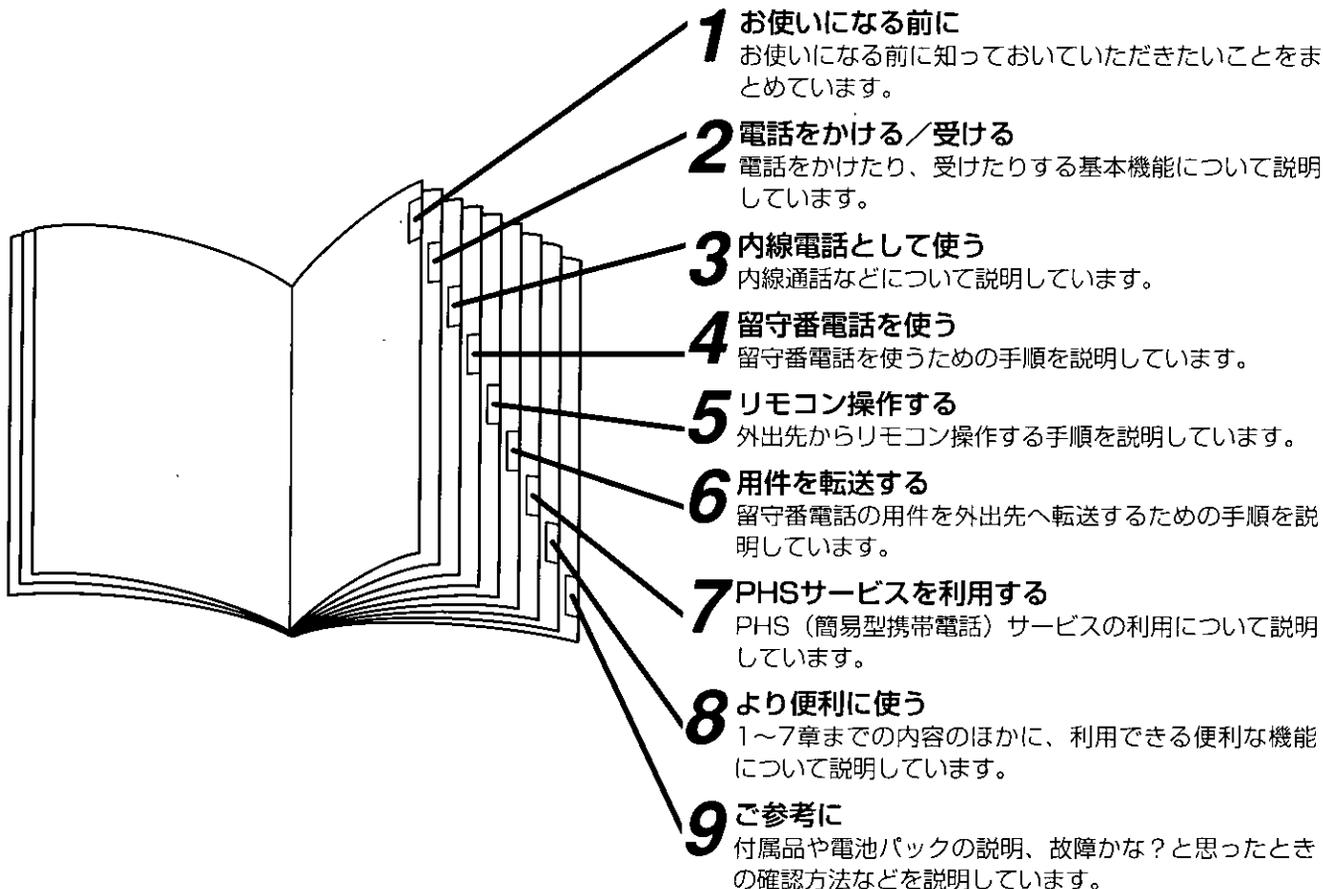
- 本電話機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

PHSサービスを利用して警察（110）、消防（119）にかけるときには

- 立ち止まっておかけください。
警察（110）、消防（119）へかけるときは、通話中にお話しが途切れることがないように、立ち止まってご利用ください。
- 通話終了後に電源を切らないでください。
警察（110）、消防（119）からの呼び出しができなくなります。
- PHSからの通話であることをお伝えください。
警察（110）、消防（119）での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの通話であることをお伝えください。
詳細は各PHS事業者にお問い合わせください。

この取扱説明書の見方

この取扱説明書の構成



操作説明のページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

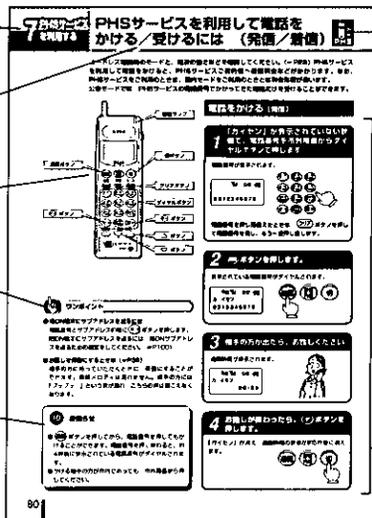
お願いまたはお知らせ

<お願い>

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

<お知らせ>

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。



モードのマーク



屋内モードでのみ利用できる機能です。



公衆モード（PHSサービス）でのみ利用できる機能です。



トランシーバモードでのみ利用できる機能です。

※ モードのマークのないところは、屋内モードと公衆モード（PHSサービス）で利用でき、トランシーバモードでは利用できない機能です。

操作手順説明

順番に操作を説明します。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見方	11

1 お使いになる前に

特長	14
セットを確認してください	15
各部の名前（主電話機）	16
各部の名前（コードレス電話機）	20
主電話機の準備をします	22
電話回線の設定をします	23
コードレス電話機の準備をします	24
曜日・時刻を合わせます	29

2 電話をかける／受ける

主電話機で電話をかけるには（発信）	30
ハンドセットを取りあげてかける	30
ハンドセットを置いたままかける （ハンズフリー通話）	31
コードレス電話機で電話をかけるには（発信）	32
コードレス電話機を取りあげてかける （クイック通話）	32
電話番号を確認してからかける （プリセット発信）	33
同じ相手にかけ直すには（再ダイヤル）	34
主電話機で再ダイヤルする	34
コードレス電話機で再ダイヤルする	35
電話がかかってきたときは（着信）	36
主電話機で受ける	36
コードレス電話機で受ける	37
相手の方に待っていただくには（保留）	38
主電話機で保留にする	38
コードレス電話機で保留にする	39
主電話機の短縮ダイヤルで電話をかけるには （短縮ダイヤル）	40
短縮ダイヤルを登録する	40
短縮ダイヤルで電話をかける	41
コードレス電話機の電話帳ダイヤルで電話 をかけるには（電話帳ダイヤル）	42
電話帳ダイヤルを登録する	42
再ダイヤルに記憶されている電話番号を 電話帳ダイヤルに登録する	45

名前で検索してかける	46
登録番号で検索してかける	47
電話帳ダイヤルを修正する	48
電話帳ダイヤルを1件ずつ消去する	49
電話帳ダイヤルをすべて消去する	49

3 内線電話として使う

他の電話機とお話しするには（内線通話）	50
主電話機から呼び出す	50
コードレス電話機から呼び出す	52
電話を取りつぐには（保留転送）	54
主電話機から取りつぐ	54
コードレス電話機から取りつぐ	56

4 留守番電話を使う

留守番電話として使うには	58
外出するときは	60
主電話機で留守をセットする	60
コードレス電話機で留守をセットする	61
帰宅したときは	62
主電話機で留守を解除する	62
コードレス電話機で留守を解除する	63
自分の声で応答メッセージを録音するには （応答メッセージ録音）	64
応答メッセージを録音する	64
応答メッセージを消去する	65
伝言を録音するには	66
主電話機で伝言を録音する	66
コードレス電話機で伝言を録音する	67

5 リモコン操作する

リモコン操作するには	68
暗証番号を登録するには	69
外出先から用件を聞くには	70
外出先から留守をセットするには	71
リモコン操作でできること	72
応答メッセージを録音する	73
伝言を録音する	73
留守を再セットする	73

6 用件を転送する

- 用件を外出先へ転送するには (転送) 74
 - 転送とは 74
- 転送先の電話番号を登録するには 75
- 転送をセットするには 76
- 転送先で用件を受けるには 77

7 PHSサービスを利用する

- PHS (簡易型携帯電話) サービスとは 78
 - PHSサービスの利用 78
 - PHSサービス利用中に利用できる機能 79
- PHSサービスを利用して電話をかける/受けるには (発信/着信) 80
 - 電話をかける (発信) 80
 - 電話を受ける (着信) 81

8 より便利に使う

- 主電話機の着信音を変えるには 82
 - 着信音量を変える 82
 - 着信音の音色を変える 82
- コードレス電話機の着信音を変えるには 83
 - 着信音の音量を変える 83
 - 着信音を「切」にする 83
 - 着信音を「ステップトーン」にする 83
- 各種サービスを利用するには 84
 - キャッチホンサービスを利用する 84
 - プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替) 85
- 相手を確認してから電話に出るには (居留守応答) 86
- 外の方とのお話しを録音するには (通話録音) 87
- 外からかける方が着信音の鳴る電話機を指定するには (ダイレクトコール) 88
 - 主電話機での準備 88
 - 外から電話をかける操作 89
- コードレス電話機のキー操作を禁止するには (キーロック) 90
 - キーロックを設定する 90
 - キーロックを解除する 90

- コードレス電話機の暗証番号を登録するには 91
- コードレス電話機で電話をかけられないようにするには (ダイヤルロック) 92
 - ダイヤルロックを設定する 92
 - ダイヤルロックを解除する 92
- コードレス電話機の電話帳ダイヤルでかけられなくするには (電話帳ダイヤルロック) 93
- いろいろな機能を登録、設定するには 94
 - 主電話機の登録、設定 94
 - コードレス電話機の登録、設定 98

9 ご参考に

- トランシーバ通話をするには (トランシーバ通話) 102
- トランシーバ通話の内線番号を登録するには 104
 - 受信側のコードレス電話機の操作 104
 - 送信側のコードレス電話機の操作 105
 - 登録した内線番号を消去する 106
- ドアホンを接続して使うには 107
 - ドアホンを接続する 107
 - 主電話機でドアホンの呼び出しに応答する 107
 - コードレス電話機でドアホンの呼び出しに
応答する 108
- 付属品をご利用になるには 109
- 標準コードレス電話機を増設したときは 110
- オプションをご利用になるには 112
- 電池パックの取り扱い 114
- 電池の残量がなくなったときは 115
- コードレス電話機が通話できる範囲から外れたときは (圏外) 116
- 故障かな?と思ったら 117
- 停電になったときは 121
- こんな音がしたら 122
- 索引 123
- ご使用にあたってのお願い 128
- 仕様/保守サービスのご案内 129

1
なる前に
お使いに

2
受ける
電話をかける

3
として使
内線電話

4
を使
留守番電話

5
操作する
リモコン

6
する
用件を転送

7
を利用する
PHSサービス

8
使う
より便利に

9
ご参考に

特長

1つのコードレス電話機を屋内・公衆・トランシーバで活用



屋内では、主電話機からの電波が届く範囲（エリア）でコードレス電話機として利用できます。（☛P32、37）



PHSサービスエリア内では、公衆基地局からの電波を受けて簡易型携帯電話として利用できます。（☛P78）

※ PHSサービスエリアとは、公衆基地局から電波が届き、PHSサービスを利用できる範囲のことです。



主電話機を介さずコードレス電話機どうして直接トランシーバ通話ができます。（☛P102）

高音質/盗聴防止のデジタルコードレスホン

主電話機とコードレス電話機間の信号の送受信をデジタル信号で行っているため、アナログコードレスホンと比べ高音質で、盗聴の心配が少なくなります。



音声ガイダンスで簡単な登録、設定操作

主電話機では、音声ガイダンスが案内しますので登録、設定操作が簡単にできます。（☛P94）



手放してお話できるハンズフリー通話

主電話機のハンドセットを置いたままでお話することができます。（☛P31、36）



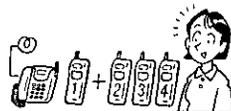
ドアホンを2台まで接続可能

オプションのドアホンボックスを利用すれば、ドアホンを2台まで接続することができます。（☛P107）



コードレス電話機を増設してシステムアップ

コードレス電話機を最大4台まで増設することができます。コードレス電話機を増設すると、コードレス電話機どうして内線通話ができます。



50件まで登録できる電話帳ダイヤル

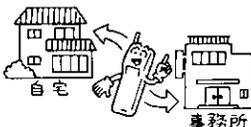
最大50件の名前と電話番号を登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。（☛P42）



使用できる範囲（エリア）が広がるエリア拡張機能

他の主電話機などにコードレス電話機を登録すると、モードを切り替えることにより他の主電話機などの電波が届く範囲（エリア）でもコードレス電話機を利用できるようになります。

たとえば、1つのコードレス電話機を自宅のほかに事務所でも利用することなどができます。登録できる主電話機などは最大3台までです。



特定の電話機を呼び出すダイレクトコール

相手の方から指定した電話機を直接呼び出すことができます。（☛P88）



お知らせ

- PHSサービスのご利用には別途PHS事業者との契約が必要です。公衆基地局が設置されたサービスエリア内でのみご利用いただけます。詳しくは、PHS事業者へお問い合わせください。
- PHSサービスをご契約になるときは、電話番号などの登録が必要です。登録についてはPHS事業者にお問い合わせください。
- トランシーバ通話には、標準装備のコードレス電話機の他に増設したコードレス電話機が必要です。

ワンポイント

● PHSサービスとは

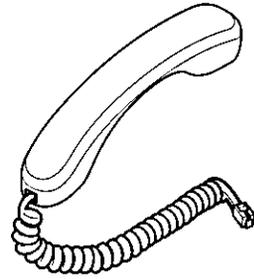
PHS事業者と契約することにより、コードレス電話機を簡易型携帯電話として屋外でも利用可能とするサービスです。PHSサービスを利用するときはPHSサービス専用の電話番号になります。（☛P78）

セットを確認してください

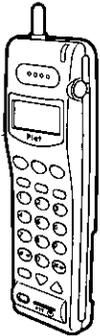
■本体（一式）



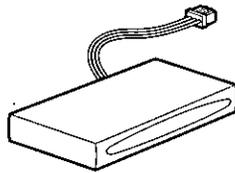
主電話機本体（1台）



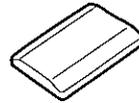
ハンドセット（1個）



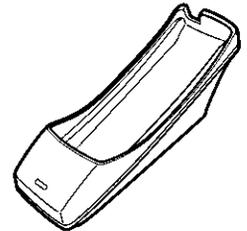
コードレス電話機（1台）



電池パック（1個）

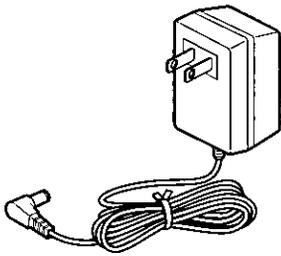


電池カバー

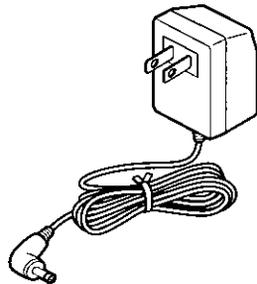


充電器（1台）

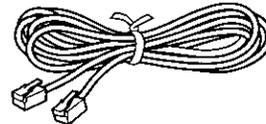
■付属品



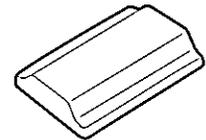
主電話機用電源
アダプタ（1個）
（コード：約1.8m）



コードレス電話機用
充電器電源アダプタ
（1個）
（コード：約1.8m）



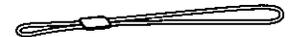
電話機コード（1本）
（約2m）



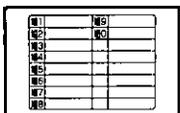
コードレス電話機用電池カバー
（L電池用）（1個）



主電話機用
壁掛け木ネジ・ワッシャ
（2本）



ハンドストラップ（1本）



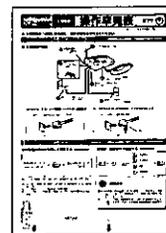
短縮ダイヤルラベル
（1枚）



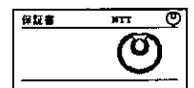
内線番号シール
（1枚）



取扱説明書（1部）



操作早見表（2枚）



保証書（1枚）

●セットに足りないものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつた場合などは、NTT窓口等へご連絡ください。

1 お使いに
なる前に

2 電話をかける
受ける

3 内線電話
として使う

4 留守番電話
を使う

5 リモコン
操作する

6 用件を転送
する

7 PHSサービス
を利用する

8 より便利に
使う

9 ご参考に

各部の名前 (主電話機)

液晶ディスプレイ
(●P19)

フックスイッチ

ハンドセット受け
(●P109)

スピーカ
(●P31)

ハンドセット

受話口

送話口

ハンドセッ
トコード

ダイヤルボタン

☉ スター(PB) ボタン

ダイヤル回線をご利用の場合、
プッシュ信号を送るときなど
に使用します。(●P85)

☎ シャープボタン

伝言ダイヤルなど、通常のダ
イヤル発信以外の新しいサー
ビスを利用するときなどに使
います。(●P85)

ハンズフリーマイク

音声ガイダンス・スター
ト/セットボタン
音声ガイダンスを聞きながら、
いろいろな登録または設定をす
るときに使用します。(●P94)

録音ボタン
留守番電話の用件(伝言)や
お話し中の内容を録音する
ときに使用します。
(●P64、66、87)

音量(▼/▲) ボタン
受話音量、着信音量、スピーカ
音量を切り替えるときに使いま
す。(●P30、31、82)

再生ボタン
留守番電話の用件やお話し中
の内容を再生するときに使いま
す。(●P62)

留守ボタン
留守をセットまたは解除する
ときに使用します。(●P60、62)

アンテナ

ダイレクトボタン
ダイレクトコールを設定する
ときに使用します。(●P88)

呼出音ボタン
着信音をメロディなどに切り
替えるときに使用します。
(●P82)

キャッチボタン
キャッチホンサービスを利用
するときに使用します。
(●P84)

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかける
ときや、登録に使用します。
(●P40、41)

再送ボタン
再ダイヤルするときやポーズ
を入れるときに使用します。
(●P34、75)

保留/内線ボタン
外の方とのお話しを保留する
ときや内線通話をするときに
使用します。(●P38、50)

ハンズフリーボタン
ハンドセットを置いたまま電
話をかけるときなどに使いま
す。(●P31、36)

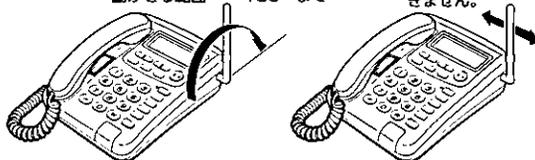
STOP お問い合わせ

アンテナを無理にひっぱったり動かない方向に曲げたりしないでください。

動かせる範囲

180° まで

このような方向には動きません。



1
お使いに
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

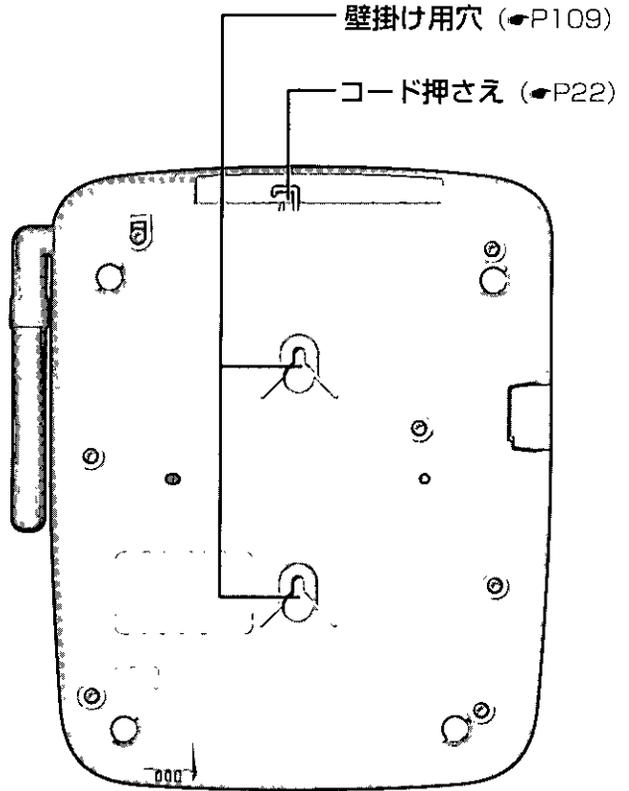
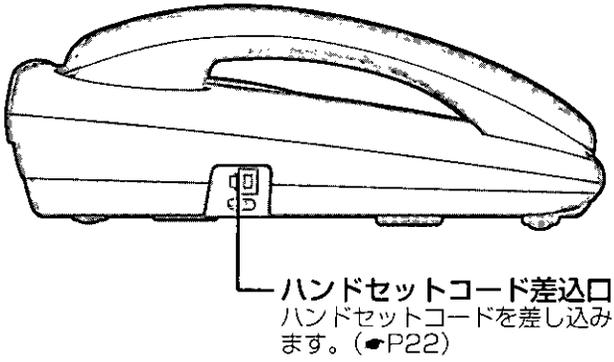
7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

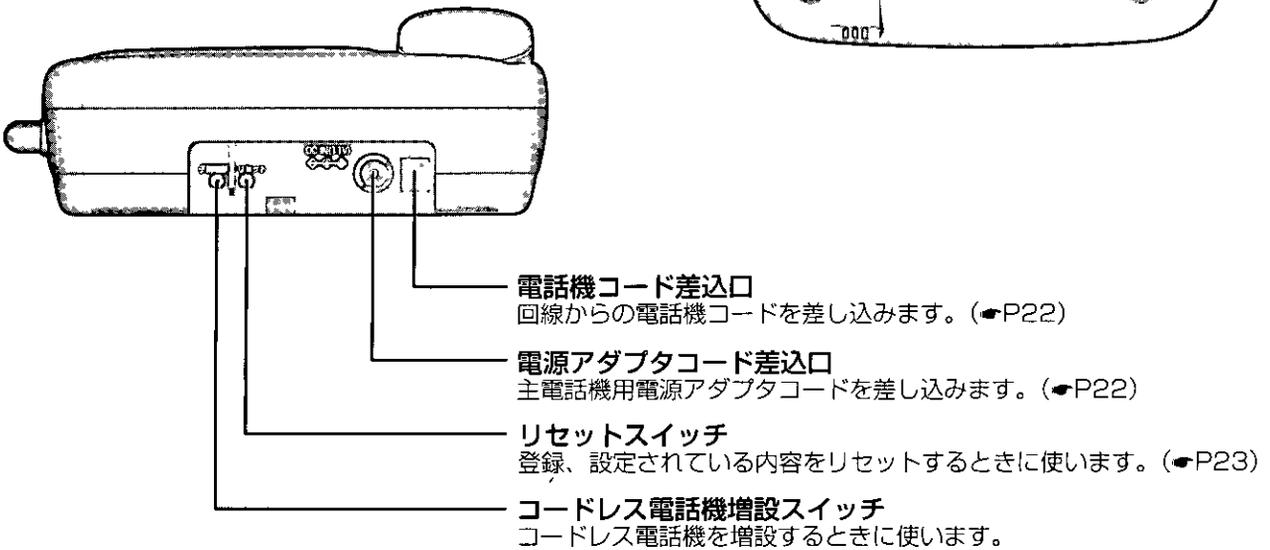
9
ご参考に

【左側面】

【底 面】

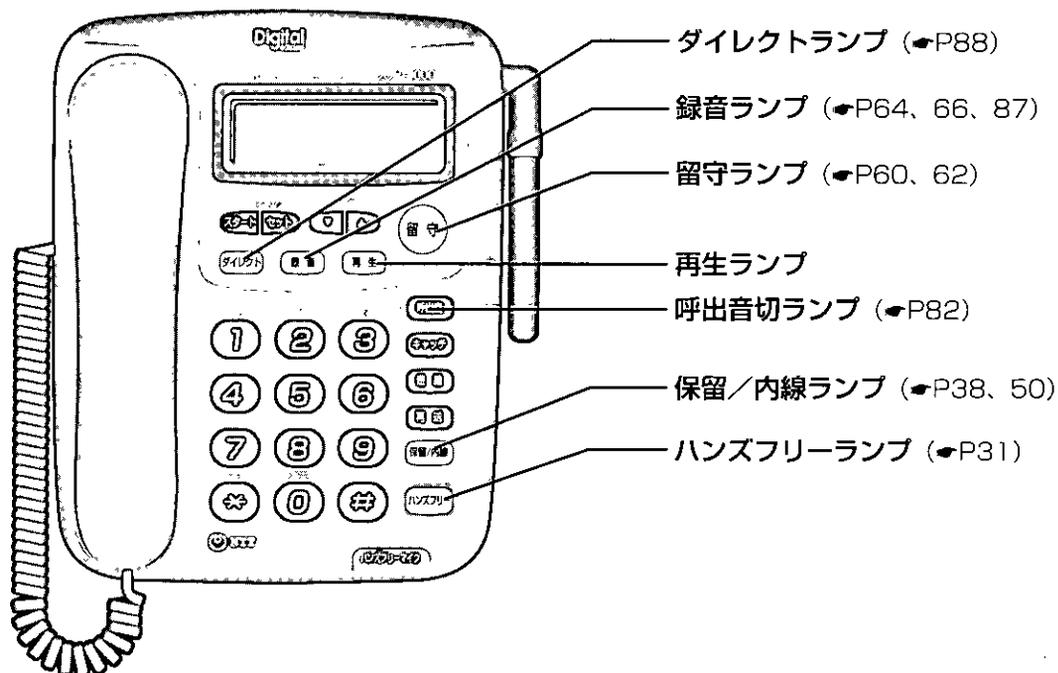


【背 面】



各部の名前（主電話機）

【ランプ表示】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯

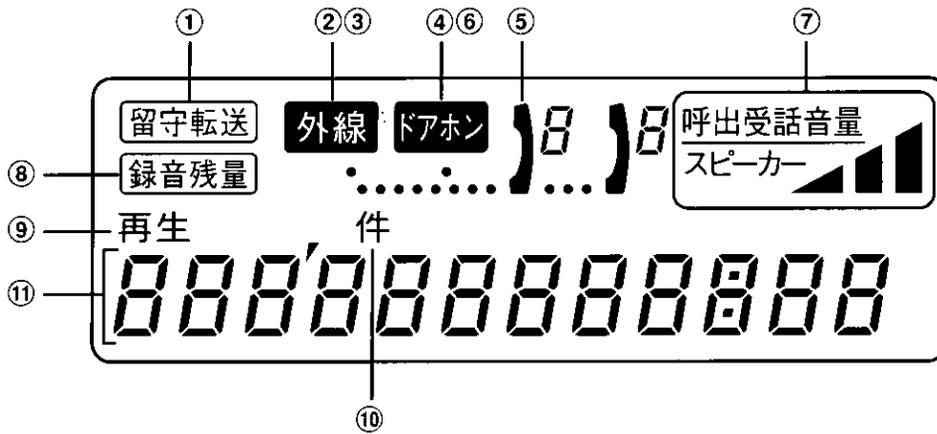


ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方（色）	電話機の状態
留守ランプ	点灯（赤）	留守がセットされているとき
	点滅（赤）	留守番電話の用件が録音されているとき
ダイレクトランプ	点灯（赤）	ダイレクトコールが設定されているとき
録音ランプ	点灯（赤）	留守番電話の用件やお話し中の内容を録音しているとき
再生ランプ	点灯（緑）	留守番電話の用件やお話し中の内容を再生しているとき
呼出音切ランプ	点灯（赤）	着信音が「切」に設定されているとき
保留/内線ランプ	点灯（緑）	外の方とのお話しを主電話機が保留中のとき 内線でお話し中のとき ドアホンとお話し中のとき
	点滅（緑）	内線で呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
ハンズフリーランプ	点灯（オレンジ）	外の方とハンドセットを置いたままお話ししているとき

【液晶ディスプレイの見方】



■こんなときに表示されます

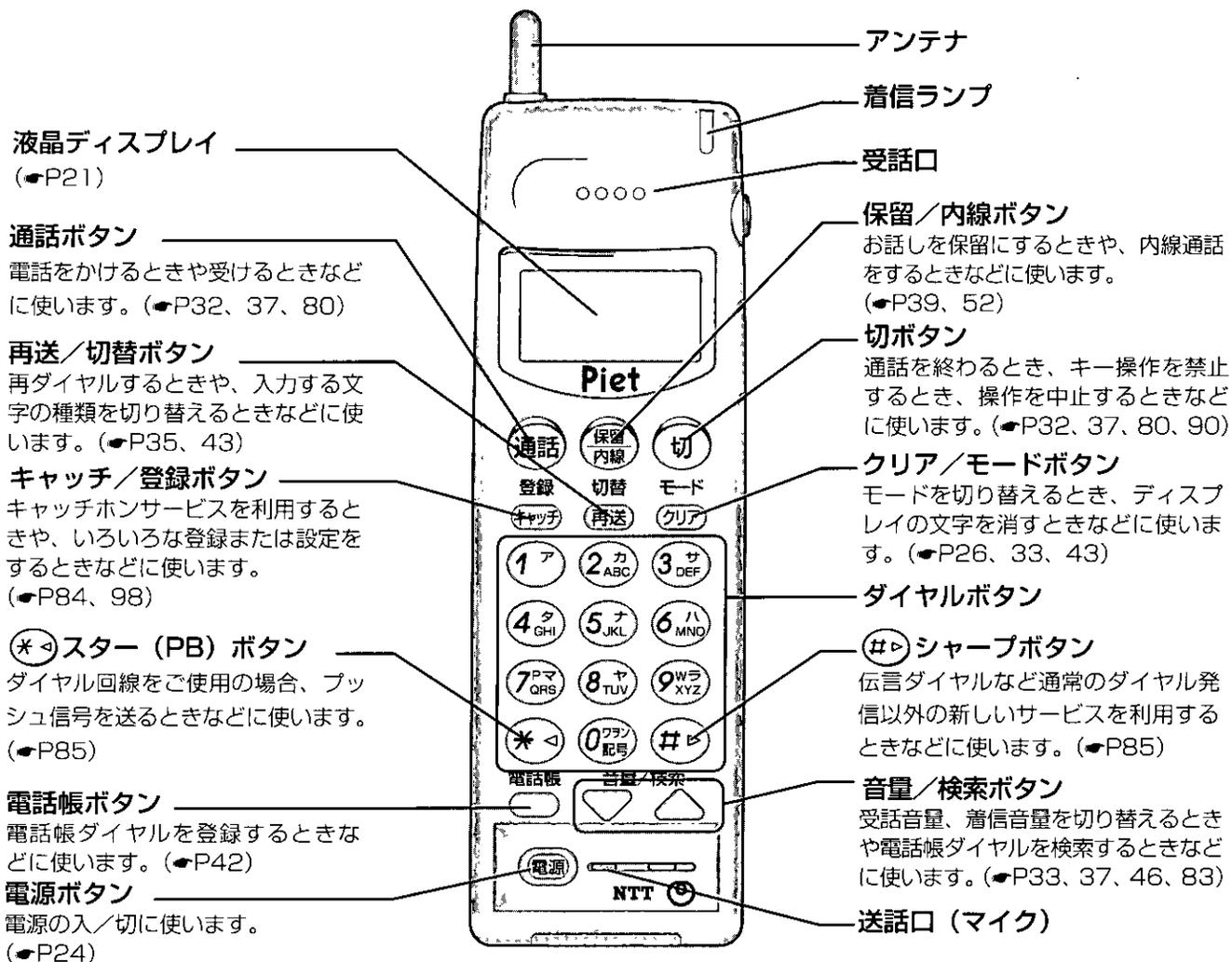
① 留守転送	転送がセットされているとき
② 外線	外の方とお話し中のとき
③ 外線... }B (コードレス電話機)	コードレス電話機が外の方とお話し中のとき
④ ドアホン	主電話機がドアホンとお話し中のとき
⑤ }B (コードレス電話機)	コードレス電話機と内線でお話し中のとき
⑥ ドアホン... }B (コードレス電話機)	コードレス電話機がドアホンとお話し中のとき
⑦ 呼出/受話/スピーカ音量	着信音量、受話音量、スピーカ音量の大きさ
⑧ 録音残量	用件の録音残量が約1分以下になったとき
⑨ 再生	留守番電話の用件やお話し中の内容を再生しているとき
⑩ (数字) 件	留守番電話の用件の件数
⑪ 数字や記号	時刻表示、ダイヤルしている電話番号、登録または設定の内容など

■ボタンと表示の対応

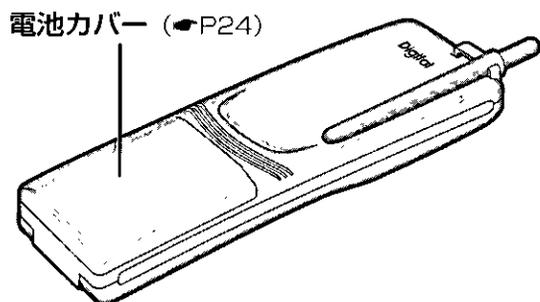
ボタン	* (PB)	#	再送 (ポーズ)
表示			

- 1 お使いになる前に
- 2 電話をかける
- 3 内線電話として使う
- 4 留守番電話を使う
- 5 リモコン操作する
- 6 用件を転送する
- 7 PHSサービスを利用する
- 8 より便利に使う
- 9 ご参考に

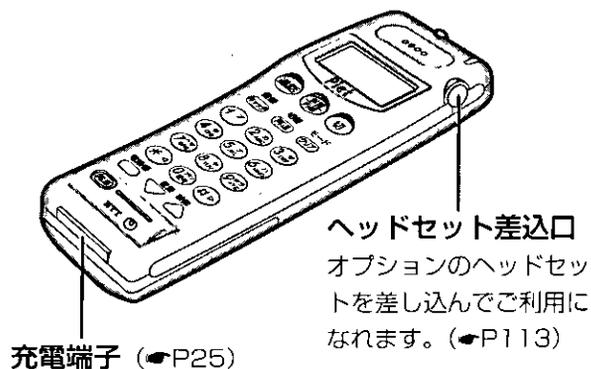
各部の名前 (コードレス電話機)



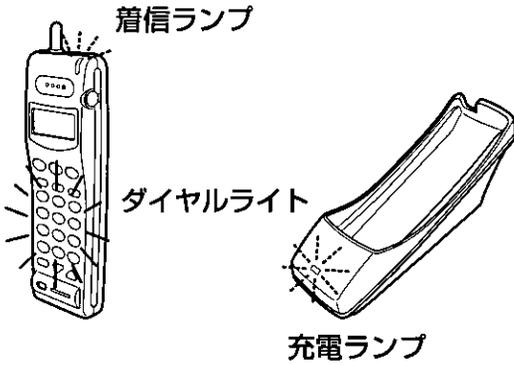
【背面/左側面】



【底面/右側面】



【ランプ表示】

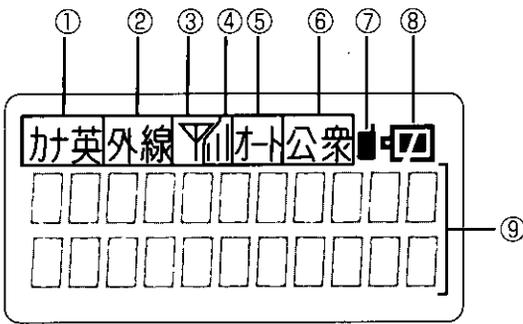


ランプの種類	ランプのつき方(色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅 (赤)	外から電話がかかってきたとき 内線で呼び出されているとき トランシーバで呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
充電ランプ	点灯 (赤)	充電中のとき
	点灯 (緑)	充電が完了したとき
	点滅 (橙)	低温または高温のため充電できないとき
	遅い点滅 (赤)	電池や充電端子が異常のため充電できないとき
	速い点滅 (赤)	充電器が異常のため充電できないとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	ダイヤルボタンを操作しているときなど

STOP お願い

充電ランプが速い点滅になったら、いったん電源アダプタをコンセントから抜いたあと、再度コンセントに差し込み直してください。速い点滅が消えない場合は、NTT窓口へご相談ください。

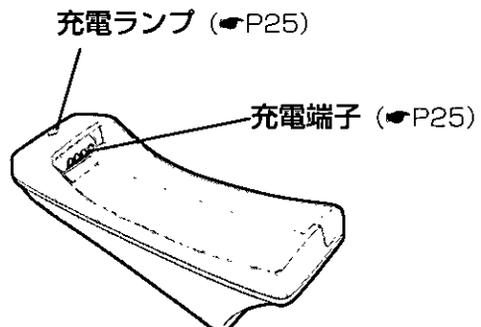
【液晶ディスプレイの見方】



■こんなときに表示されます

①カナ 英	電話帳ダイヤルの名前を登録するときの文字の種類
②外線	外の方とお話し中のとき 主電話機が外の方とお話し中のとき 他コードレス電話機が外の方とお話し中のとき (コードレス電話機増設時)
③ Y	電波が届いている場所にいるとき
④ (電波レベル)	受けている電波の強さ
⑤オート	オートモードで使用しているとき
⑥公衆	公衆モードで使用しているとき
⑦ ■	トランシーバモードで使用しているとき
⑧ []	電池の残量
⑨文字や数字	使用状態、電話帳ダイヤルの名前、ダイヤルしている電話番号、設定内容など

【充電器】



1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

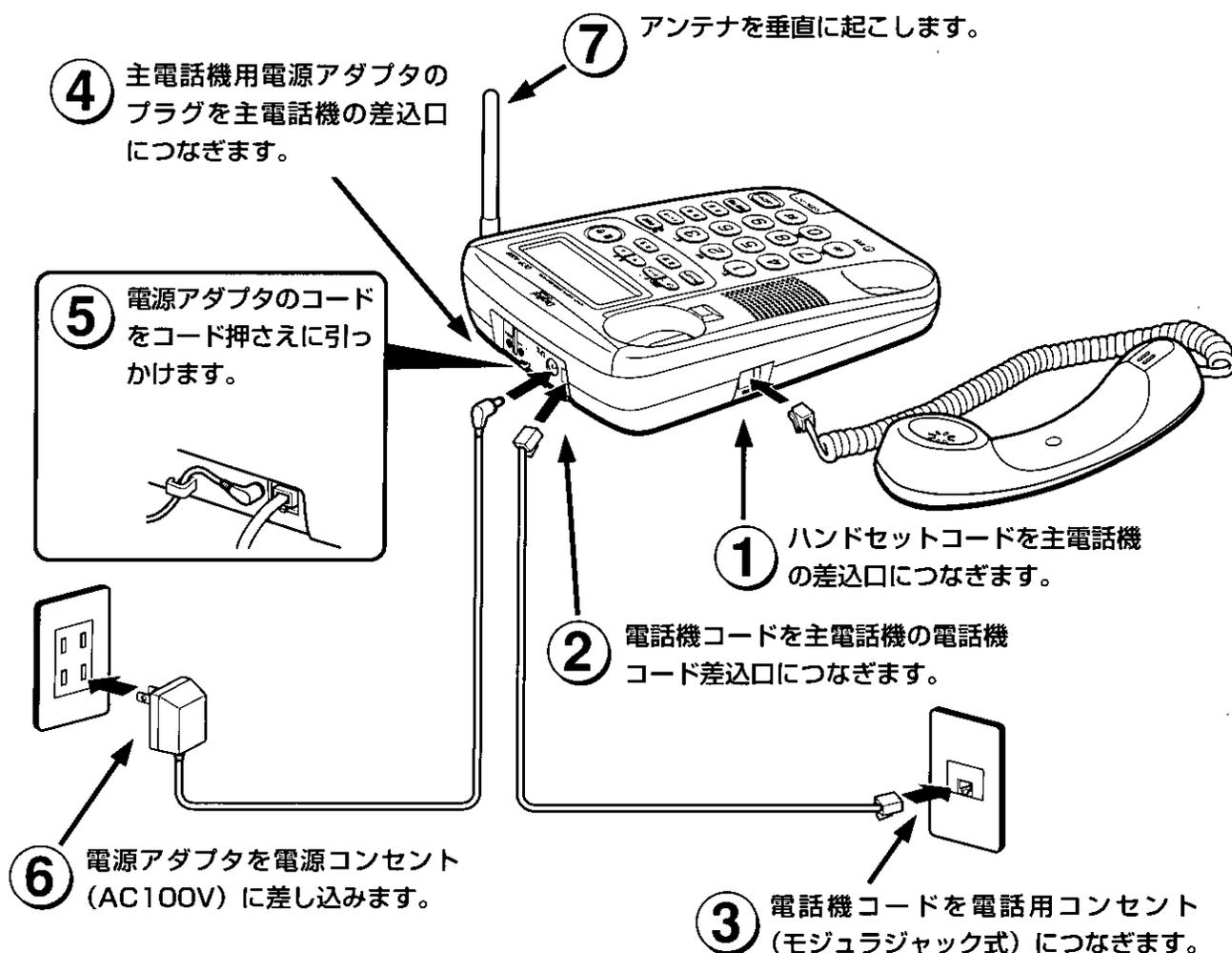
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

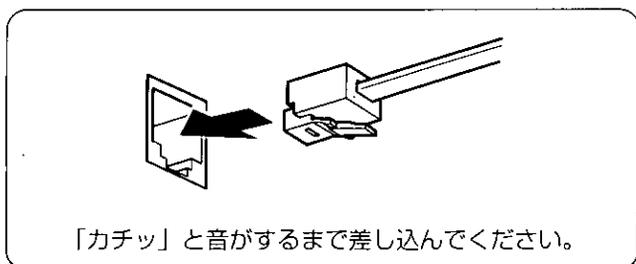
9 ご参考に

主電話機の準備をします

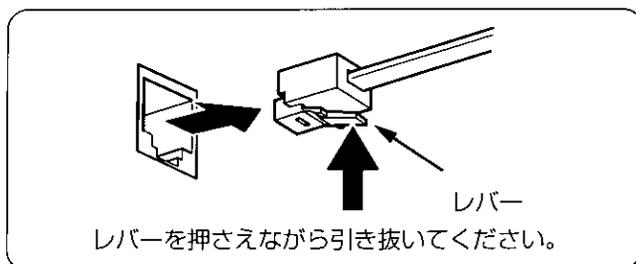
電話回線のコンセントがモジュラジャック式でないときは工が必要です。局番なしの116番(無料)またはNTT窓口等へご相談ください。



●ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



●ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



警告

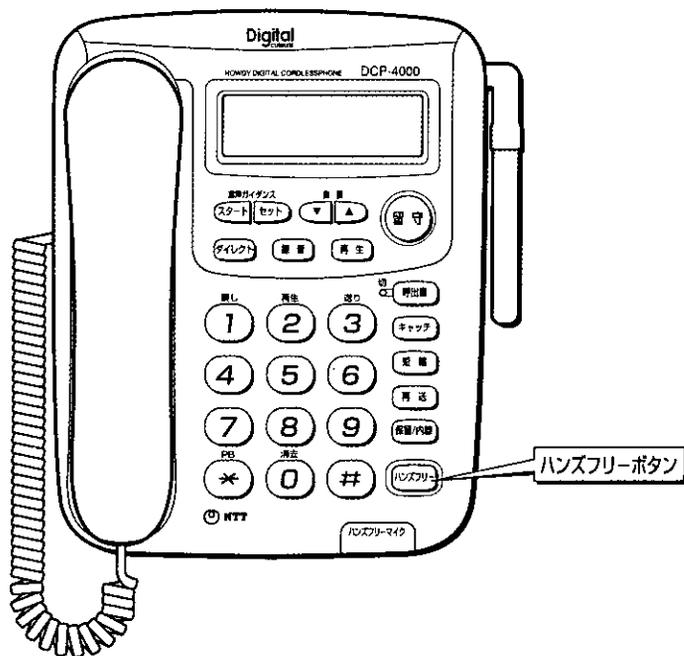
電源アダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

お知らせ

電源アダプタを電源コンセントに差し込むと、すべてのランプが点滅し、ディスプレイに「12:00」が点滅表示されます。

電話回線の設定をします

ご利用になっている電話回線の種別、ダイヤル速度を設定します。自動選択機能を利用して自動的に設定することができます。



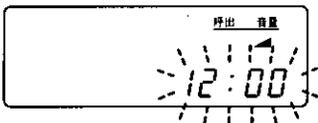
1 主電話機を電源に接続すると、すべてのランプが点滅します。



2 **ハンズフリー** ボタンを押します。



3 設定が終了すると、すべてのランプが消えます。



ワンポイント

- 電話回線、ダイヤル速度を手動で設定するには登録、設定操作で設定することができます。(☛P96)
ハンズフリー ボタンを押しても正しく設定されないときは、登録、設定操作でもう一度自動設定を行うか、ダイヤル回線(10PPS/20PPS)、プッシュ回線のいずれかを選んで設定してください。

お知らせ

- 構内交換機やホームテレホンに接続しているときは、自動的に設定できないことがありますので登録、設定操作で設定してください。(☛P96)
- ファクシミリや他の電話機を同じ回線に追加接続したときは、リセットボタンを押してから再度電話回線の設定を行ってください。

STOP お願い

- 主電話機の電源を接続したあと、ご使用になる前に必ず**ハンズフリー** ボタンを押して、電話回線を設定してください。電話回線が設定されていないと、電話をかけることはできません。
- 電話回線の種別、ダイヤル速度は正しく設定してください。正しく設定しないと、電話がかからなかったり、違う相手にかかったりします。

- 詳しくは、局番なしの116番(無料)またはNTT窓口等へお問い合わせください。
- PBX(構内交換機)等に接続したときは、その保守を担当している代理店等にお問い合わせください。
- 電話回線の種別、ダイヤル速度を間違えて設定していても、電話を受けることはできます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

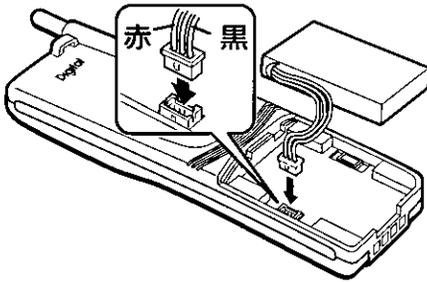
8 より便利に使う

9 ご参考に

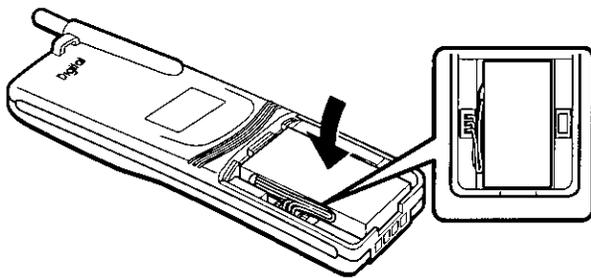
コードレス電話機の準備をします

■コードレス電話機の電源を入れる

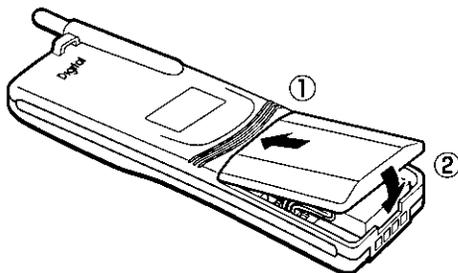
- ① 電池パックのコネクタを差し込みます。コネクタは黒いコードが手前になるようにして、最後まで確実に差し込みます。



- ② 電池パックを入れます。電池カバーを取り付けたとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



- ③ 電池カバーを取り付けます。コードをはさまないように注意して、「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

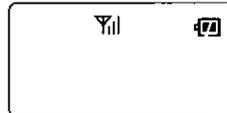


電池カバーの開け方 (➡P114)

- ④ (電源) ボタンを2秒以上押します。ディスプレイの表示が約1秒間点灯します。



ディスプレイの表示が約1秒間消えたあと、電話機が使用できる状態になります。



電池残量がない場合はディスプレイに表示されません。そのまま充電してからあらためて電源を入れ直してください。

- ⑤ 内線番号シールを貼ります。



内線番号シールはこの位置に貼ってください。

ワンポイント

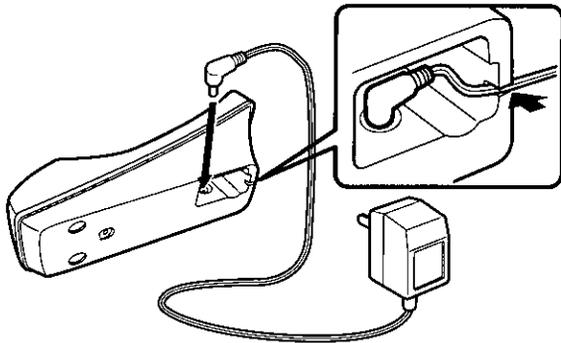
- 電源を切るには (電源) ボタンを2秒以上押します。

STOP お願い

- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だと、カバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。
- 送話口 (マイク)、受話口の上には、内線番号シールを貼らないでください。(➡P20)

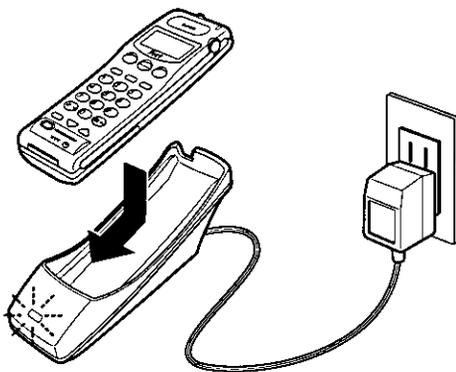
■コードレス電話機を充電する

- ① 充電器用電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差し込み口につなぎます。



- ② 電源アダプタを電源コンセント (AC100V) に差し込みます。

- ③ コードレス電話機を充電器に置き、5時間以上充電します。
充電が開始されると「ピッ」という確認音が鳴り、充電ランプが赤色に点灯します。



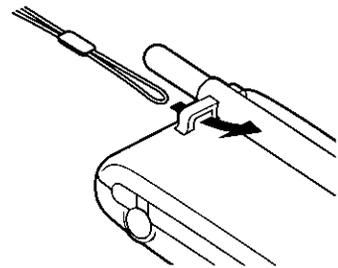
お知らせ

- 充電ランプは充電が完了すると、緑色に変わりますが、そのままコードレス電話機を充電器に置いておいてもかまいません。
- 充電中は、充電器やコードレス電話機があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。
- キーロックやダイヤルロックを設定した場合は充電確認音は鳴りません。

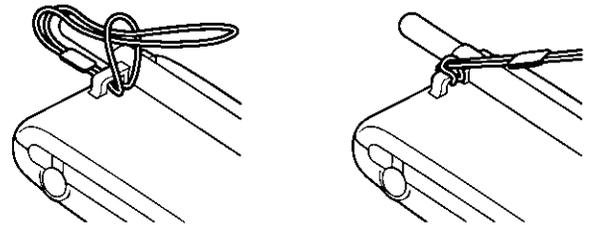
■ハンドストラップを取り付ける

携帯するとき、思わぬ落下を防ぐために手首に通してお使いいただくことをおすすめします。

- ① ハンドストラップの細いひもの部分を取り付け穴の下から通します。



- ② 出てきた細いひもの中に反対側のひもを通して引き絞ってください。



ワンポイント

- コードレス電話機を充電器に置いたときの確認音は確認音が鳴らないようにすることもできます。(P100)

STOP お願い

- はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず5時間以上充電してください。
- コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
- 充電端子が汚れていたり、異物がついていると、コードレス電話機を充電器に置いても充電ランプが赤く点灯しないことがあります。いつもきれいにおいてください。

警告

充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける、受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

コードレス電話機の準備をします

■モードを設定する

コードレス電話機は、使い方によってモードを切り替えます。PHSサービスに加入すると公衆モードとオートモードが利用できるようになります。また、複数の主電話機などに登録されたときもオートモードを利用できるようになります。

屋内モード

●屋内で利用する場合

主電話機に接続されている電話回線を通じて電話をかけたり、受けたりすることができます。



トランシーバモード

●トランシーバ通話を利用する場合

コードレス電話機を増設して、コードレス電話機どうして主電話機を介さず直接お話しできます。(通話料金はかかりません。)



公衆モード (PHSサービスの ご加入が必要)

●PHSサービスのみ利用する場合

PHSサービスエリア内であれば、電話をかけたり受けたりすることができます。



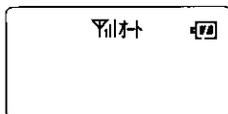
オートモード

●屋内モードと公衆モードの両方を利用する場合

(PHSサービスのご加入が必要)

屋内で使える範囲に入ると屋内モードになり、PHSサービスのエリアに入ると公衆モードに自動的に切り替わります。PHSサービスエリアに入っても屋内で使える範囲にいるときは、屋内モードになります。

〈屋内モードになると〉



〈公衆モードになると〉



●複数の主電話機などに登録した場合

他の主電話機の使える範囲に入ると、屋内モードの番号が切り替わります。

〈例〉

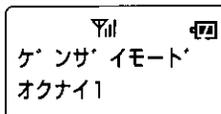
「オクナイ1 (屋内1)」 → 「オクナイ2 (屋内2)」

※ 複数の主電話機に登録して屋内モードと公衆モードの両方を利用する場合もオートモードを利用することができます。

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、モードボタンを2秒以上押します。

現在のモードが表示され、モードの切り替えが可能になります。

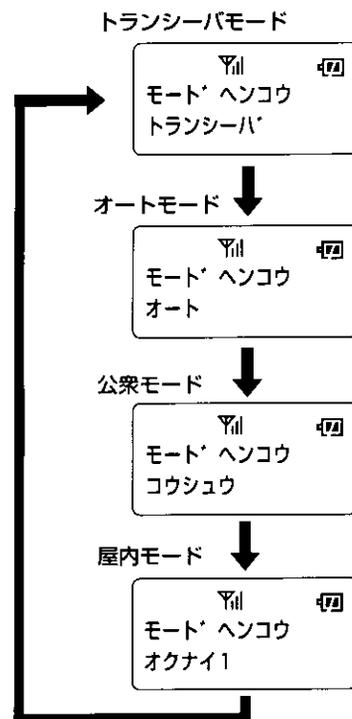
〈例〉 屋内モード



2 ご利用になるモードが表示されるまで、モードボタンを繰り返し押します。

利用できないモードは表示されません。

〈例〉



複数の主電話機などに登録されている場合、屋内モードは「オクナイ1 (屋内1)」 → 「オクナイ2 (屋内2)」 → 「オクナイ3 (屋内3)」の順に表示されます。

3 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、表示されているモードが設定されます。

■内線番号を確認する

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを2回押します。

現在のモードでの内線番号（公衆モードではPHSサービスの電話番号）が表示されます。

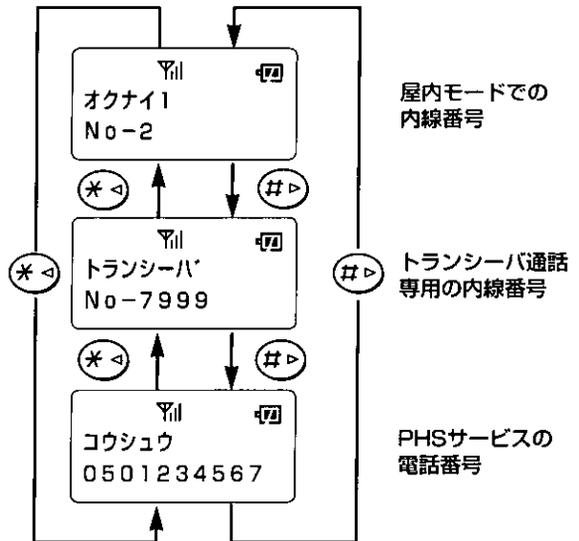
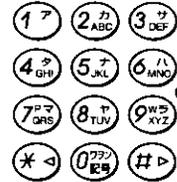


登録



2 *◀ ボタンまたは #▶ ボタンを押します。

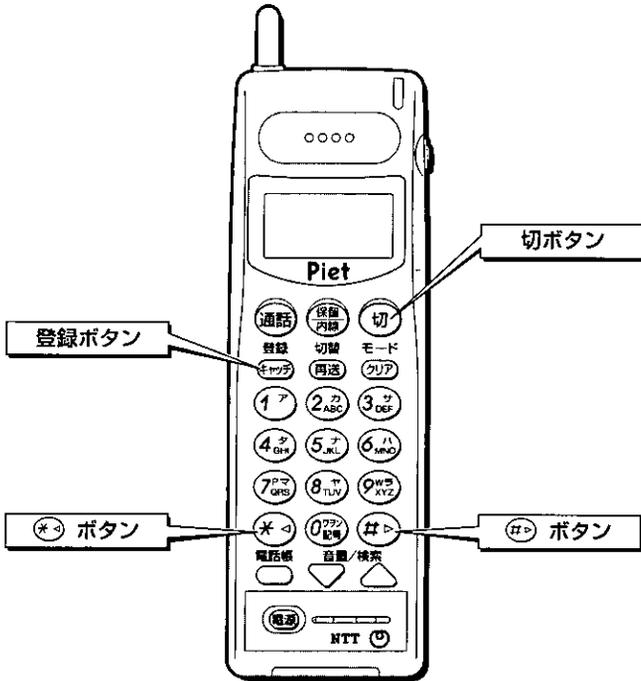
各モードの番号が順に表示されます。利用できないモードは表示されません。



複数の主電話機などに登録されている場合は、「オクナイ1（屋内1）」→「オクナイ2（屋内2）」→「オクナイ3（屋内3）」の順に屋内モードでの内線番号が表示されます。

3 (切) ボタンを押します。

内線番号などの表示が消えます。また、(切) ボタンを押さなくても約30秒たつと表示は自動的に消えます。



お知らせ

「ガイセン」が表示されていない状態とは、発信や着信、通話などの操作を行っていない状態のことです。このときディスプレイの文字や数字が表示される欄には、何も表示されていません。

1 お使いになる前に

2 電話を受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

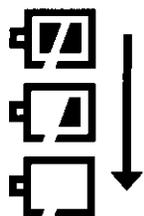
8 より便利に使う

9 ご参考に

コードレス電話機の準備をします

■電池残量を確認する

電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



通話できる時間

約2時間以上

約2時間未満

電池残量なし

(☛P115)

電池パックを交換したときは、必ず5時間以上充電してください。(☛P25)

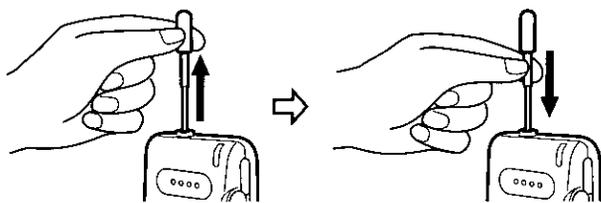
充電中は、電池残量は表示されません。

【電池の使用可能時間の目安】

条件		使用可能時間
屋内モード	待ち受け	約 100時間
	連続通話	約 4時間
トランシーバモード	待ち受け	約 50時間
	連続通話	約 4時間
公衆モード	待ち受け	約 95時間
	連続通話	約 4時間
オートモード	待ち受け	約 75時間
	連続通話	約 4時間

■アンテナを伸ばす

電話をかけるとき、電話がかかってきたときはアンテナを伸ばしてください。また、電波の状態を確認するときも伸ばしてください。



伸ばすとき

収納するとき

■電波の状態を確認する

お話しできる範囲（電波の届く範囲）は、モードにより次のようになります。

〈屋内モード〉

主電話機から見通し距離で約100m以内

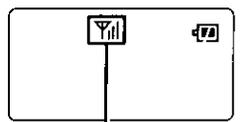
〈PHSサービスをご利用のとき〉

PHSサービスエリア内

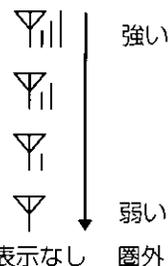
〈トランシーバモードのとき〉

コードレス電話機どうしが見通し距離で約100m以内

屋内モードでお使いのとき、またはPHSサービスご利用のときは、電話をかけたり、受けたりすることができる状態になると、ディスプレイに が表示されます。また、主電話機や公衆基地局からの電波の強さを確認することができます。



電波の強さ



や の表示のときは電波が弱いため、電話がかかりにくい場合があります。

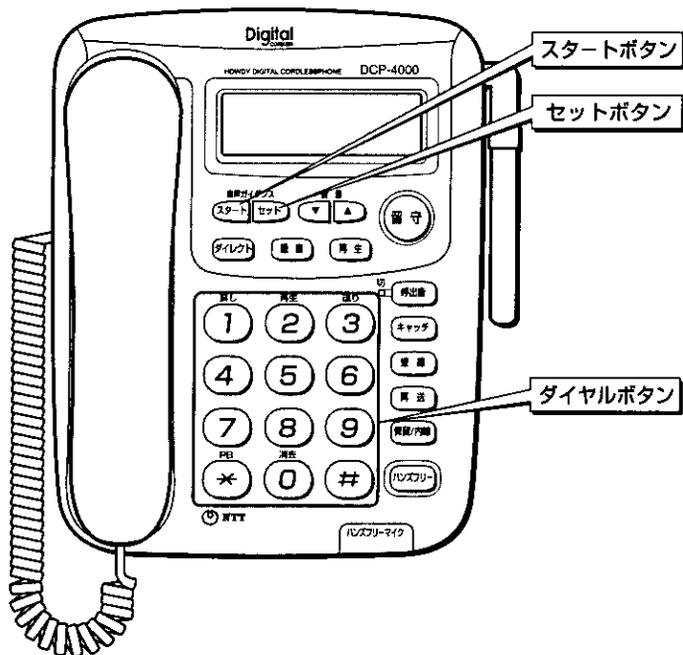
電波の届かない場所（圏外）では、お話しすることはできません。(☛P116)

お知らせ

屋内モードでお使いのときは、主電話機から100m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ内線電話により主電話機からの電波が弱い場所を確認しておくことをおすすめします。(☛P52)

曜日・時刻を合わせます

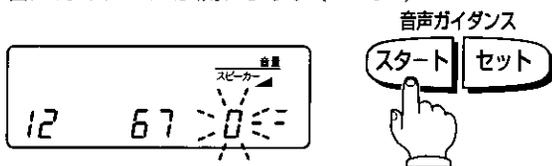
留守番電話では録音された曜日と時刻を自動的に記録します（タイムスタンプ）。ご使用になる前に、主電話機で曜日と時刻を合わせてください。



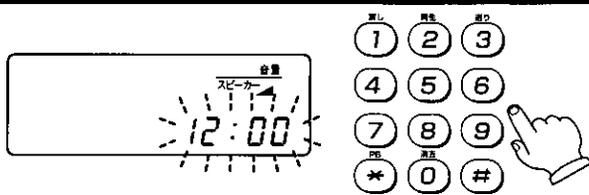
〈例〉土曜日午後3時30分に合わせる

1 ハンドセットを置いたまま、**スタート** ボタンを押します。

音声ガイダンスが流れます。(P94)

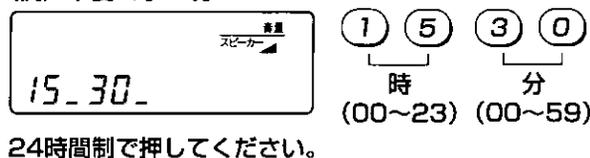


2 ①を押します。



3 時刻 (0000~2359) をダイヤルボタンで押します。

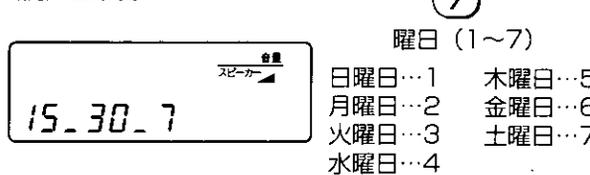
〈例〉午後3時30分



24時間制で押してください。

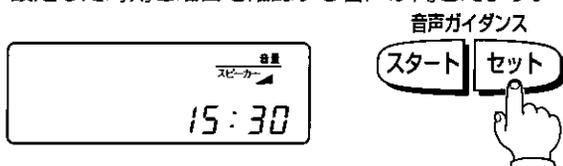
4 曜日 (1~7) をダイヤルボタンで押します。

〈例〉土曜日



5 **セット** ボタンを押します。

設定した時刻と曜日を確認する音声聞こえます。



確認する音声聞こえないときは、最初からやり直してください。

お知らせ

- 曜日・時刻を設定しないと、留守番電話のタイムスタンプは録音されません。
- 操作を間違えたときは、**セット** ボタンを押す前に**スタート** ボタンを押して、もう一度最初からやり直してください。
- 約72時間以上にわたって、停電したり電源アダプタを抜いていたときは、内蔵の時計が止まり主電話機のディスプレイには「12:00」の表示が点滅します。もう一度時刻を合わせ直してください。
- 設定中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
- 時刻の表示は目安です。誤差が生じたときは、時刻を合わせ直してください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSSサービスを利用する

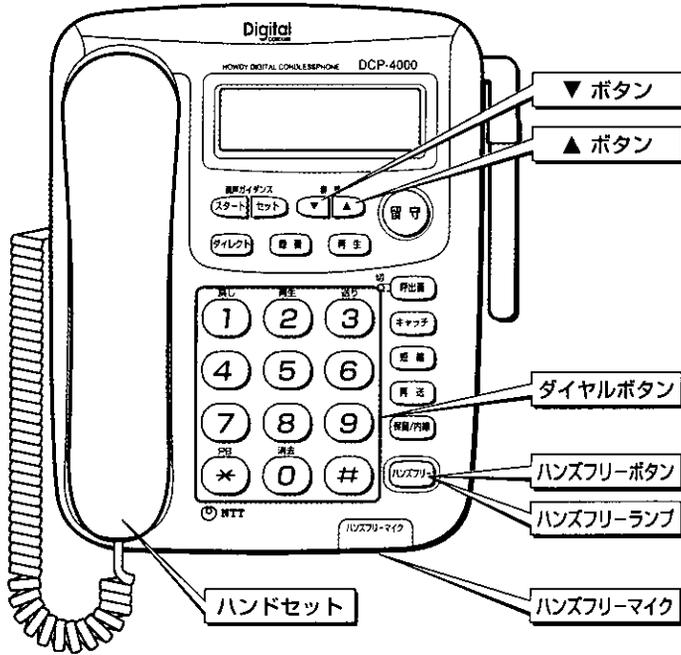
8 より便利に使う

9 ご参考に

主電話機で電話をかけるには (発信)

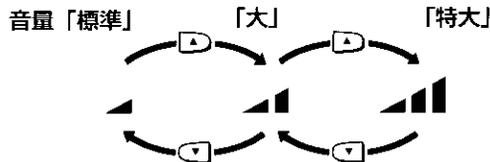
ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（ハンズフリー通話）があります。

コードレス電話機が使用中のときは、ディスプレイに表示されます。(P19) このとき、電話をかけることはできません。



ワンポイント

- お話しの途中でハンズフリー通話にするには
お話しの途中で「ハンズフリー」ボタンを押すと、ハンズフリー通話になります。そのままハンドセットを置いてても電話は切れません。お話しが終わったら「ハンズフリー」ボタンを押します。
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）
お話し中に、「▲」ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするとき、「▼」ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。受話音量の設定は、電話を切ると標準に戻ります。



お知らせ

- 通話時間は最大999分59秒「999'59」まで表示されます。1000分になると「0'00」から表示されます。
- 通話時間は目安の表示です。通話料金の請求と一致しないことがあります。

ハンドセットを取りあげてかける

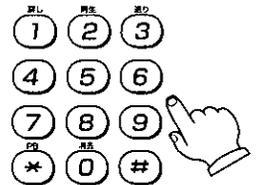
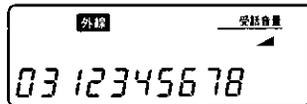
1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーン」という発信音を確認してください。



2 電話番号をダイヤルボタンで押しします。

電話番号が表示されます。



3 相手の方が出たらお話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

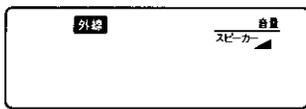
通話時間の表示が約5秒後に消えます。



ハンドセットを置いたままかける (ハンズフリー通話)

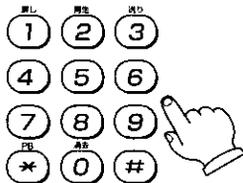
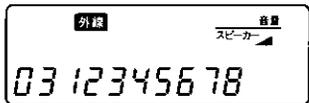
1 ハンドセットを置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。



2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイクに向かってお話しください。



通話時間が表示されます。



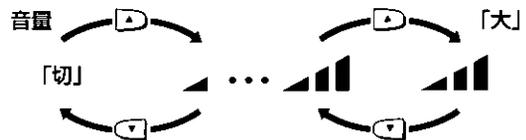
4 お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押します。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。



ワンポイント

- お話しの途中でハンドセットでのお話しに変えるには
お話しの途中でハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話しできるようになります。
- スピーカの音量を調節するには (スピーカ音量)
▶ ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ ボタンを押します。音量は8段階で切り替えることができます。お買い上げ時は中間の音量に設定されています。スピーカ音量の設定は、電話を切っても変わりません。



お知らせ

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50cm以内を目安としてお話しください。
- ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 附件を転送する

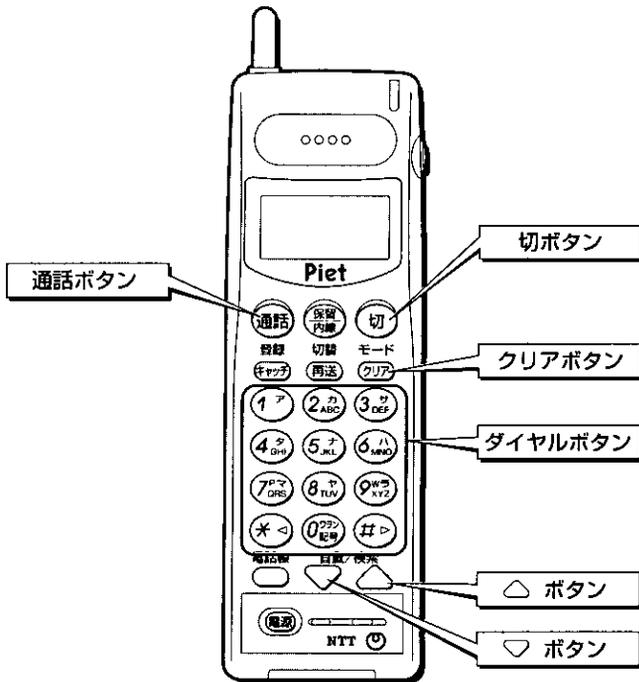
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に



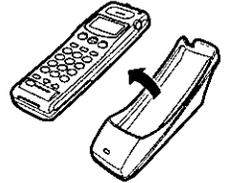
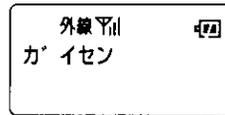
充電器から取りあげてかける方法（クイック通話）と、電話番号を確認してからかける方法（プリセット発信）があります。他の電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえ、電話をかけることはできません。



コードレス電話機を取りあげてかける (クイック通話)

1 充電器から取りあげます。

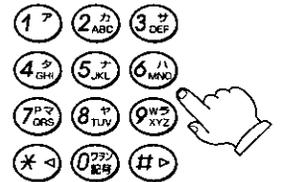
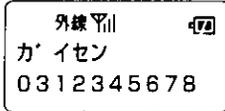
「ツー」という発信音が聞こえます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

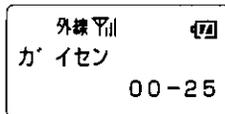
2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

「ガイセン」が消え、通話時間の表示が約5秒後に消えます。



充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

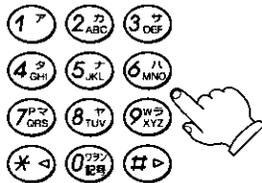
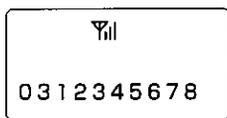
お知らせ

- お買い上げ時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話が設定されていると、以下のようになります。
 - 充電器から取りあげたあと、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかけられます。
 - 電話がかかってきたとき、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しができます。クイック通話ができないように設定を変更することもできます。(P98)
- ディスプレイに表示される電話番号は11桁までです。12桁目以降は右から左へ順次表示されます。

電話番号を確認してからかける (プリセット発信)

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、 電話番号をダイヤルボタンで押します。

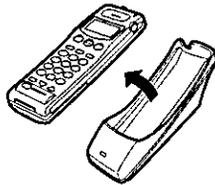
電話番号が表示されます。



電話番号を押し間違えたときは、**クリア** ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。

2 充電器から取りあげます。

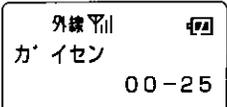
表示されている電話番号がダイヤルされます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

「ガイセン」が消え、通話時間の表示が約5秒後に消えます。

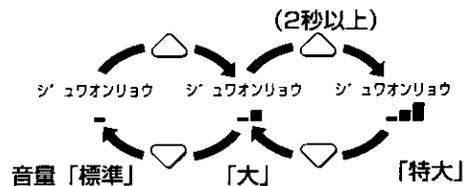


充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

ワンポイント

●相手の方が声聞き取りにくいときは（受話音量）

お話し中に、 ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、 ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。「大」から「特大」に変えるときは、 ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は電話を切っても変わりませんが、「特大」にしたときは、電話を切ると「大」に戻ります。また、電源を切ると「標準」に戻ります。



お知らせ

- 電池残量がなくなると「ピー」という音が約4秒間鳴ります。約1分後に電話が切れますので、お話しを終えて電話を切り、充電してください。
- 電波が弱くなると、電波の状態が や になり、お話しが途切れはじめます。主電話機に近づいてください。
- 通話時間は最大99分59秒「99-59」まで表示されます。100分になると「00-00」から表示されます。
- 通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

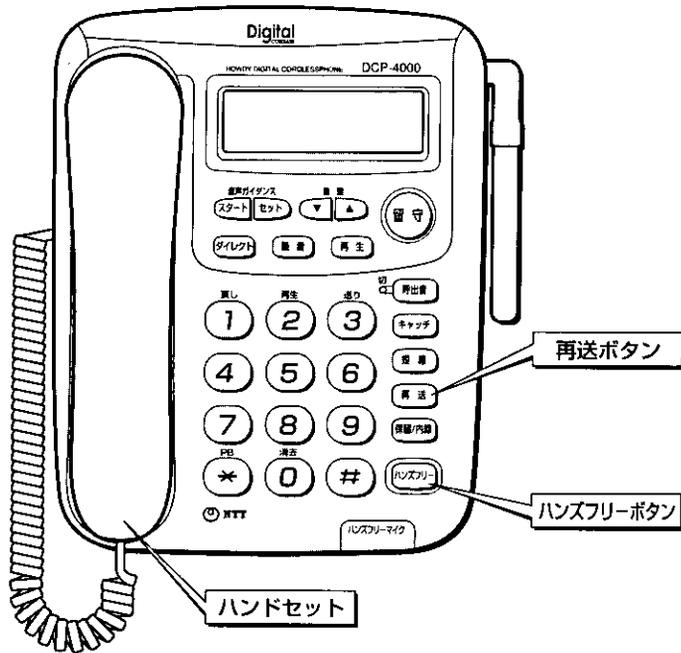
6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

かけたばかりの電話番号は、**再送** ボタンで簡単にかけることができます。かけることができるのは主電話機は最後の1件、コードレス電話機は最後の5件です。相手の方がお話し中などでかけ直すときなどに便利です。再ダイヤルは、主電話機、コードレス電話機ごとに最大40桁まで記憶されます。



主電話機で再ダイヤルする

1 ハンドセットを取りあげます。

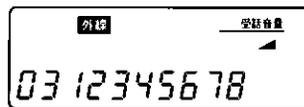
「ツー」という発信音を確認してください。



ハンズフリー通話でお話するときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。

2 **再送** ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。



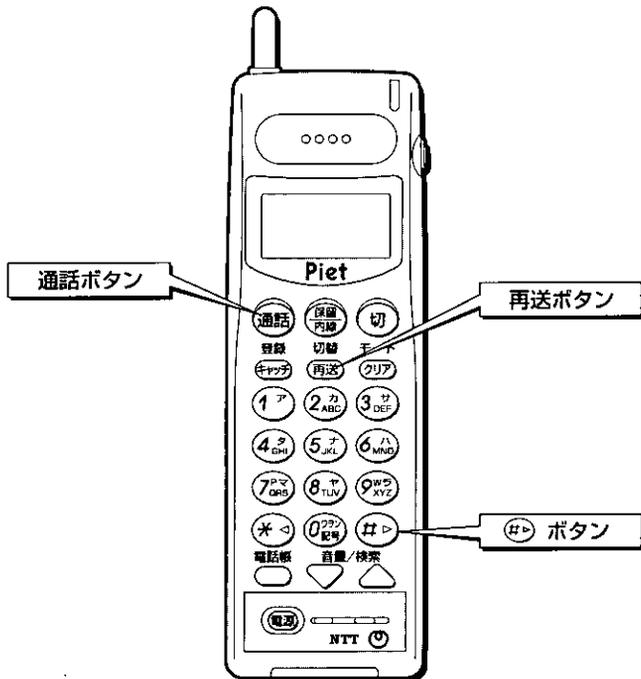
3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



お知らせ

- コードレス電話機でかけた電話番号を主電話機で再ダイヤルすることはできません。
- ダイヤルボタンを押したあとに**再送** ボタンを押すとポーズになります。
- *、#、ポーズも1桁として数えます。



ワンポイント

- クイック通話で再ダイヤルするには
充電器から取りあげて、**(再送)** ボタンを繰り返し押して電話番号を選びます。電話番号が表示されてから、約4秒後に表示されている電話番号がダイヤルされます。
- 再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去するには
①「ガイセン」が表示されていない状態で**(再送)** ボタンを繰り返し押す（消去する電話番号を表示させる）
②**(#)** ボタンを押す

お知らせ

- 主電話機でかけた電話番号をコードレス電話機で再ダイヤルすることはできません。
- ダイヤルボタンを押したあとに**(再送)** ボタンを押したときは、ポーズになります。
- PHSサービスを利用する場合は、市外局番から記憶されていないと再ダイヤルしても相手の方にはつながりません。
- 再ダイヤルが1件も記憶されていないときは、「サインウアリマセン」と表示されます。
- コードレス電話機の電源を切ると、再ダイヤルの内容は消去されます。
- *、#、ポーズも1桁として数えます。

コードレス電話機で再ダイヤルする

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、**(再送)** ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示されます。

〒11
0312345678

登録
(キャッチ)

切替
(再送)

モード
(クリア)

2 さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、**(再送)** ボタンを繰り返し押します。

最大5件前まで順に電話番号が表示されます。

〒11
0451234567

登録
(キャッチ)

切替
(再送)

モード
(クリア)

5件前の電話番号が表示されているとき、さらに**(再送)** ボタンを押すと最初に表示された電話番号に戻ります。

3 充電器から取りあげます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

外線 〒11 四
ガイセン
0451234567

充電器から外しているときは、**(通話)** ボタンを押します。

4 相手の方が出たら、お話しください。

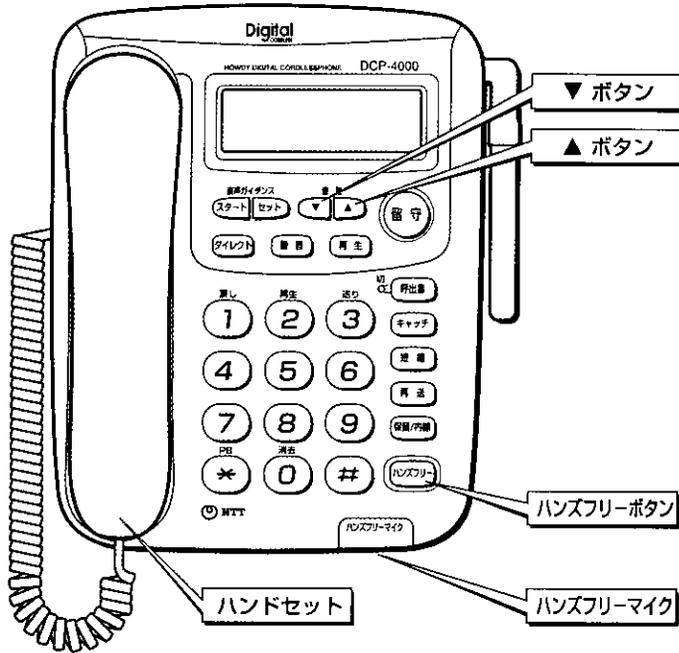
通話時間が表示されます。

外線 〒11 四
ガイセン
00-25

- 1 お使いになる前に
- 2 電話をかける
- 3 内線電話として使う
- 4 留守番電話を使う
- 5 リモコン操作する
- 6 用件を転送する
- 7 PHSサービスを利用する
- 8 より便利に使う
- 9 ご参考に



外から電話がかかってくると、主電話機とコードレス電話機の両方で着信音が鳴ります。主電話機では、ディスプレイに外からの電話であることが表示され、コードレス電話機では、着信ランプが点滅します。どちらの電話機からも受けることができます。



主電話機で受ける

1 着信音が鳴ります。

外からの電話であることが表示されます。



2 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話してください。

通話時間が表示されます。



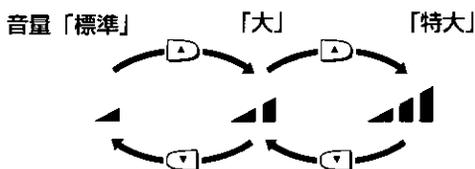
3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。

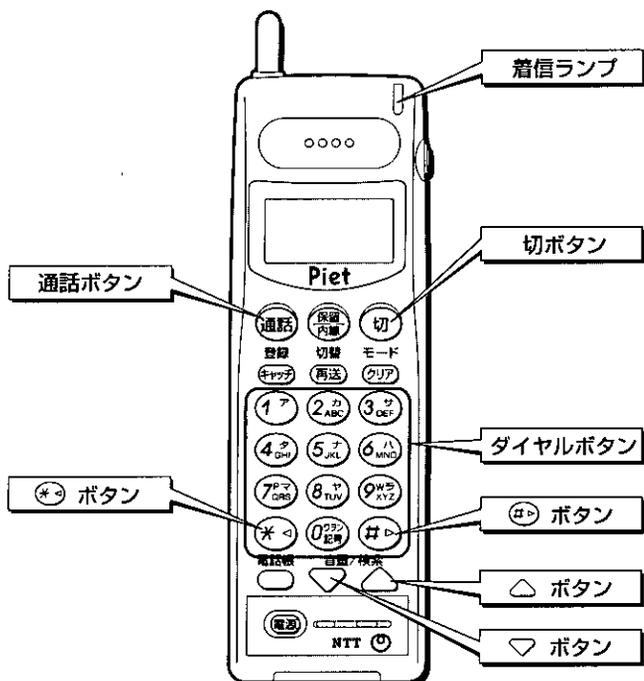


ワンポイント

- ハンズフリー通話で受けるには
ハンドセットを置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押します。そのままマイクに向かってお話しください。お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押します。
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）
お話し中に、**▲** ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、**▼** ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。受話音量の設定は電話を切ると標準に戻ります。



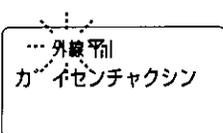
- 着信音を変えるには
主電話機の着信音量は、「大」「中」「小」の3段階で切り替えることができます。また、着信音を「切」に設定したり、着信音以外の2種類のメロディから選ぶことができます。（▶P82）



コードレス電話機で受ける

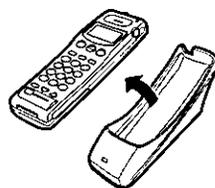
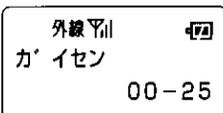
1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

外からの電話であることが表示されます。



2 充電器から取りあげて、相手の方とお話してください。

通話時間が表示されます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

3 お話が終わったら、充電器に置きます。

「ガイセン」が消え、通話時間の表示が約5秒後に消えます。



充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

お知らせ

- コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。
- コードレス電話機のモードが異なっていたり、電源を切っていると、電話がかかってきても受けられません。

ワンポイント

- 着信音の音量を変えるには
着信音は、「大」「中」「小」「切」の4段階で切り替えることができます。また、「小」→「中」→「大」と変わる「ステップトーン」にすることもできます。(●P83)
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは(受話音量)
お話し中に、△ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▽ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。「大」から「特大」に変えるときは、△ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は電話を切っても変わりませんが、「特大」にしたときは、「大」に戻ります。また、電源を切ると、「標準」に戻ります。
- ダイヤルボタンを押して電話に出るには(ANY KEY応答)
ANY KEY応答が設定されていると、電話がかかってきたとき**通話**ボタンだけではなくダイヤルボタン(0～9、*、#)のどれかを押しても電話に出ることができます。(●P98)

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

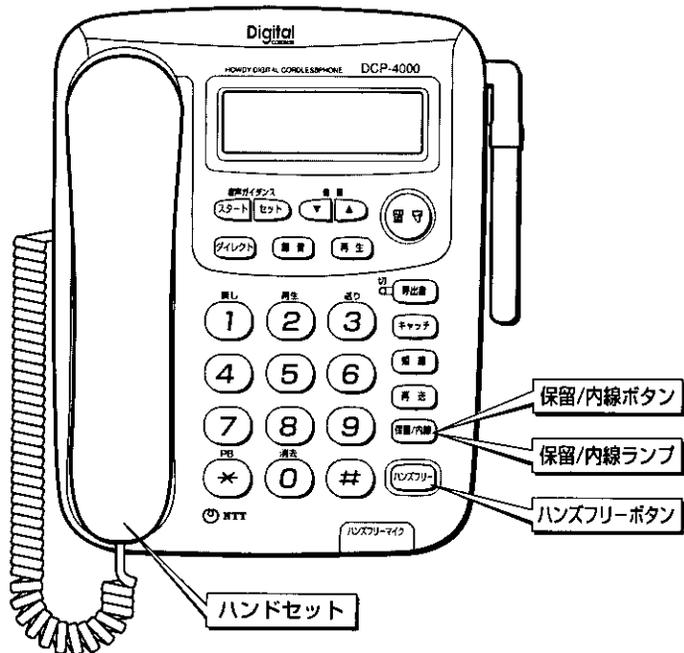
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

相手の方に待っていただくには (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の電話機でも電話に出ることができます。

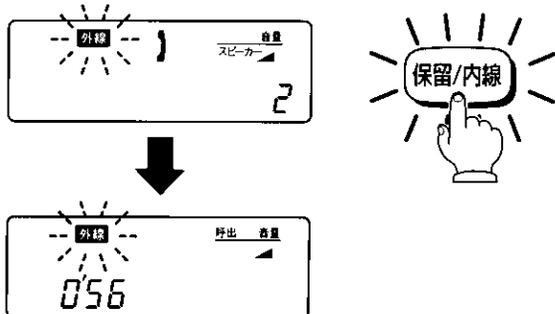


主電話機で保留にする

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 **保留/内線** ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

相手の方には、保留メロディが流れます。



保留メロディ…「カノン」
再び主電話機で出るときは、ハンドセットをそのままにしてください。

3 コードレス電話機で電話に出るときは、充電器から取りあげてお話しください。

コードレス電話機を充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押してお話しください。

3 主電話機で出るときは、ハンドセットを取りあげてお話しください。

主電話機のハンドセットを置かなかったときは、**保留/内線** ボタンを押してお話しください。
ハンズフリー通話でお話しするときは、**ハンズフリー** ボタンを押してお話しください。

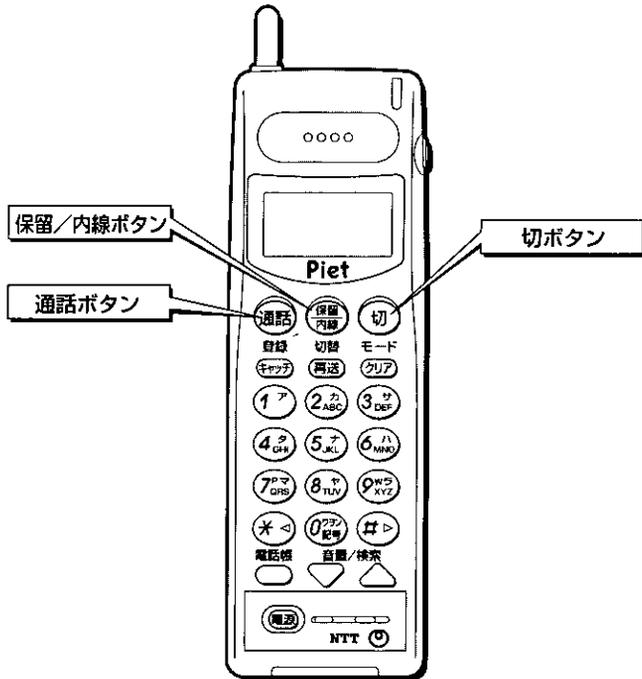
お知らせ

- 主電話機で保留にしてハンドセットを置か、またはコードレス電話機で保留にして充電器に置くと、保留開始から約3分後と約4分30秒後に「ピーピー…」という警報音がすべての電話機で鳴り、保留中であることをお知らせします (保留警報)。さらに保留を続けると、約5分後に電話は自動的に切れます。



- 主電話機で保留にしてコードレス電話機で出るときは、必ず主電話機のハンドセットを置いてください。ハンドセットを置いていないと、コードレス電話機で出ようとしても、「ツーツー…」という音がしてお話しすることはできません。
- 保留にした主電話機でハンドセットを置かなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー…」という警報音が鳴り、約30秒後に自動的にコードレス電話機でも出られるようになります。
- 主電話機で保留にしたとき、保留を解除する前にドアホンからの呼び出しにコードレス電話機で応答すると、コードレス電話機とドアホンの通話が終了するまで主電話機で保留を解除することはできません。

PHSサービスをご利用のときは、保留にしたあと充電器に置いたり **切** ボタンを押すと、通話が切れてしまいますのでご注意ください。



コードレス電話機で保留にする

1 お話し中に、相手の方に待っていたように伝えます。

2 **保留内線** ボタンを押して、充電器に置きます。

相手の方には、保留メロディが流れます。



充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

3 主電話機で出るときは、ハンドセットを取りあげてお話しください。

ハンズフリー通話でお話しするときは、**ハンズフリー** ボタンを押してお話しください。

3 コードレス電話機で電話に出るときは、充電器から取りあげてお話しください。

コードレス電話機を充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押してお話しください。

お知らせ

- コードレス電話機で保留にして主電話機で出るときには、必ずコードレス電話機を充電器に置くか **切** ボタンを押してください。充電器に置くか **切** ボタンを押さないと、主電話機で出ようとしても、お話しすることができません。
- 屋内モードで保留にしたあと、充電器に置かなかったとき、または **切** ボタンを押さなかったときは、約3分後に「ピーピー…」という警報音が鳴り、約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。
- PHSサービスをご利用のとき、保留メロディは流れません。相手の方には「プップッ」という音が流れ、こちらの声は聞こえなくなります。

ワンポイント

- 保留にしたコードレス電話機でまたすぐにお話しするときには **保留内線** ボタンを押して保留にしたあと充電器に置かずに、もう一度 **保留内線** ボタンまたは **通話** ボタンを押せば外の方とお話しすることができます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

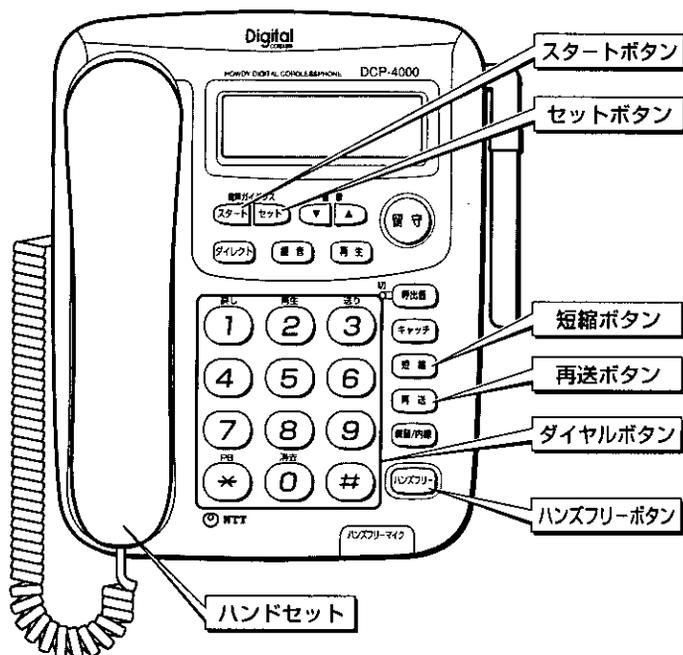
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

主電話機の短縮ダイヤルで 電話をかけるには (短縮ダイヤル)

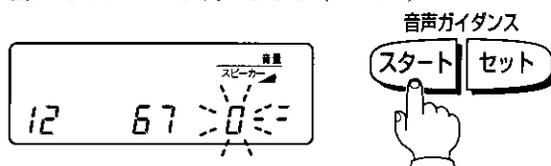
短縮ダイヤルは、主電話機で短縮番号0～9の10か所に登録することができます。短縮番号0には40桁までの電話番号を登録することができ、短縮番号1～9には20桁まで登録することができます。



短縮ダイヤルを登録する

1 ハンドセットを置いたまま、**スタート** ボタンを押します。

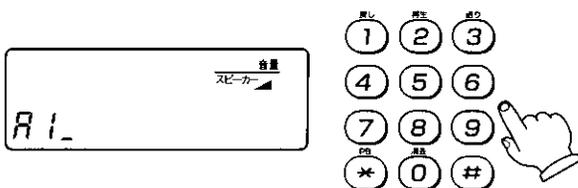
音声ガイダンスが流れます。(P94)



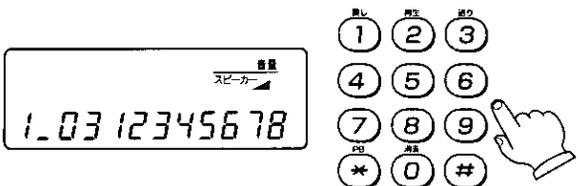
2 **短縮** ボタンを押します。



3 短縮番号 (0～9) の1桁の数字を押します。



4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。



*、#も1桁として数えます。
間違えて入力したときは、**スタート** ボタンを押して登録を中止し、最初からやり直してください。

5 **セット** ボタンを押します。

設定した電話番号を確認する音声が聞こえます。



ワンポイント

● 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するにはポーズを入れたいところで、**再送** ボタンを押します。
再送 ボタンを1回押すごとに約3.8秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。
ポーズを入れる例 (P75)

● 短縮ダイヤルを消去するには登録の操作を行い、手順4で電話番号を押すかわりに**ハンズフリー** ボタンを押します。

お知らせ

- 短縮番号0の短縮ダイヤルは留守番電話の用件を転送するときの転送先としてご利用ください。(P74、75)
- 操作中に電話がかかってきたときは、操作は無効となります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

短縮ダイヤルで電話をかける

1 ハンドセットを置いたまま、短縮ボタンを押します。



2 短縮番号（**0**～**9**の1桁の数字）を押します。

「短縮…は、…です。」という音声がかえ、登録されている電話番号が表示されます。



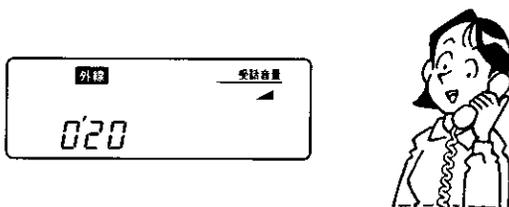
3 ハンドセットを取り上げます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



ハンズフリー通話でお話するときには、ハンドセットを取り上げるかわりに「ハンズフリー」ボタンを押します。

4 相手の方が出たら、お話しください。



ワンポイント

●ハンドセットを取りあげてからかけるには

- ①ハンドセットを取りあげてから、「短縮」ボタンを押す
- ②短縮番号（**0**～**9**）を押す

●長い電話番号をかけるときは（ミックスダイヤル）

ダイヤルボタンで押すマニュアルダイヤルと再ダイヤル、短縮ダイヤルを組み合わせることができる。かけることができる組み合わせは以下の表のとおりです。

後に押す 先に押す	マニュアル ダイヤル	短縮ダイヤル	再ダイヤル
マニュアルダイヤル	—	○*1	×*2
短縮ダイヤル	○	○	×
再ダイヤル	○	○	×

表の見方

*1 マニュアルダイヤル→短縮ダイヤルの順でかけることができる

*2 マニュアルダイヤル→再ダイヤルの順でかけることはできない

ミックスダイヤルでかけたあとの再ダイヤルには、1件にミックスダイヤルのすべての番号が記憶されます。

〈短縮ダイヤル→マニュアルダイヤルの順でかける例〉

①ハンドセットを取り上げる

②「短縮」ボタンを押す

③短縮番号（**0**～**9**）を押す

④続きの番号をダイヤルボタンで押す

ミックスダイヤルのときは、ハンドセットを置いたままかけることはできません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

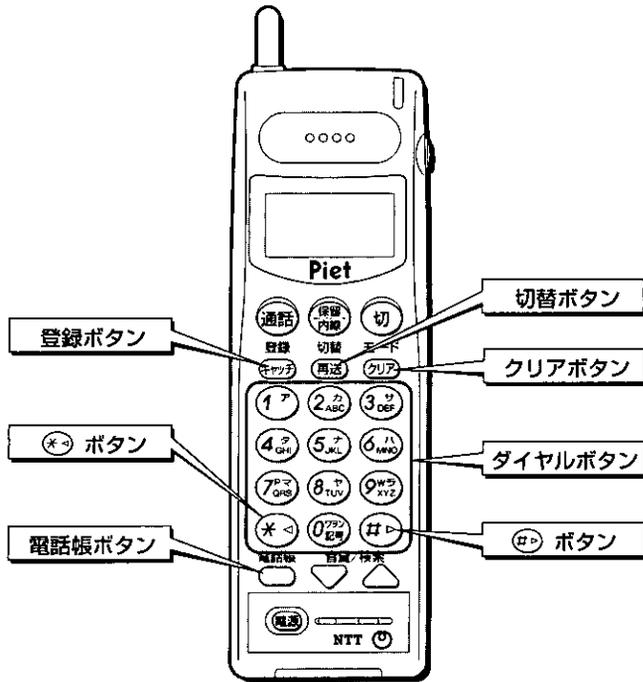
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

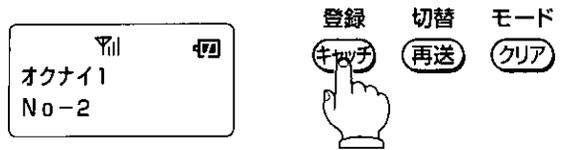
コードレス電話機の電話帳ダイヤルで 電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

コードレス電話機でよく利用する電話番号は、前もって電話帳ダイヤルに登録しておくとう便利です。電話帳ダイヤルは、1件につき8文字の名前と20桁の電話番号を最大50件まで登録することができます。

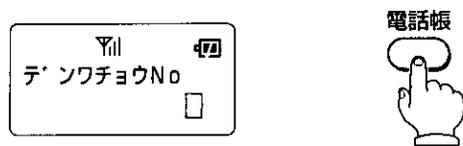


電話帳ダイヤルに登録する

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを2回押して、内線番号またはPHSサービスの電話番号を表示させます。

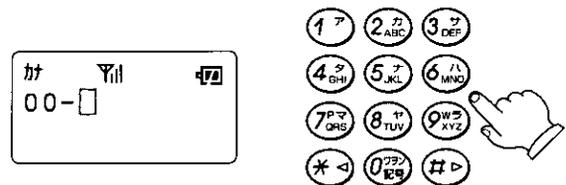


2 電話帳ボタンを押します。



3 登録番号 (00~49の2桁の数字) または * ボタンを2回押します。

名前を入力するカーソルが表示されます。



* ボタンを2回押すと、まだ登録されていない一番小さい番号が自動的に表示されます。

登録番号は、電話帳ダイヤルを検索して電話をかけたり、電話帳ダイヤルを修正するときなどに使います。

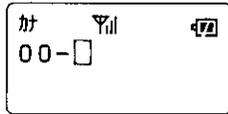
お知らせ

手順3の操作ですでに50件登録されているときは、* ボタンを2回押すと「トウロクデキマセン」と表示されますので、不要な電話帳ダイヤルを消去してもう一度最初からやり直してください。(P49)

名前の入力

4 切替ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選びます。

切替ボタンを押すたびにカナ／英字／数字（表示なし）が切り替わります。



登録 切替 モード
キヤッチ 再送 クリア



名前を入力しないときは手順6へ進みます。

5 文字が割り当てられたボタンを押して、名前を入力します。

入力した文字が表示されます。

〈例〉「カイシャ」と入力するとき

〔カナ〕表示の状態

- ① 2カ(ABC) を1回押す…カ ④ 8ヤ(TUV) を4回押す…ヤ
② 1ア(A) を2回押す…イ

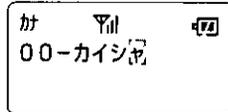
③ 3シ(DEF) を2回押す…シ

1ア 2カ 3シ

4タ 5チ 6ハ

7マ 8ヤ 9ワ

* ← 0 222 222 # ▷



名前は8文字まで入力することができます。

間違えて入力したときは、* ← ボタンまたは # ▷ ボタンを押して修正したい文字にカーソルを移動するか、クリア ボタンを押して名前を消し、入力し直してください。

ディスプレイ 入力ボタン	〔カナ〕表示	〔英〕表示	数字 (表示なし)
1ア	アイウエオ	—	1
2カ	カキクケコ	ABCabc	2
3シ	サシスセソ	DEFdef	3
4タ	タチツテト	GHIghi	4
5ナ	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6ハ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7マ	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8ヤ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
9ワ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	ワラン 〃 ー 空白	[] - : . 空白	0
* ←	←カーソルを左に		*
# ▷	▷カーソルを右に		#

ワンポイント

●文字を入力するときは

- ①左の表のボタンを繰り返し押す
(割り当てられた文字が順に表示される)

〈例〉〔カナ〕表示のとき

8ヤ(TUV) を繰り返し押すと、表示される文字が以下のように変わります。

ヤ→ユ→ヨ→ヤ→ユ→ヨ→ヤ→…

- ②希望する文字が表示されたら、次の文字のボタンを押すか # ▷ ボタンを押してカーソルを動かす

●同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するには
〔カナ〕または〔英〕表示のとき # ▷ ボタンを押してカーソルを右に動かして入力します。

〈例〉ササ

- ① 3シ(DEF) を1回押す
② # ▷ ボタンを押してカーソルを右に動かす
③ 3シ(DEF) を1回押す

1
お使いに
なる前に

2
電話を
かける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

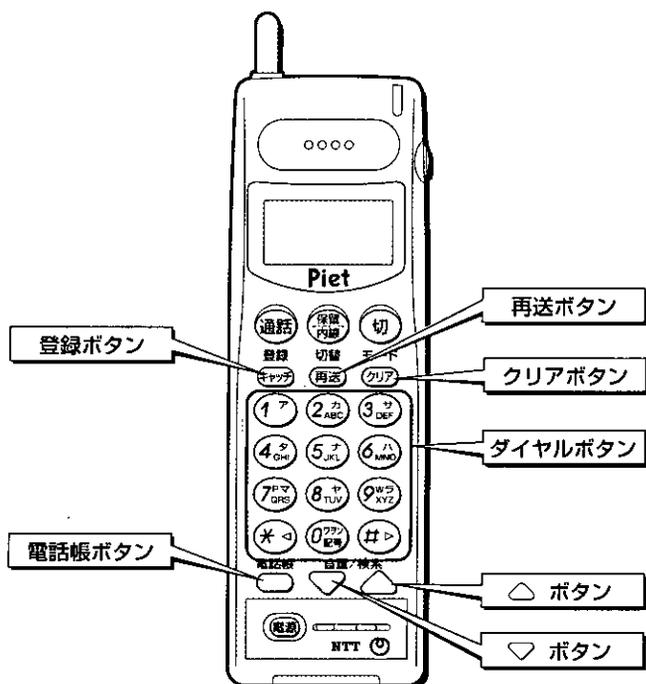
6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

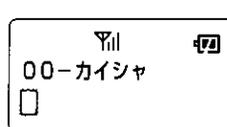
コードレス電話機の電話帳ダイヤルで電話をかけるには (電話帳ダイヤル)



電話番号の入力

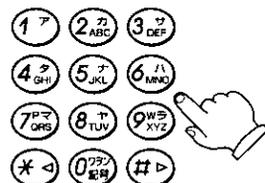
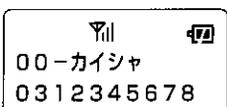
6 ▽ ボタンを押します。

カーソルが下段に表示され、電話番号の入力になります。



△ ボタンを押すと、名前の入力に戻ります。

7 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。



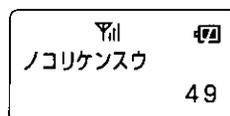
電話番号を間違えて入力したときは、(クリア) ボタンを押して電話番号を消し、入力し直してください。

電話番号は20桁まで登録することができます。*、# も1桁として数えます。

市外局番から登録しないと、PHSサービスでは利用できません。

8 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、電話帳ダイヤルが登録され、残りの登録できる件数が表示されます。



続けて電話帳ダイヤルを登録するときは、登録ボタンを押すかわりに電話帳ボタンを押して、手順3から繰り返します。



ワンポイント

- 電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録するにはポーズを入れたいところで、(再送) ボタンを押します。(再送) ボタンを1回押すごとに約3.8秒のポーズが入ります。ポーズも1桁として数えます。また、ポーズを1桁目に登録することはできません。

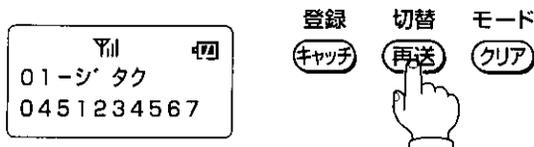
ポーズを入れる例 (P75)

再ダイヤルに記憶されている電話番号を 電話帳ダイヤルに登録する

1 電話帳ダイヤルに登録する操作の手
順1~6を行います。(P42)

2 **再送** ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示されます。



さらに前にかけた電話番号に登録するときは、**再送**
ボタンを繰り返し押してその電話番号を表示させます。
再ダイヤルに1件も記憶されていないときは、「サイソ
ウアリマセン」と表示されます。

3 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、再ダイヤルの電話番号が電
話帳ダイヤルに登録されます。



続けて電話帳ダイヤルに登録するときは、登録ボタ
ンを押すかわりに電話帳ボタンを押して、電話帳ダイ
ヤルに登録する手順3から繰り返します。

お知らせ

- 再ダイヤルに21桁以上の電話番号が記憶されてい
るときは、先頭から20桁までが登録されます。21桁
以降の電話番号は登録されません。
- 再ダイヤルに市外局番が記憶されていないと、登録
した電話帳ダイヤルをPHSサービスで利用するこ
とはできません。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は
無効になります。もう一度最初からやり直してくだ
さい。

1 お使
する
前に

2 電話
を
受
ける

3 内
線
電
話
と
して
使
う

4 留守
番
電
話
を
使
う

5 リ
モ
コ
ン
操
作
す
る

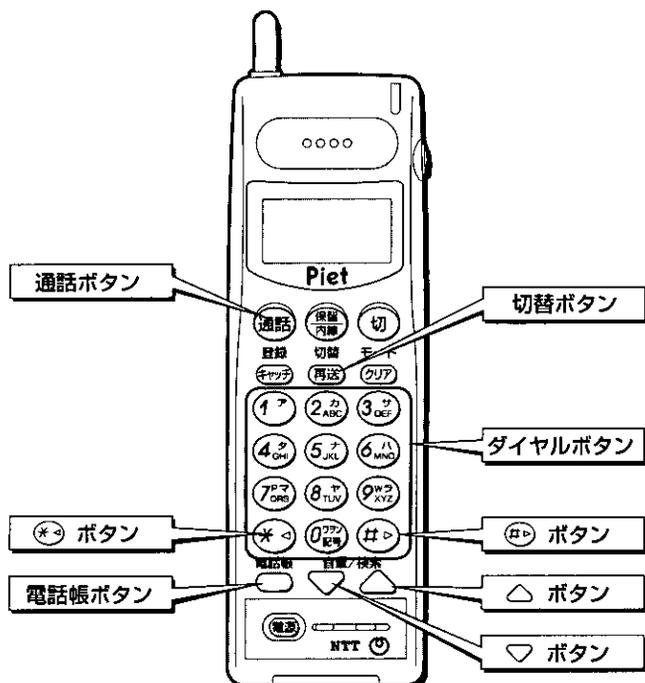
6 用
件
を
転
送
す
る

7 PHS
サ
ー
ビ
ス
を
利
用
す
る

8 より
便
利
に
使
う

9 ご
参
考
に

コードレス電話機の電話帳ダイヤルで電話をかけるには (電話帳ダイヤル)



ワンポイント

- 名前を検索するときの電話帳ダイヤルの順番
 名前を検索するとき、電話帳ダイヤルは、入力した名前をもとに次の順番で検索されます。
 記号 (空白、#、*、.、-、. の順)
 ↓
 数字 (0、1…9、: の順)
 ↓
 英字 (A…Z、[,], a…z の順)
 ↓
 カタカナ (ヲ、ア、イ…ツ、一、ア、イ…ン、*、° の順)
- 名前の先頭の1文字を入力するかわりに▽ボタンまたは△ボタンを押すと
 手順2の操作で切替ボタンを押すかわりに▽ボタンを押すと、名前を検索するときの電話帳ダイヤルの順番で電話帳ダイヤルが表示されます。△ボタンを押すと、逆の順番で表示されます。

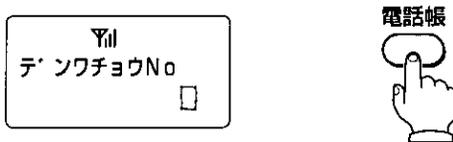


お知らせ

- 検索する文字は1文字しか入力できません。2文字目を入力すると、1文字目の上書きされます。
- 電池パックを交換するときや、電池残量がなくなっても電話帳ダイヤルは消去されません。

名前で検索してかける

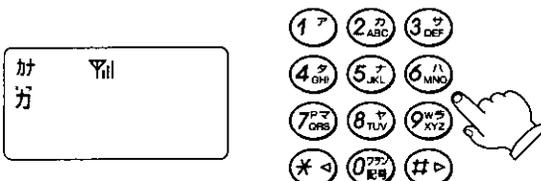
1 「ガイセン」が表示されていない状態で、電話帳ボタンを押します。



2 切替ボタンを押して、名前の先頭の文字の種類を選びます。



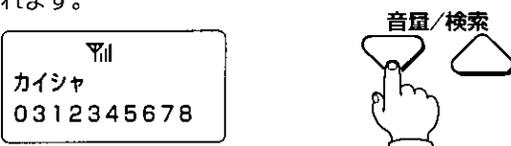
3 名前の先頭の1文字をダイヤルボタンで入力します。



文字の入力 (→P43)

4 ▽ボタンまたは△ボタンを押します。

名前を検索するときの順番で電話帳ダイヤルが表示されます。



表示された電話帳ダイヤルがかけたいものでないときは、▽ボタンまたは△ボタンを繰り返し押します。

入力した文字で始まる名前がないときは、「ガイドウアリマセン」と表示されます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

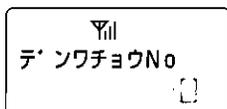
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

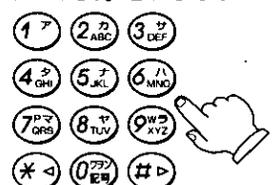
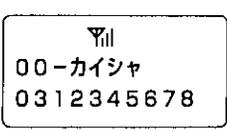
登録番号で検索してかける

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、電話帳ボタンを押します。



2 登録番号(00~49の2桁の数字)をダイヤルボタンで押します。

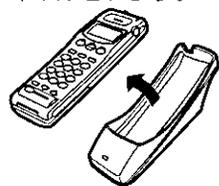
登録されている電話帳ダイヤルが表示されます。



押した登録番号に登録されていないときは、「ガイトウアリマセン」と表示されます。もう一度登録番号を押してください。

3 かけたい電話帳ダイヤルが表示されたら、充電器から取りあげます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

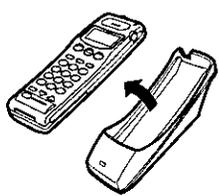
4 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

●登録番号を押すかわりに **#▷** ボタンまたは ***◁** ボタンを押すと
手順2の操作で登録番号のかわりに **#▷** ボタンを押すと、一番小さい登録番号の電話帳ダイヤルから順に表示されます。***◁** ボタンを押すと、一番大きい登録番号の電話帳ダイヤルから順に表示されます。

5 かけたい電話帳ダイヤルが表示されたら、充電器から取りあげます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

6 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

●長い電話番号をかけるときは(ミックスダイヤル)
ダイヤルボタンで押すマニュアルダイヤルと再ダイヤル、電話帳ダイヤルを組み合わせることができます。かけることができる組み合わせは以下の表のとおりです。

後に押す 先に押す	マニュアル ダイヤル	電話帳 ダイヤル	再ダイヤル
マニュアルダイヤル	-	○*1	×*2
電話帳ダイヤル	○	○	×
再ダイヤル	○	○	×

表の見方

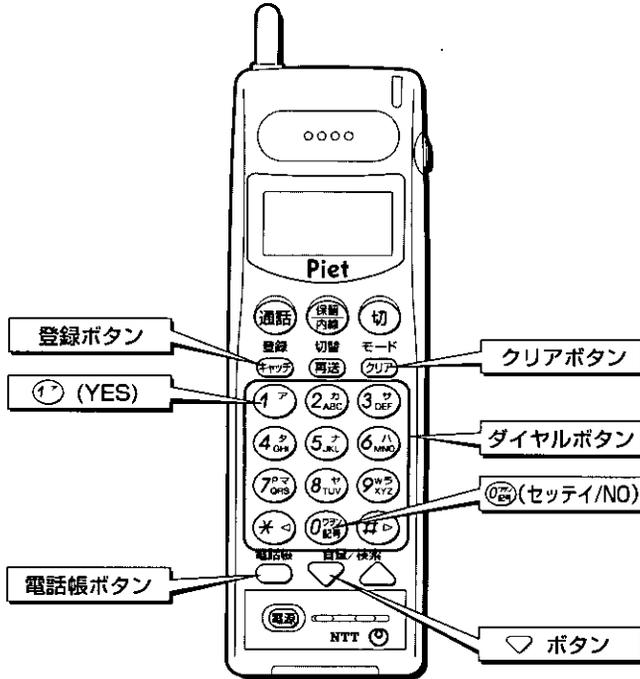
- *1 マニュアルダイヤル→電話帳ダイヤルの順でかけることができる
- *2 マニュアルダイヤル→再ダイヤルの順でかけることはできない

ミックスダイヤルでかけたあとの再ダイヤルには、1件にミックスダイヤルのすべての番号が記憶されます。

〈電話帳ダイヤル→マニュアルダイヤルの順でかける例〉

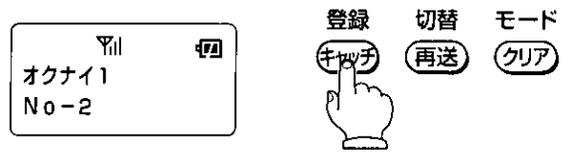
- 電話帳ボタンを押す
- 電話帳番号(00~49)を押す
- コードレス電話機を充電器から取りあげる
- 続きの番号をダイヤルボタンで押す

コードレス電話機の電話帳ダイヤルで電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

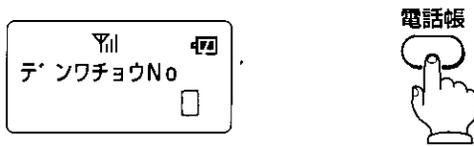


電話帳ダイヤルを修正する

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押して、内線番号またはPHSサービスの電話番号を表示させます。

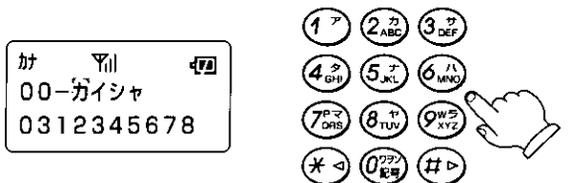


2 電話帳ボタンを押します。



3 修正する電話帳ダイヤルの登録番号(00~49の2桁の数字)をダイヤルボタンで押します。

登録されている電話帳ダイヤルが表示されます。



4 電話帳ダイヤルを登録する操作の手順4~7を行います。(P43)

5 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、電話帳ダイヤルが修正されます。

続けて電話帳ダイヤルを修正するときは、登録ボタンを押すかわりに、電話帳ボタンを押して手順3から繰り返します。



お知らせ

電話番号は、文字の修正と同様に修正したい箇所だけを修正することはできません。ダイヤルボタンを押した時点で、登録されている電話番号は消去されます。

電話帳ダイヤルを1件ずつ消去する

1 電話帳ダイヤルを修正する操作の手順1~3を行い、消去する電話帳ダイヤルを表示させます。(←P48)

2 **クリア** ボタンを押します。

名前が消去されます。



3 **▽** ボタンを押します。

カーソルが下段に表示されます。



4 **クリア** ボタンを押します。

電話番号が消去されます。



5 **登録** ボタンを押します。

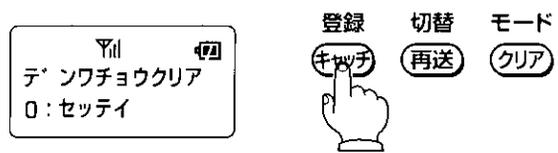
「ピー」という音が鳴って、電話帳ダイヤルが消去されます。



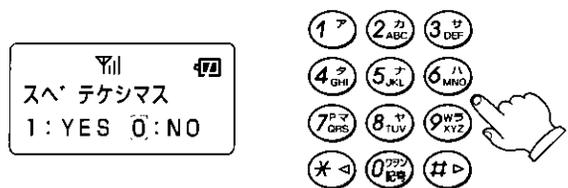
登録ボタンを押すかわりに電話帳ボタンを押すと、続けて電話帳ダイヤルを消去することができます。

電話帳ダイヤルをすべて消去する

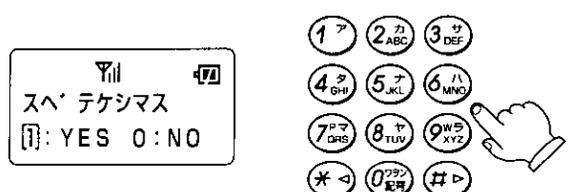
1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押して、「デンワチョウクリア」を表示させます。



2 **0** (セッテイ) を押します。



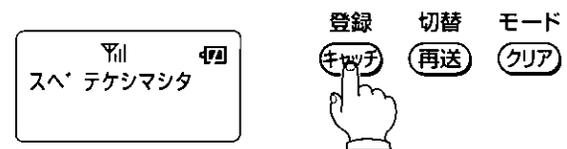
3 **1** (YES) を押します。



消去を中止するときは、**0** (NO) を押します。

4 **登録** ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、電話帳ダイヤルがすべて消去されます。



1 お使いに
なる前に

2 電話をかける
受ける

3 内線電話
として使う

4 留守番電話
を使う

5 リモコン
操作する

6 用件を転送
する

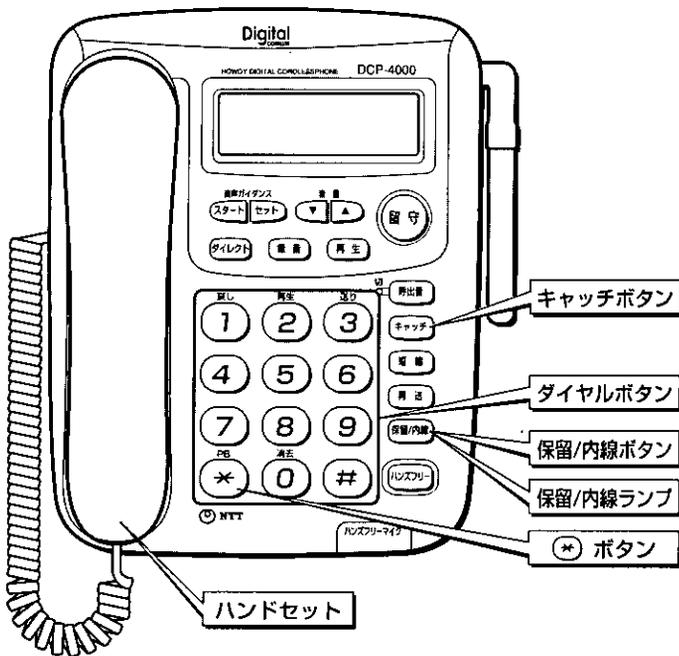
7 PHSサービス
を利用する

8 より便利に
使う

9 ご参考に



主電話機からコードレス電話機、コードレス電話機から主電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。

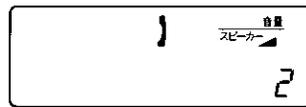


主電話機から呼び出す

呼び出す方

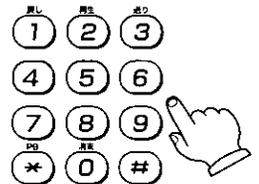
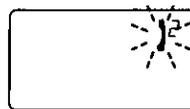
1 ハンドセットを置いたまま、保留/内線 ボタンを押します。

「プー」という音を確認してください。



2 呼び出すコードレス電話機の内線番号 (②～⑤) を押します。

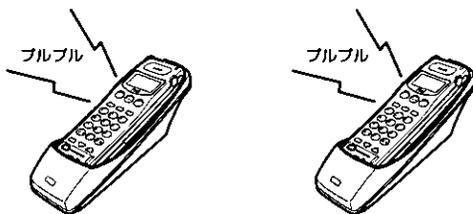
呼出音が聞こえます。



内線番号3～5は増設したコードレス電話機です。

ワンポイント

- 呼び出しを中止するには
手順2のあと、保留/内線 ボタンを押します。
- 保留/内線 ボタンを押したあとに、外の方へ電話をかけるには
手順2の操作で 0 を押すと、「ツー」という発信音が聞こえ、外の方へ電話をかけられるようになります。
- すべてのコードレス電話機を一齐に呼び出すには (一齐呼び出し: コードレス電話機を増設しているとき)
手順2の操作で内線番号のかわりに * ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機で一齐に呼出音が鳴ります。



呼び出された方は、どのコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、応答したコードレス電話機の内線番号が表示されます。

3 呼び出された方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



ハンドセットを取りあげずにお話しすることもできます。

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ハンドセットを取りあげずにお話ししていたときは、保留/内線 ボタンを押します。

呼び出される方

1 呼び出されると着信ランプが点滅し、呼出音が鳴ります。充電器から取りあげてお話しください。

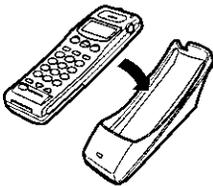
〒114
ナイセンチャクシン
1

↑
呼び出している電話機の内線番号



充電器から外しているときは、**(通話)** ボタンを押してお話しください。

2 お話が終わったら、充電器に置きます。



充電器に置かないときは、**(切)** ボタンを押します。



ワンポイント

●呼出音のあとに呼びかけるには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。ピエットコードレス電話機を呼び出したときは、内線呼び出しの設定が音声で呼びかける設定になっていても、呼びかけることはできません。このときは、呼び出した方も呼び出された方も呼出音が鳴り続けます。標準コードレス電話機を増設した場合は、標準コードレス電話機を呼び出したとき、呼出音のあとに音声で呼びかけることができます。(P96)

呼出音だけの設定にすることもできます。



一斉呼び出しのときは、音声で呼びかけることはできません。

●内線通話中に電話がかかってきたら

主電話機とコードレス電話機で、お話しに重なって着信音が聞こえます。

電話に出る方がキャッチボタンを押して、外の方とお話しください。このとき、内線通話は切れます。



お知らせ

コードレス電話機を増設している場合、内線通話中に外の方から電話がかかってきたときは、内線通話中の電話機のみ電話に出ることができます。内線通話をしていない電話機が電話に出ることはできません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

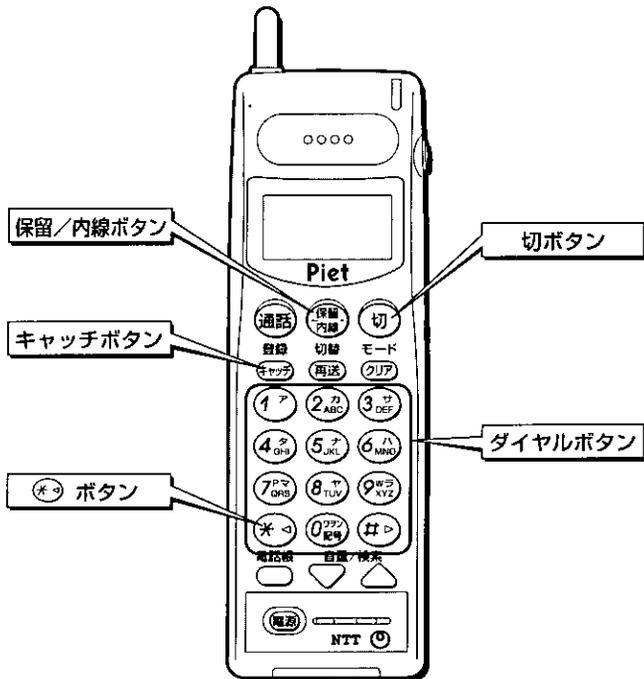
5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

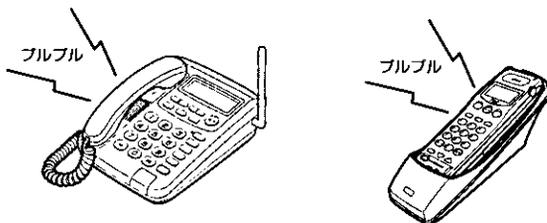
8 より便利に使う

9 ご参考に



ワンポイント

- 呼び出しを中止するには「切」ボタンを押します。
- 主電話機とすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し：コードレス電話機を増設しているとき）手順2の操作で内線番号のかわりに「*」ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ります。



呼び出された方は、どの電話機からも応答することができます。

- 「保留/内線」ボタンを押したあとに、外の方へ電話をかけるには手順2の操作で「0」を押すと、「ツー」という発音音が聞こえ、外の方へ電話をかけられるようになります。このとき、コードレス電話機に外線発信規制が設定されていると外の方へ電話をかけることはできません。（P96）

コードレス電話機から呼び出す

呼び出す方

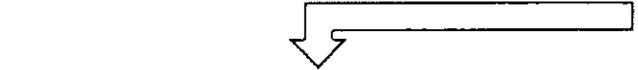
1 充電器から取りあげて、「切」ボタンを押します。
充電器から外しているときは、「ガイセン」が表示されていないことを確認します。

2 「保留/内線」ボタンを押します。
「ブー」という音を確認してください。

3 呼び出す電話機の内線番号（「1」～「5」）を押します。
呼出音が聞こえます。

〈内線番号〉
1…主電話機
3～5…増設したコードレス電話機

4 呼出音が終わったら、呼びかけます。

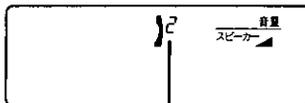


5 呼び出された方が応答したら、お話しください。

6 お話しが終わったら、充電器に置きます。
充電器に置かないときは、「切」ボタンを押します。

呼び出される方

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげてお話しください。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号



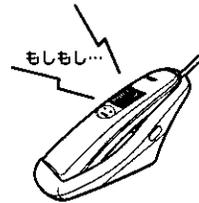
2 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

● 呼出音のあとに呼びかけるには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。標準コードレス電話機を増設した場合は、標準コードレス電話機を呼び出したとき、呼出音のあとに音声で呼びかけることができます。(P96)
呼出音だけの設定にすることもできます。



一斉呼び出しのときは、音声で呼びかけることはできません。

● 内線通話中に電話がかかってきたら

主電話機とコードレス電話機で、お話しに重なって着信音が聞こえます。

電話に出る方がキャッチボタンを押して、外の方とお話しください。このとき、内線通話は切れます。

お知らせ

コードレス電話機を増設している場合、内線通話中に外の方から電話がかかってきたときは、内線通話中の電話機のみ電話に出ることができます。内線通話をしていない電話機が電話に出ることはできません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける/受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

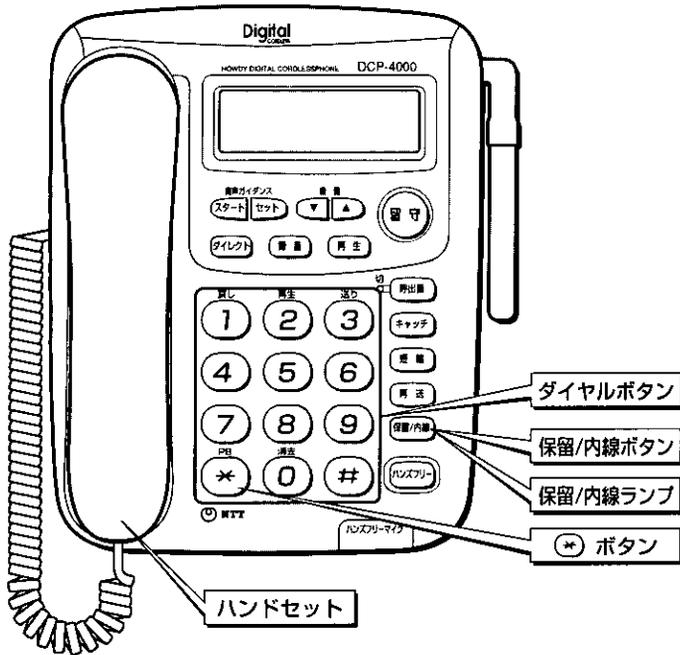
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

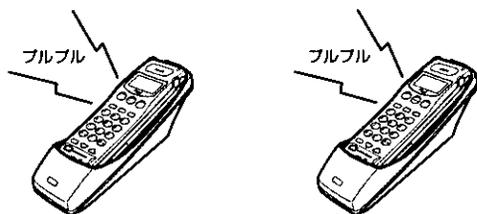


主電話機で受けた電話をコードレス電話機へ、またはコードレス電話機で受けた電話を主電話機へ取りつぎます。



ワンポイント

- 外の方とのお話しに戻るには
手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、**保留/内線** ボタンを押して呼び出しをやめ、もう一度 **保留/内線** ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。
- 呼び出す相手を変えるには (コードレス電話機を増設しているとき)
手順3で呼び出された方が応答しなかったときは、**保留/内線** ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。
- すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには (一斉呼び出し: コードレス電話機を増設しているとき)
手順2の操作で内線番号のかわりに ***** ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ります。



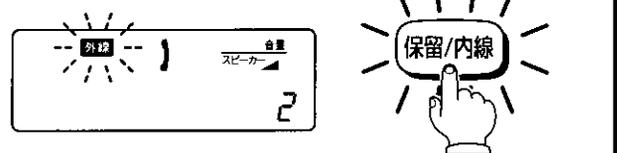
呼び出された方は、どのコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、応答したコードレス電話機の内線番号が表示されます。

主電話機から取りつぐ

呼び出す方

1 お話し中に相手の方に待っていただくように伝え、**保留/内線** ボタンを押します。

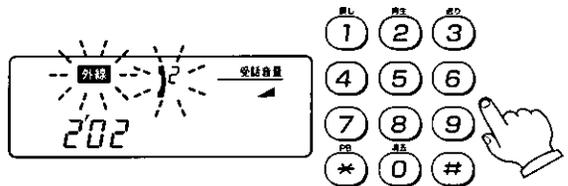
「ブー」という音が聞こえ、スピーカからは保留メロディが流れます。



ハンズフリー通話でお話しているときは、ハンドセットを取りあげてから **保留/内線** ボタンを押します。

2 呼び出すコードレス電話機の内線番号 (②~⑤) を押します。

呼出音が聞こえます。



内線番号3~5は増設したコードレス電話機です。

3 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝えます。



4 ハンドセットを置きます。

ハンドセットを置くと電話を取りつぐことができます。

呼び出される方

1 呼び出されると着信ランプが点滅し、呼出音が鳴ります。充電器から取りあげてお話しください。

外線 474
ナイセンチャクシン
1

↑
呼び出している電話機の内線番号



充電器から外しているときは、**(通話)** ボタンを押してお話しください。

2 主電話機のハンドセットを置くと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話しください。

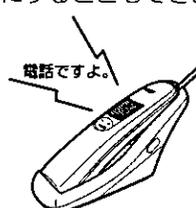


ワンポイント

●呼出音のあとに呼びかけるには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。ピエットコードレス電話機を呼び出したときは、内線呼び出しの設定が音声で呼びかける設定になっていても、呼びかけることはできません。このときは、呼び出した方も呼び出された方も呼出音が鳴り続けます。標準コードレス電話機を増設した場合は、標準コードレス電話機を呼び出したとき、呼出音のあとに音声で呼びかけることができます。(P96)

呼出音だけの設定にすることもできます。



一斉呼び出しのときは、音声で呼びかけることはできません。



お知らせ

保留後、内線通話の状態約3分たつと、警報音が約3秒間内線通話に重なって聞こえます。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間、内線通話に重なって聞こえます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

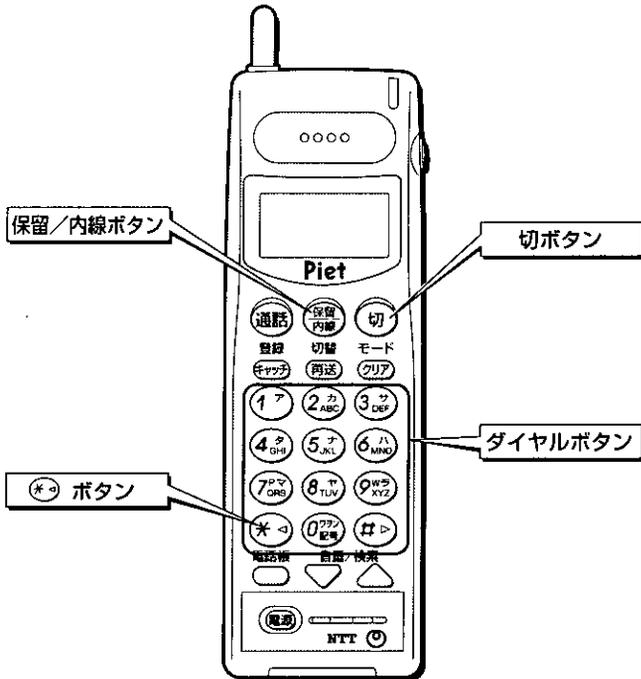
5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

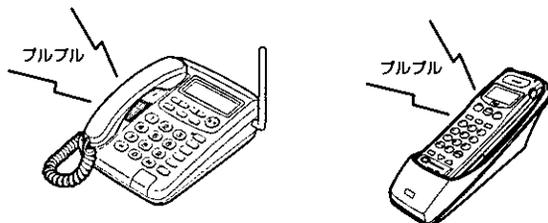
8 より便利に使う

9 ご参考に



ワンポイント

- 外の方とのお話しに戻るには
手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、**保留内線** ボタンを押して呼び出しをやめ、もう一度 **保留内線** ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。
- 呼び出す相手を変えるには (コードレス電話機を増設しているとき)
手順3で呼び出された方が応答しなかったときは、**保留内線** ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。
- 主電話機と増設したすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには (一斉呼び出し：コードレス電話機を増設しているとき)
手順2の操作で内線番号のかわりに *** <** ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ります。



呼び出された方は、どの電話機からも応答することができます。

コードレス電話機から取りつぐ

呼び出す方

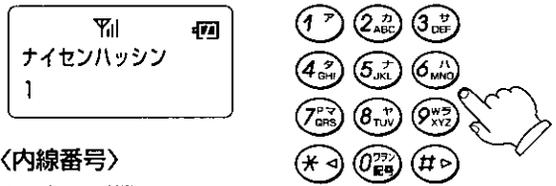
1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、**保留内線** ボタンを押します。

保留メロディが流れます。



2 呼び出す電話機の内線番号 (1 ~ 5) を押します。

呼出音が聞こえます。



<内線番号>

- 1…主電話機
- 3~5…増設したコードレス電話機

3 呼出音が終わったら、呼びかけます。

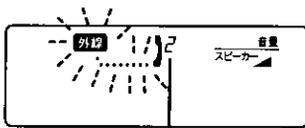


4 呼び出された方が応答したら、電話を取り次ぐことを伝え、充電器に置きます。

充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。コードレス電話機を充電器に置くか **切** ボタンを押すと、電話を取りつぐことができます。

呼び出される方

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげてお話しください。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号



2 コードレス電話機を充電器に置くと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話しください。



ワンポイント

●呼出音のあとに呼びかけるには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。標準コードレス電話機を増設した場合は、標準コードレス電話機を呼び出したとき、呼出音のあとに音声で呼びかけることができます。(P96)

呼出音だけの設定にすることもできます。



一斉呼び出しのときは、音声で呼びかけることはできません。

お知らせ

保留後、内線通話の状態です約3分たつと、警報音が約3秒間鳴ります。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間鳴ります。

1
お使いになる前に

2
電話をかける受ける

3
内線電話として使う

4
留守番電話を使う

5
リモコン操作する

6
要件を転送する

7
PHSサービスを利用する

8
より便利に使う

9
ご参考に

留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵されている応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。また、自作の応答メッセージを利用することもできます。

外出するとき



留守をセットします

主電話機の **留守** ボタンを押して、留守をセットします。また、コードレス電話機から留守をセットすることもできます。

■利用できる応答メッセージ

●内蔵メッセージ

応答メッセージを録音しなくてもすぐに利用できます。

〈内蔵の応答メッセージ〉

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、ピーと鳴ったらお名前とご用件をお話してください。」

留守セット中に用件の録音時間の残量がなくなると応答専用メッセージになります。また、応答専用メッセージに設定することもできます。（←P94）

〈応答専用メッセージ〉

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

●自作のメッセージ

自分の声で応答メッセージを録音することができます。

自作のメッセージを録音する方法（←P64）

◆応答メッセージの例◆

「はい、〇〇です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。」

「はい、〇〇です。ただいま外出中です。おしかえしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」



外出中



用件が録音されます

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。

外出先へ用件を転送することもできます。

■相手の方の用件録音

着信音（ブルルル音など）が聞こえます。

自動的に電話がつながり、「ただいま留守にしています。…」などの応答メッセージが流れます。

「ピーッ」という音のあとに話した用件が録音されます。

電話を切ると、録音された時刻と曜日が自動的に録音されます。

■用件の録音時間を変更する（←P94）

1
お使用に
なる前に

2
電話を
かける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

帰宅したら



用件を聞きます

外出中に用件が録音されていると、留守ランプが点滅しディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。留守を解除して録音された用件を聞きます。用件は、主電話機とコードレス電話機のどちらでも聞くことができます。



主電話機で用件を聞く方法 (P62)

コードレス電話機で用件を聞く方法 (P63)

外出先からのリモコン操作



リモコン操作ができます

外出先から用件を聞くことができます。また、留守セットを忘れて外出したときは、リモコン操作で留守をセットすることができます。

■リモコン操作 (P68)

外出先から録音された用件を聞く方法 (P70)

外出先から留守をセットする方法 (P71)

録音された用件を外出先に転送

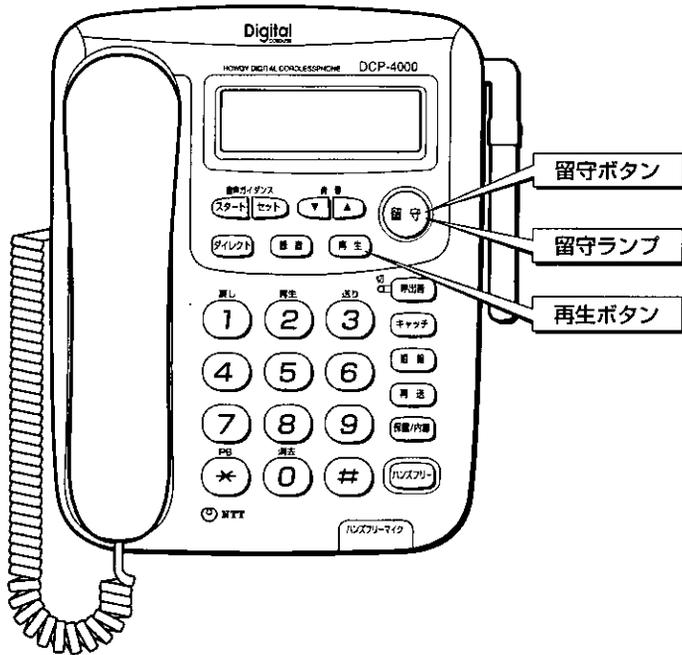


用件が録音されると自動的に転送されます

用件が録音されると、自動的に転送先に電話をかけます。また、転送先で用件を聞くことができます。(P74)



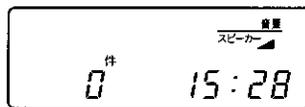
留守番電話は、主電話機の留守ボタンを押すだけでセットすることができます。また、コードレス電話機からもセットすることができます。



主電話機で留守をセットする

1 ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押します。

応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。



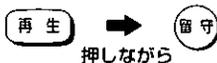
ワンポイント

● 応答メッセージは

自作の応答メッセージが録音されているときは、自動的にそのメッセージが流れます。録音されていないときは、内蔵メッセージが流れます。(P58)

● 前の用件を消去しないで留守をセットするには (アキュムレート録音)

① 再生ボタンを押しながら、留守ボタンを押す



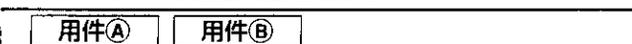
アキュムレート録音にすると、前に録音された用件を消去しないでセットすることができます。

<通常の留守セット>



● 留守セット (用件A・Bは消去されます)
 ここから録音される

<アキュムレート録音で留守セット>



● 留守セット
 ここから録音される

アキュムレート録音で留守をセットするときは、ディスプレイの「録音残量」が表示されていないことを確認してください。

● 録音できる時間は

約13分で、最大59件まで録音することができます。音楽などの1件の用件録音時間が長いときは、録音できる時間が約9分ぐらいになります。

● 1件の録音時間を変更するには

1件の録音時間は、お買い上げ時1分に設定されています。1分~5分の間で変更することができます。また、用件を録音しない応答専用にすることもできます。(P94)

● 留守がセットされているときに録音残量がなくなると

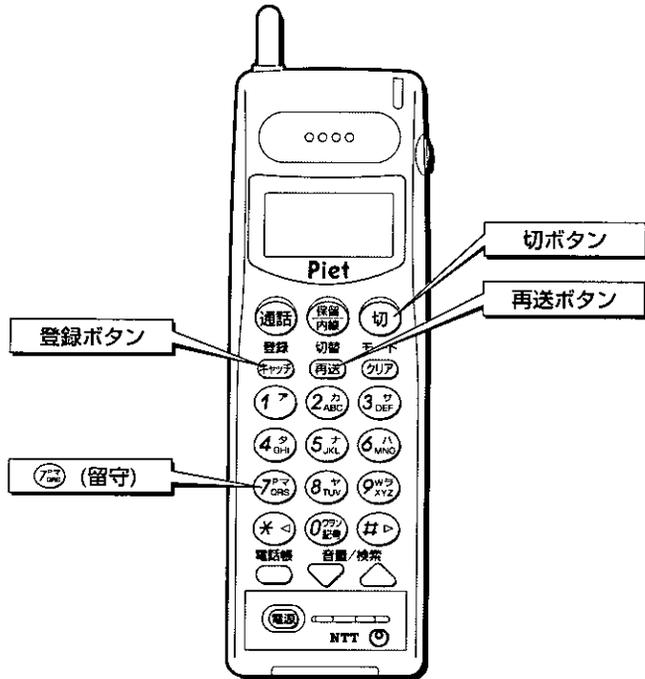
応答メッセージが「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージに変わり、用件は録音しません。

● 留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには

留守番電話が応答するまでの着信音の回数を、1~9回の範囲で変更することができます。お買い上げ時は、用件がすでに録音されているかどうかを着信音の回数で確認することができるエコノミー確認(トールセイバ)に設定されています。

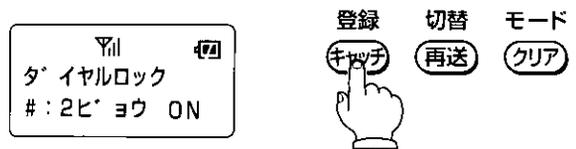
● エコノミー確認では、用件が録音されていると約2回着信音が聞こえたあとに電話につながります。録音されていないときは、約5回着信音が聞こえたあとに電話につながります。

着信音の回数を設定する (P94)

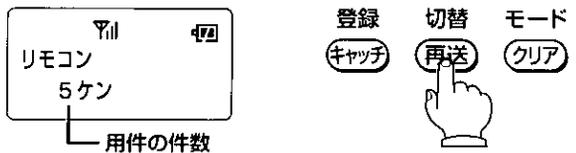


コードレス電話機で留守をセットする

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを押します。

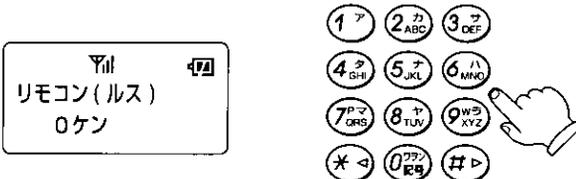


2 「再送」ボタンを押します。



3 「7 (留守)」を押します。

留守がセットされます。



4 充電器に置きます。

充電器に置かないときは、「切」ボタンを押します。



お知らせ

- コードレス電話機では、アキュムレート録音による留守セットはできません。(●P60)
- 主電話機が使用中のときは、充電器から取りあげるか、登録ボタンを押して「再送」ボタンを押すと「ツーツー…」という音が聞こえ、留守をセットすることはできません。
- 手順2の操作のあと、約30秒間ボタンを押さないと、操作は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

1
未使用に
なる前に

2
電源をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

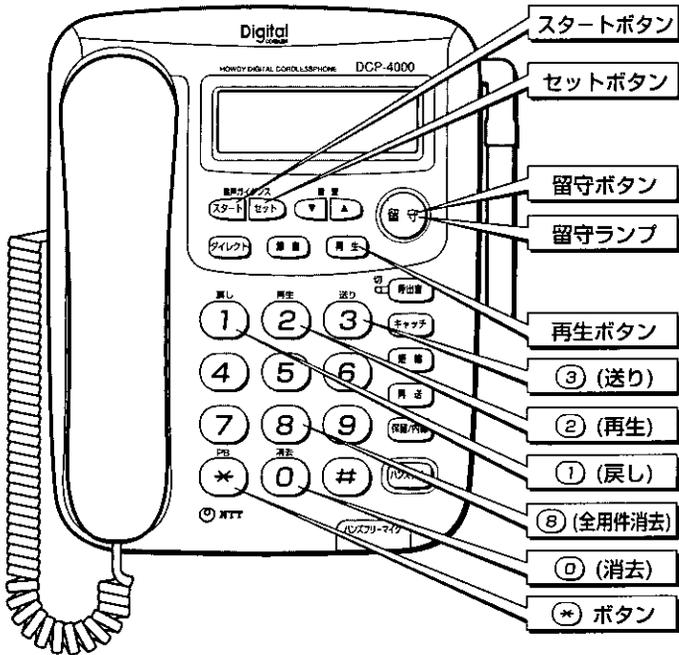
7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に



外出中に用件が録音されていると、主電話機の留守ランプが点滅しています。また、主電話機のディスプレイには録音された用件の件数が表示されます。留守を解除して用件を聞く操作は主電話機とコードレス電話機のどちらでもできます。



ワンポイント

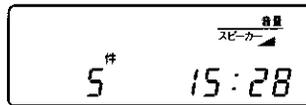
●用件再生中にできる操作は

操作	押すボタン
再生中の用件を消去する	① ⑩ (消去) (消去確認の音声) ② セット ボタン
再生中の用件を聞き直す	① (戻し)
1つ前の用件をもう一度聞く	① ① (戻し) (0.5秒以内に) ② ① (戻し)
用件を遅聞き、早聞きする	② (再生)を押すたびに 再生の速さが切り替わる (普通→遅聞き→早聞き→普通→)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く (最後の用件のときは、再生を終了する)	③ (送り)
再生を途中で止める	再生 ボタン

- 留守が解除されているときに用件を聞くには
ハンドセットを置いたまま **再生** ボタンを押します。
 - 用件再生中にできる操作も行うことができます。
 - アキュムレート録音にしているときは、前に録音された用件の先頭から聞くことができます。
- 用件をすべて消去するには
 - ① **スタート** ボタンを押す
 - ② ***** ボタンを押す
 - ③ **⑧** (全用件消去) を押す
 - ④ **セット** ボタンを押す
 ※途中で消去を中止するときは、もう一度 **⑧** を押してから、**セット** ボタンを押します。
- スピーカ音量を調節するには (スピーカ音量) (●P31)

主電話機で留守を解除する

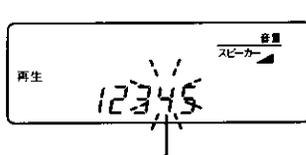
1 **留守** ボタンを押します。



用件が録音されていないときは、留守ランプは点灯のままです。

2 用件を聞きます。

留守ランプが点滅し「用件…件再生します。」という用件の件数を案内する音声聞こえ、再生が始まります。用件がすべて再生されると「ピーピーピー」という音が聞こえ、留守ランプが消灯し留守は解除されます。

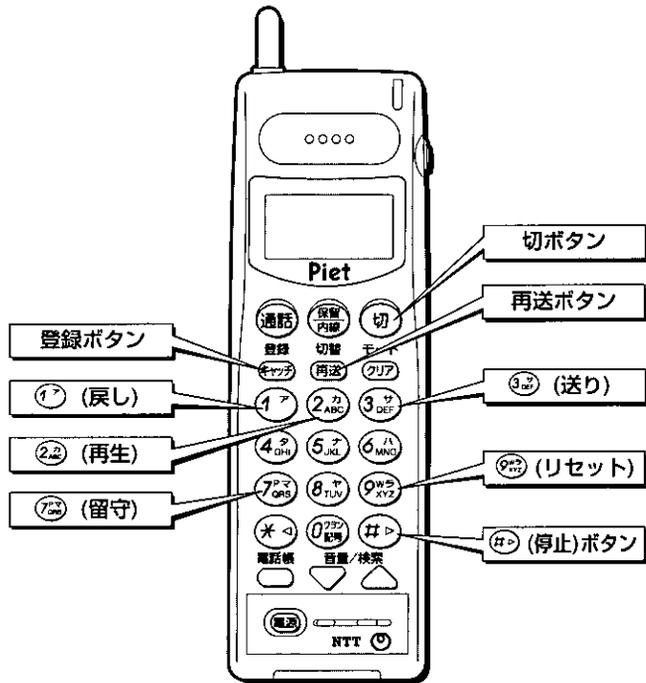


再生中の用件

用件が録音されていないときは、「用件、入っていません。」という音声聞こえ留守が解除されます。

お知らせ

- アキュムレート録音にしているときも、留守を解除するときは新たに録音された用件のみ再生されます。
- 用件の再生中に外から電話がかかってくると、再生は停止します。用件の再生中は他の電話機で外へ電話をかけることはできません。
- 相手の方が約10秒間何も話さなかったり、声が小さすぎると、自動的に電話は切れます。このときも用件の1件として数えられます。また、相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ってしまったときも、1件として数えられることがあります。



コードレス電話機で留守を解除する

1 コードレス電話機で留守をセットする操作の手順1~2を行います。(P61)

2 **9 (リセット)** を押します。

「用件…件再生します。」という用件の件数を案内する音声が入り、再生が始まります。用件がすべて再生されると、「ピーピーピー」という音が聞こえ留守が解除されます。



用件が録音されていないときは、「用件、入っていません。」という音声が入り留守が解除されます。

3 続けて用件を聞き直したり、留守をセットしたりすることができます。

用件をはじめから聞く … **2 (再生)**
留守をセットする …… **7 (留守)**

4 充電器に置きます。

充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

ワンポイント

●用件再生中にできる操作は

操作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	1 (戻し)
1つ前の用件をもう一度聞く	① 1 (戻し) ↓(0.5秒以内に) ② 1 (戻し)
用件を遅聞き早聞きする	2 (再生) を押すたびに再生の速さが切り替わる (普通→遅聞き→早聞き→普通…)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く (最後の用件のときは、再生を終了する)	3 (送り)
再生を途中で止める	# (停止)ボタン

●留守が解除されているときに用件を聞くには

- ① 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを押す
 - ② **再送** ボタンを押す
 - ③ **2 (再生)** を押す
- ・用件再生中にできる操作も行うことができます。
 - ・アキュムレート録音にしているときは、前に録音された用件の先頭から聞くことができます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

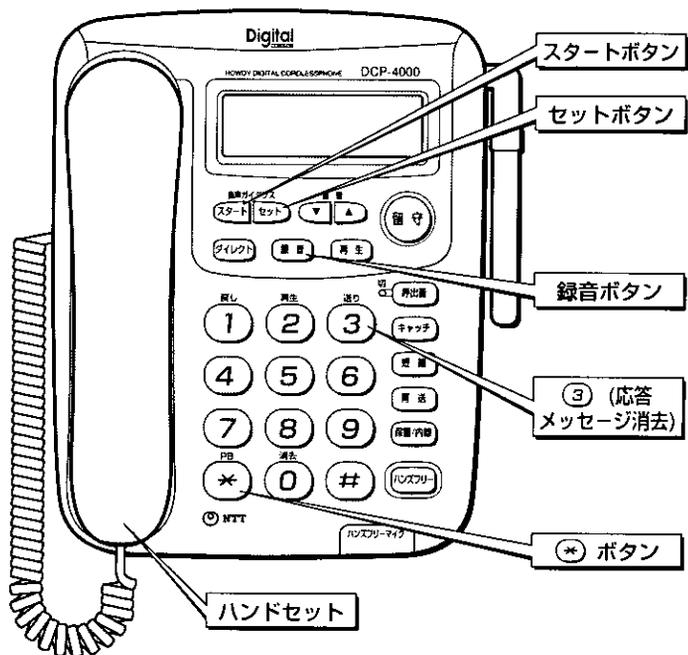
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

自分の声で応答メッセージを録音するには (応答メッセージ録音)

あらかじめ用意されている応答メッセージのかわりに、自分の声で録音した応答メッセージを利用することができます。録音できる時間は約20秒です。応答メッセージの録音は主電話機で行います。



応答メッセージを録音する

1 ハンドセットを置いたまま、**スタート** ボタンを押します。

音声ガイダンスが聞こえます。(P94)

音声ガイダンス
スタート セット

2 **録音** ボタンを押します。

録音

3 ハンドセットを取りあげ、応答メッセージを録音します。

「ピー」という音が聞こえ、録音が始まります。

録音できる残りの秒数

4 録音し終わったら、ハンドセットを置きます。

録音が終了し、録音された応答メッセージがスピーカーから聞こえます。

録音時間（約20秒）を超えると、「ピー」という音が鳴って自動的に録音は終了します。ハンドセットを置くかわりに**セット** ボタンを押しても録音が終了します。

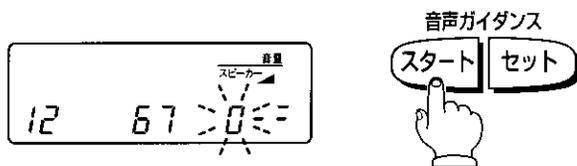
お知らせ

- ディスプレイの「録音残量」が点滅表示されているときは、応答メッセージの録音はできません。
- 応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は自動的に終了します。前に録音されていた応答メッセージは消去され、中断されるまでに録音した内容が応答メッセージとして登録されますので、電話を切ったあともう一度録音し直してください。
- 新たに応答メッセージを録音すると、前の応答メッセージは消去されます。

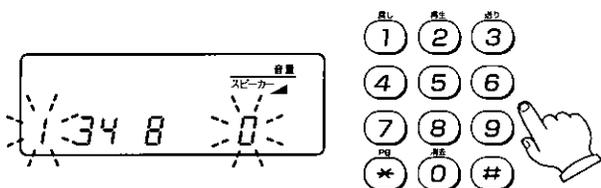
応答メッセージを消去する

1 ハンドセットを置いたまま、**スタート** ボタンを押します。

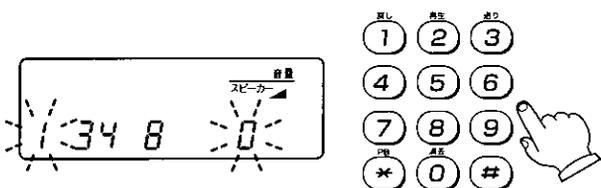
音声ガイダンスが聞こえます。(←P94)



2 ***** ボタンを押します。



3 **③** (応答メッセージ消去) を押します。



4 **セット** ボタンを押します。



ワンポイント

- 消去を中止するときは
手順3でもう一度 **③** を押してから **セット** ボタンを押します。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

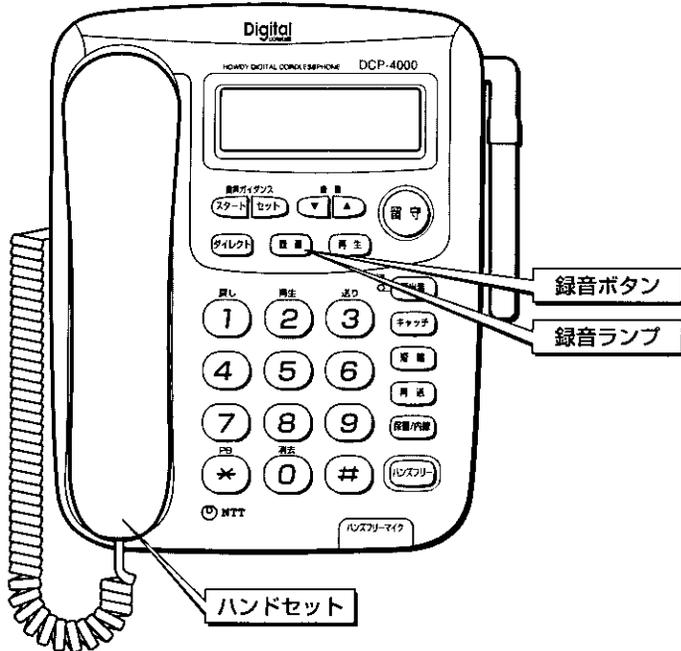
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に



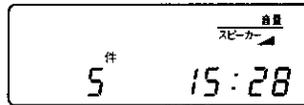
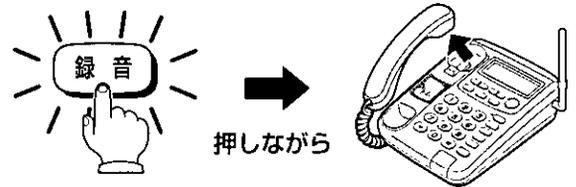
留守をセットしているとき、主電話機またはコードレス電話機から伝言を録音することができます。録音できる時間は最大約4分です。録音した伝言は1件の用件となり、他の用件と同じように再生することができます。



主電話機で伝言を録音する

1 録音 ボタンを押しながら、ハンドセットを取りあげます。

「ピー」という音が聞こえ、録音が始まります。



2 伝言を録音します。



3 録音し終わったら、ハンドセットを置きます。

「…時…分…曜日です。」という音声聞こえ、録音が終了します。



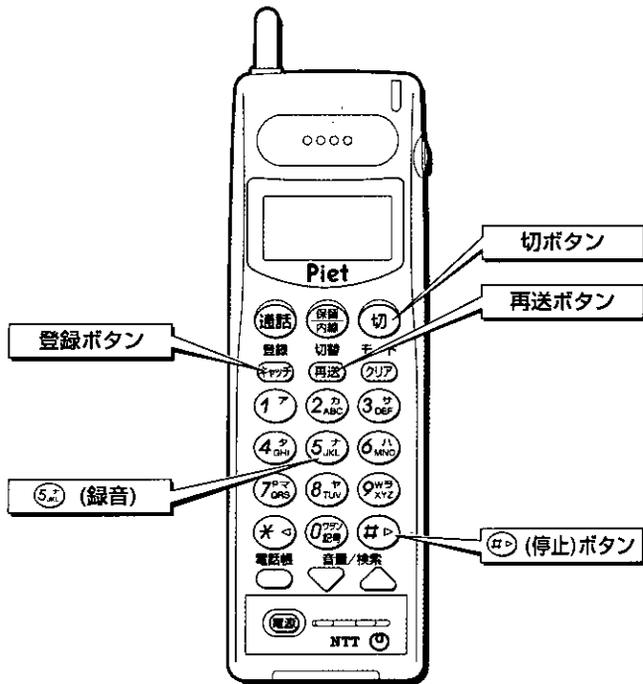
録音残量がなくなるか録音時間（約4分）を超えると、「ピー」という音が鳴って自動的に録音は終了します。ハンドセットを置くかわりに「録音」ボタンを押しても録音を終了することができます。

ワンポイント

- 伝言を再生するには
留守番電話の用件の1つとして再生されます。（P62、63）

お知らせ

- 留守をセットしていないときや録音残量がないときは、伝言を録音しようとするとき「ビビビビビビビ」という音が聞こえ録音することはできません。
- 伝言として録音できる時間は、用件録音時間を何分に設定していても約4分です。
- 転送がセットされているとき、伝言を録音しても転送はされません。

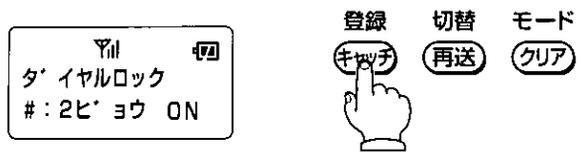


コードレス電話機で伝言を録音する

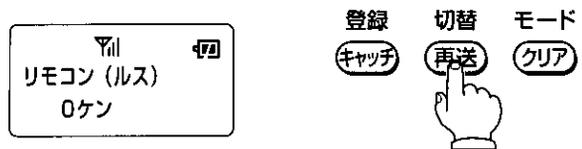
1 充電器から取りあげて、**切** ボタンを押します。

充電器から外しているときは、「ガイセン」が表示されていないことを確認します。

2 登録ボタンを押します。

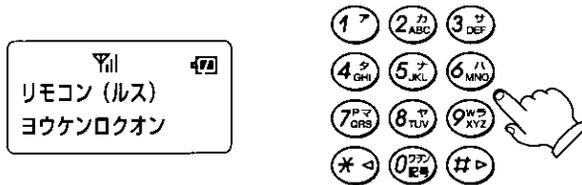


3 **再送** ボタンを押します。



4 **5 (録音)** を押します。

「伝言録音どうぞ。」という音声に続いて「ピー」という音が聞こえ、録音が始まります。



5 伝言を録音します。



6 録音が終わったら、充電器に置きます。

録音残量がなくなるか録音時間 (約4分) を超えると、「ピー」という音が鳴って自動的に録音は終了します。充電器に置くかわりに **# (停止)** ボタンを押しても録音を終了することができます。この場合には「…時…分…曜日です。」という音声がかかります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

リモコン操作するには

リモコン操作とは、外からDCP-4000Pに電話をかけてダイヤルボタンで用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作をするためには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

暗証番号を登録します

リモコン操作するための暗証番号をあらかじめ登録しておきます。

暗証番号を登録する (☞P69)



留守をセットします

外出するときは、主電話機またはコードレス電話機で留守をセットします。

主電話機で留守をセットする (☞P60)

コードレス電話機で留守をセットする (☞P61)



外出先から電話をかけます

リモコン操作のできる電話機からDCP-4000Pに電話をかけます。応答メッセージが聞こえたら、**＃** [暗証番号] **＃** の順にダイヤルボタンを押します。



用件を聞きます

外出先から用件を聞くには (☞P70)



続けているいろいろな操作ができます

リモコン操作でできること (☞P72)



ワンポイント

●リモコン操作のできる電話機

外からのリモコン操作は、必ずプッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホンをご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でもプッシュ信号を送る機能があればリモコン操作ができます。

プッシュ式公衆電話機



プッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホン

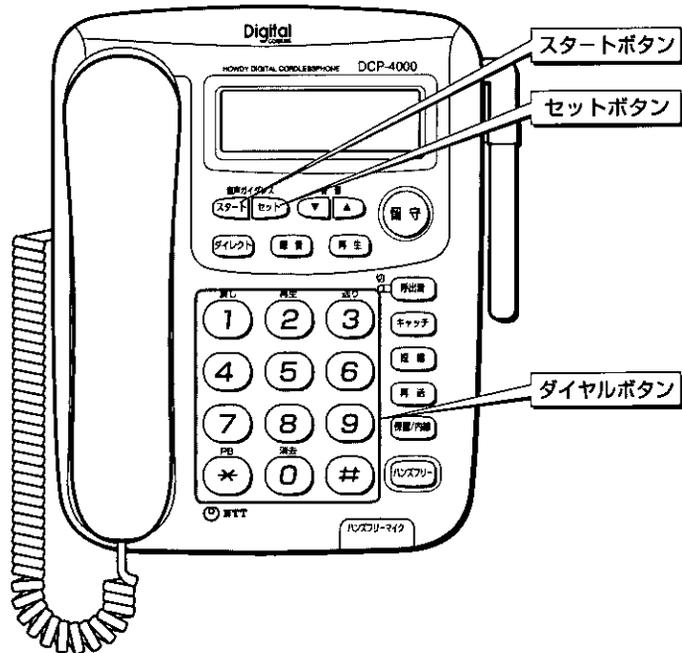


STOP お問い合わせ

携帯電話でリモコン操作をする場合、正常に動作しないことがあります。

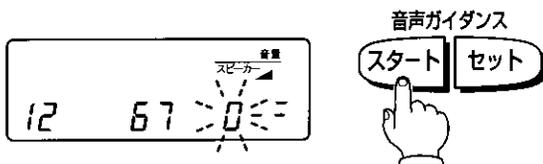
暗証番号を登録するには

リモコン操作を行うための暗証番号（4桁の数字）を登録します。

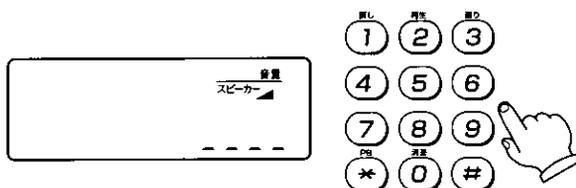


1 スタート ボタンを押します。

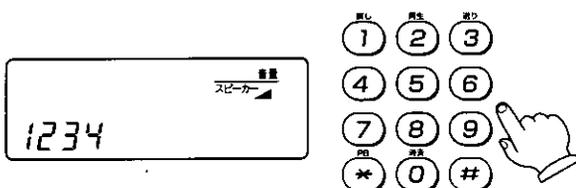
音声ガイダンスが聞こえます。(P94)



2 ② を押します。

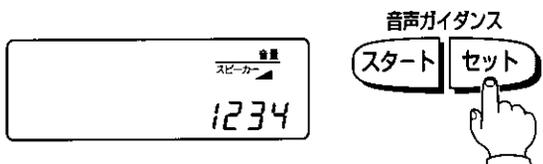


3 4桁の数字（暗証番号）をダイヤルボタンで押します。



4 セット ボタンを押します。

登録した暗証番号を確認する音声が入ります。



ワンポイント

- 暗証番号を変更するには
新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消去され新しく登録した番号が暗証番号になります。
- 暗証番号を消去するには
登録の操作を行い、手順3でダイヤルボタンを押すかわりに「セット」ボタンを押します。

お知らせ

登録した暗証番号を確認することはできません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

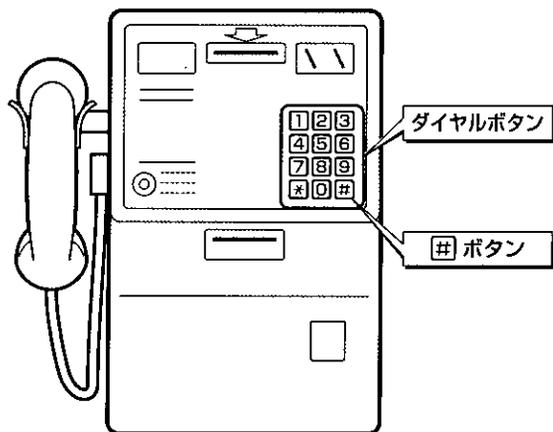
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

外出先から用件を聞くには

外出先から暗証番号を使って、留守中に録音されている用件を聞きます。続けて伝言を録音したり、応答メッセージを録音するなどのリモコン操作ができます。



ワンポイント

●用件再生中にできる操作は

操 作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	① 1
1つ前の用件をもう一度聞く	① 1 (0.5秒以内に) ② 1
用件を遅聞き、早聞きする	① 2 を押すたびに再生の速さが切り替わる (普通→遅聞き→早聞き→普通→…)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く(最後の用件のときは、再生を終了する)	③
再生を途中で止める	#



お知らせ

- 応答メッセージが聞こえている間に # ボタンを押すときは、応答メッセージが確実に止まるように、少し長めに(目安として約2~3秒)押しください(電話機によってはできない場合があります)。
- 「番号を押してください。」という音声のあとに、約8秒間何も押さないと、「ピーピーピーピー」という音が聞こえ自動的に電話が切れます。
- アキュムレート録音にしているも、外出先からのリモコン操作では前の用件から再生することはできません。

1 DCP-4000Pに電話をかけます。

電話がつながると留守番電話の応答メッセージが聞こえます。

2 応答メッセージが聞こえている間に、# ボタンを長めに押します。

応答メッセージが止まります。

用件の録音に入ってから # ボタンを押すと、用件の1件として数えられます。

3 暗証番号(4桁の数字)をダイヤルボタンで押します。

暗証番号を押し間違えたときは、# ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押してください。

4 # ボタンを押します。

「用件…件再生します。…」という音声聞こえ、用件が再生されます。

音声聞こえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順2からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

5 用件を聞きます。

用件の再生が終わると「ピーピーピーピー」という音に続き「番号を押してください。」という音声聞こえます。

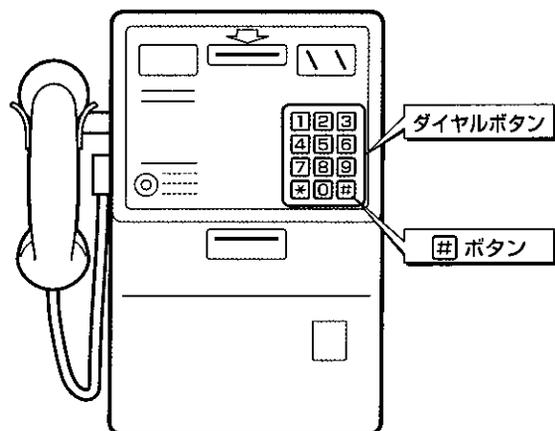
続けてリモコン操作を行うことができます。(P72)

6 リモコン操作が終わったら電話を切ります。

用件をすべて聞いても留守はセットされたままです。

外出先から留守をセットするには

留守セットを忘れたときは、外出先の公衆電話などから、DCP-4000Pに電話をかけて留守をセットすることができます。



1 DCP-4000Pに電話をかけます。

「トゥルルル」という着信音が約30回聞こえたあと、「ただいま留守にしています。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージが聞こえます。



2 応答メッセージが聞こえている間に、# ボタンを長めに押します。

応答メッセージが止まります。

3 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

暗証番号を押し間違えたときは、# ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押してください。

4 # ボタンを押します。

留守番電話の応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。

応答メッセージが聞こえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順2からやり直してください。

5 「番号を押してください。」という音声が聞こえ、続けて伝言録音などのリモコン操作を行うことができます。（P72）

6 電話を切ります。

ワンポイント

- 外出先から留守をセットできないようにするには着信音が30回以上鳴っても応答メッセージが流れないように設定することもできます。（P94）

お知らせ

- 暗証番号を押さないで電話を切ったときは、留守はセットされません。
- 暗証番号が登録されていないと、着信音が30回以上鳴っても応答メッセージは流れません。外出先から留守をセットするためには、必ず暗証番号を登録してください。

1 お使いになる前に

2 電話を受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

リモコン操作でできること

「番号を押してください。」という音声聞こえたあと、ダイヤルボタンを押すと次のリモコン操作が行えます。

①

(用件再生中に押す)

用件戻し

再生中の用件を聞き直します。2回続けて押すと、1つ前の用件が再生されます。

②

用件再生

用件が先頭から再生されます。

(用件再生中に押す)

再生速度変更

押すたびに再生の速さが切り替わります。(普通→遅聞き→早聞き→普通)

③

(用件再生中に押す)

用件送り

再生中の用件をとばして次の用件を聞きます。(最後の用件のときは、再生を終了します)

④ #

応答メッセージ録音

応答メッセージを録音します。

⑤

伝言録音

伝言を録音します。

(用件の1件として数えられます)

⑧

用件再セット

録音されている用件をすべて消去して、再セットします。

#

停止

(用件再生中に押す)
再生を途中で止めます。

(伝言録音中に押す)
伝言録音を止めます。

(応答メッセージ録音中に押す)
応答メッセージ録音を止めます。



ワンポイント

●音声ガイダンスを聞きながらリモコン操作するには(対話式リモコン操作)

「番号を押してください。」という音声聞こえたあと、約4秒間ボタンを押さないと、リモコン操作を案内する音声流れます。

〈音声ガイダンス〉

「用件再生は2です。応答メッセージ吹き替えは4シャープです。伝言録音は5です。用件再セットは8です。番号を押してください。」

音声ガイダンスの案内に従ってリモコン操作ができます。

応答メッセージを録音する

「番号を押してください。」という音声聞こえたあと、**4** **#** を押します。

「ピー。応答メッセージ録音どうぞ。ピー」という音声聞こえます。



応答メッセージを録音します。
録音できる時間は約20秒です。



応答メッセージを録音し終わったら、**#** ボタンを押します。

「ピー」という音に続いて録音した応答メッセージが再生されます。再生が終了すると「ピー」という音聞こえ、応答メッセージが録音したものに切り替わりません。



「ピーピーピーピー。番号を押してください。」という音声聞こえます。

伝言を録音する

「番号を押してください。」という音声聞こえたあと、**5** を押します。

「ピー。伝言、録音どうぞ。ピー」という音声聞こえます。



伝言を録音します。
録音できる時間は、約4分です。



伝言を録音し終わったら、**#** ボタンを押します。
「…時…分…曜日です。ピー」という音声聞こえます。



「ピーピーピーピー。番号を押してください。」という音声聞こえます。

留守を再セットする

「番号を押してください。」という音声聞こえたあと、**8** を押します。

「ピー。用件再セットします。」という音声聞こえます。



「ピーピーピーピー。番号を押してください。」という音声聞こえます。

※用件再セットをしたあと、電話を切る前に**2** を押して用件再生を行うと用件再セットは取り消され、用件を聞くことができます。



お知らせ

- 録音残量がないときは、伝言は録音できません。「伝言録音は5です。」という音声ガイダンスも流れません。
- 用件を再生していないときは、留守再セットはできません。「用件再セットは8です。」という音声ガイダンスも流れません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

用件を外出先へ転送するには (転送)

転送とは、留守番電話に用件が録音されたことを自動的に外出先へ電話をかけて知らせる機能です。ポケットベルや携帯電話に知らせることもできます。転送を行うときには、あらかじめ暗証番号と、主電話機の短縮ダイヤルの0番に転送先の電話番号を登録しておく必要があります。

転送とは

転送の準備 (主電話機)

暗証番号を登録します。(☛P69)



短縮ダイヤルの0番に転送先の電話番号を登録します。(☛P75)



転送をセットします。(☛P76)



留守をセットします。(☛P62、63)



外出します。

外出中

用件が録音されると転送先へ自動的に電話をかけます。



転送先で電話を受けます。(☛P77)

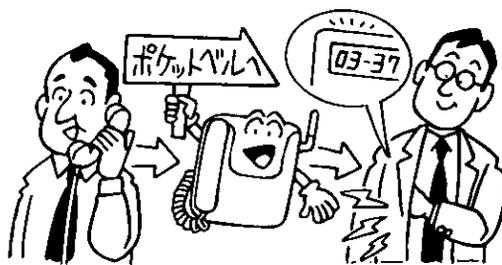


暗証番号を使って用件を聞きます。(☛P77)

転送の利用例

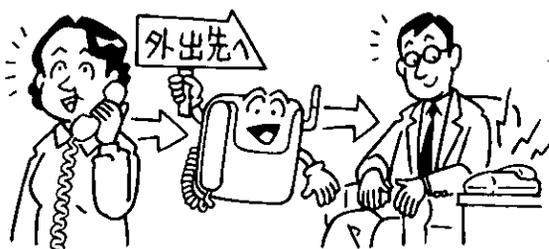
①ディスプレイポケットベルに転送

留守中に用件が録音されると、ディスプレイポケットベルを呼び出します。



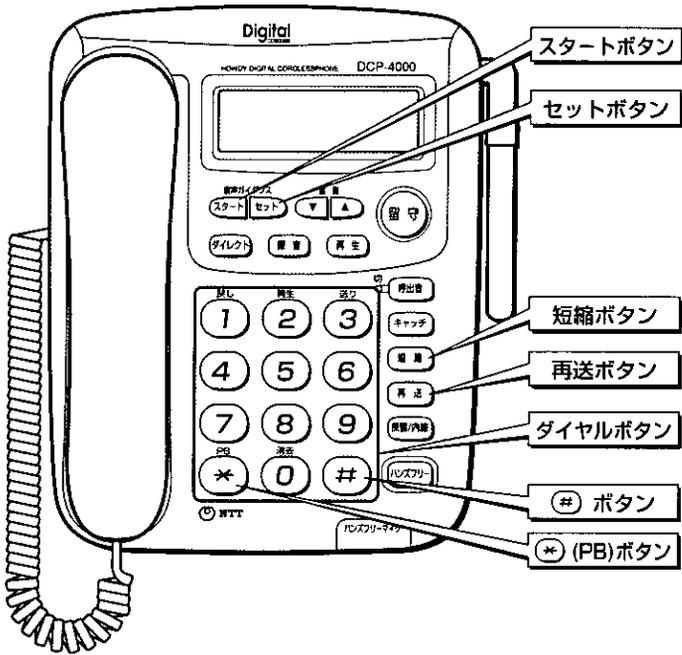
②外出先の電話機に転送

用件が録音されると、自動的に転送先へ電話をかけます。また、転送先で用件を聞くことができます。



転送先の電話番号を登録するには

転送をセットする前に、あらかじめ転送先の電話番号を主電話機の短縮ダイヤルの0番に登録しておきます。短縮ダイヤルの0番には40桁の番号を登録することができます。



ワンポイント

●ディスプレイポケットベルを転送先として登録するには
 〈例〉 NTTDoCoMoディスプレイポケットベルを呼び出して、自宅の電話番号を表示させる

- ①手順4の操作でディスプレイポケットベルの電話番号をダイヤルボタンで押す
- ②再送ボタンを数回押す
- ③*(PB) ボタンを押す (プッシュ回線をご利用のときは押す必要はありません)
- ④自宅の電話番号をダイヤルボタンで押す
- ⑤# ボタンを2回押す

再送ボタンは、ディスプレイポケットベル局のメッセージが流れている間の待ち時間を入れるために押します。ポケットベル局のメッセージの長さに合わせて、再送ボタンを押す回数を決めてください。

再送 ボタンを1回…ポーズ (待ち時間) 約3.8秒 (1桁) また、メッセージが流れている間に*(PB) ボタンを押すと、メッセージを止めることができます。

ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

●ディスプレイポケットベルに電話番号が表示されるか確認するには
 短縮ダイヤルの0番で電話をかけてみてください。その際、通話料金がかかります。



お知らせ

転送先の電話番号を間違っていると、用件が録音されるたびに、誤った相手に繰り返し電話がかかりますので、ご注意ください。

1 ハンドセットを置いたまま、スタートボタンを押します。

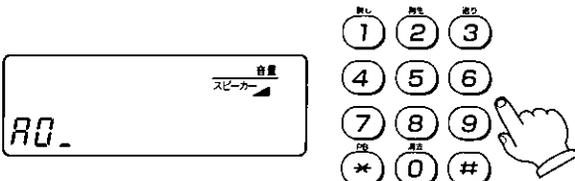
音声ガイダンスが聞こえます。(P94)



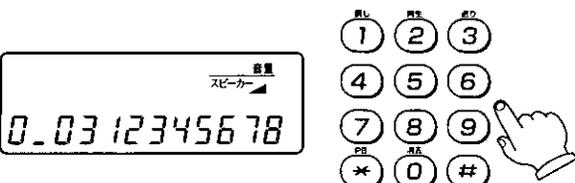
2 短縮 ボタンを押します。



3 0 (短縮番号) を押します。



4 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押します。



ディスプレイに表示される電話番号は9桁までです。10桁目以降からは右から左へ順次表示されます。*、# も1桁として数えます。

5 セット ボタンを押します。

設定した電話番号を確認する音声聞こえます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

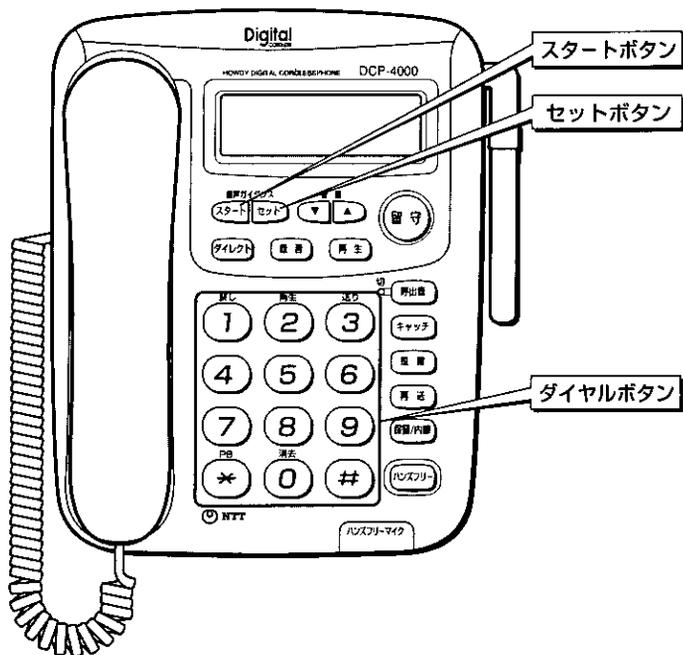
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

転送をセットするには

転送をセットすると、用件が録音されたあと、転送先に自動的に電話をかけます。また、転送先で用件を聞くこともできます。



1 ハンドセットを置いたまま、スタート ボタンを押します。

音声ガイダンスが聞こえます。(←P94)

12 67 > 0 =

スピーカー 音量

音声ガイダンス

スタート

セット

↑

2 0 を押します。

ディスプレイの0が点滅から点灯に変わります。

12 67 0 =

スピーカー 音量

1	2	3
4	5	6
7	8	9
* 0 #		

↑

3 セット ボタンを押します。

転送がセットされます。

留守転送

15:30

呼出 音量

音声ガイダンス

スタート

セット

↑

「転送先電話番号を短縮0に登録してください。」という音声聞こえるときは、転送先の電話番号が登録されていません。

「リモコン暗証番号を登録してください。」という音声聞こえるときは、暗証番号が登録されていません。

ワンポイント

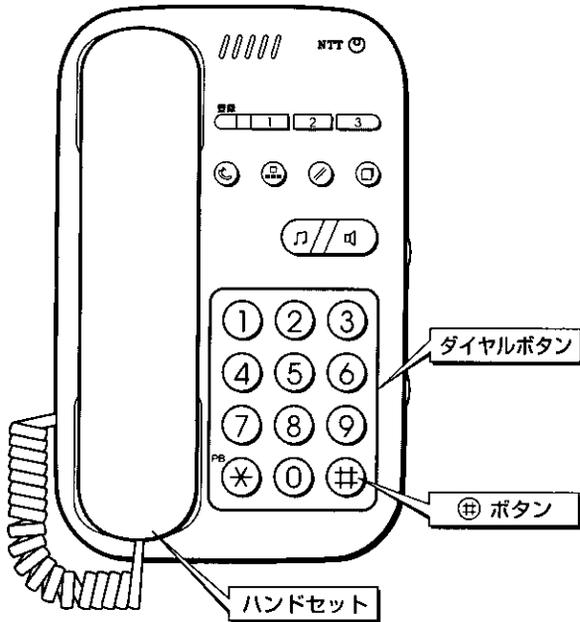
- 転送を解除するには
転送をセットするときと同じ操作を行います。手順2でディスプレイの0の点灯を点滅に変えます。

お知らせ

- 転送をセットして外出するときは、必ず留守をセットしてください。
- 用件の録音時間が応答専用設定されているときは、転送されません。
- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

転送先で用件を受けるには

転送により転送先に電話がかかってくると、暗証番号を使って録音されている用件を聞くことができます。



ワンポイント

- 用件を受けることができる電話機
必ずプッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホンをご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば用件を聞くことができます。

お知らせ

- 転送先がお話し中のときは、約1分後に自動的にかけ直します（3回までかけ直します）。
- 転送できなかったときは、次の用件が録音されるまで転送されません。
- 転送先に電話をかけ始めてから約1分たっても転送先が電話に出ないときや、出ても暗証番号を押さないときは、自動的に電話は切れます（この場合かけ直しはありません）。
- 次の場合は、転送されません。
 - ・相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったとき
 - ・相手の方が約10秒間何も話さなかったとき
 - ・伝言を録音したとき
- 用件の録音中に録音残量がなくなったときは、途中で録音された用件を聞くことができます。

1 転送先に電話がかかります。

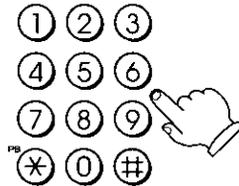


2 ハンドセットを取りあげます。

「この電話は留守転送です。リモコン暗証番号をどうぞ。」という音声がかかります。

3 ☎ ボタンを長めに押します。

音声が始まります。



4 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

暗証番号を押し間違えたときは、☎ ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押してください。

5 ☎ ボタンを押します。

「用件…件再生します。…」という音声がかえ、用件が再生されます。
音声が聞こえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順3からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

6 用件を聞きます。

用件がすべて再生されると「ピーピーピー」という音が聞こえます。
続けてリモコン操作を行うことができます。（▶P72）

7 リモコン操作が終わったら、電話を切ります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

PHS（簡易型携帯電話）サービスとは

モードを公衆モードまたはオートモードに切り替えると、PHS（簡易型携帯電話）サービスをご利用になれます。PHSサービスをご利用になるには、別途PHS事業者との契約が必要です。

PHSサービスの利用

PHSサービスに加入するとコードレス電話機を屋外に持ち出して、携帯電話のように電話をかけたり、受けたりすることができます。PHSサービスに加入すると、別途基本料金とPHSサービスの利用分の通話料金がかかります。

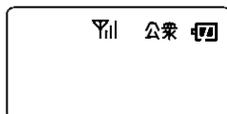


PHSサービスは、公衆基地局が設置されたサービスエリア内でのみご利用いただけます。詳しくは、PHS事業者等へお問い合わせください。

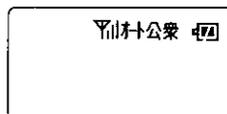
PHSサービスを利用するモード

PHSサービスを利用するときはモードを公衆モードまたはオートモードに切り替えます。（☛P26）

〈公衆モード〉



〈オートモード〉



- 公衆モードに切り替えたあと、屋内でお使いになるときは、屋内モードに切り替えてください。オートモードに切り替えた場合は、屋内で使える範囲になると屋内モードに切り替わります。
- オートモードでお使いの場合は、公衆モードでお使いのときと比べて、電池の使用可能時間が短くなります。

PHSサービス利用中は…

以下の機能は、屋内モードのときと同じように利用できます。

- 相手の方に待っていただく（☛P39）
（保留メロディは流れません。相手の方には「ププッ」という音が流れ、こちらの声は聞こえなくなります。）
- 再ダイヤルで電話をかける（☛P35）
- 電話帳ダイヤルで電話をかける（☛P42）
（PHSサービスで電話帳ダイヤルを利用するときは、必ず市外局番から登録してください。）



ワンポイント

- コードレス電話機のモードとは
コードレス電話機は、使い方によって切り替える4つのモードがあります。（☛P26）



お知らせ

自動車電話・携帯電話とは違いますので、自動車などで高速移動中には使えません。

1
お使用に
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

PHSサービス利用中に利用できる機能

PHSサービスでご契約の電話番号を確認する (P27)

PHSサービスをご利用のとき、「ガイセン」が表示されていない状態で登録ボタンを2回押すと、PHSサービスの電話番号が表示されます。屋内モード、トランシーバモードでも確認できます。



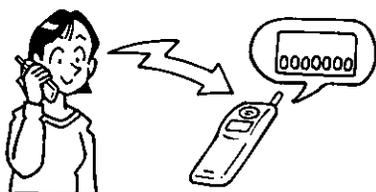
かけてきた方かけ直す (着信記録発信) (P81)

電話番号通知が設定された電話機からかかってきた電話のとき、電話に出ないと相手の方の電話番号が表示されたままになります (着信記録)。その状態で「通話」ボタンを押すと、相手の方かけ直すことができます。



PHSサービスでご契約の電話番号を相手の方のPHS電話機などに通知する (電話番号通知) (P100)

自分の電話番号を電話をかけた相手の方のPHS電話機などのディスプレイに表示させる機能があります。



ISDN端末にサブアドレスを送る (P100)

〈サブアドレスとは〉

ISDN端末にはふつうの電話番号に加えて端末独自の番号があります。この番号をサブアドレスといい、電話番号+サブアドレスをダイヤルすることで目的の端末だけを呼び出すことができます。PHSサービスで電話をかける場合、この機能を利用することができます。



ワンポイント

●電話番号を通知するには

お買い上げ時は、電話番号通知が解除されています。通知できるように設定することもできます。(P100)



お知らせ

ISDN端末にサブアドレスを送るには、ISDNサブアドレスを送るための設定をする必要があります。(P100)

PHSサービスを利用して警察 (110)、消防 (119) にかけるときには

●立ち止まっておかけください。

警察 (110)、消防 (119) へかけるときは、通話中にお話しが途切れることがないように、立ち止まってご利用ください。

●通話終了後に電源を切らないでください。

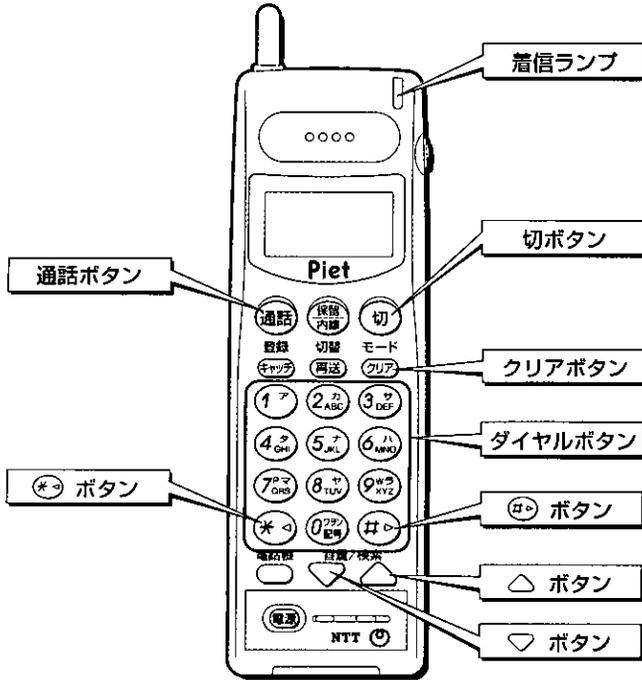
警察 (110)、消防 (119) からの呼び出しができなくなります。

●PHSからの通話であることをお伝えください。

警察 (110)、消防 (119) での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの通話であることをお伝えください。詳細は各PHS事業者にお問い合わせください。



コードレス電話機のモードと、電波の強さなどを確認してください。（●P28）PHSサービスを利用して電話をかけると、PHSサービスご契約者へ通話料金などがかかります。なお、PHSサービスをご利用のときは、屋内モードをご利用のときは料金形態が違います。公衆モードでは、PHSサービスの電話番号でかかってきた電話だけを受けることができます。



電話をかける（発信）

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

〒11 公衆 ☎
0312345678

電話番号を押し間違えたときは、**クリア** ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。

2 **通話 ボタンを押します。**

表示されている電話番号がダイヤルされます。

外線 〒11 公衆 ☎
カ イセン
0312345678

3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

外線 〒11 公衆 ☎
カ イセン
00-25

4 お話しが終わったら、切** ボタンを押します。**

「ガイセン」が消え、通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

- ISDN端末にサブアドレスを送るには
電話番号とサブアドレスの間に *** 送** ボタンを押します。ISDN端末にサブアドレスを送るには、ISDNサブアドレスを送るための設定をしてください。（●P100）
- お話しを保留にするときは（●P39）
相手の方に待っていただくときに、保留にすることができます。保留メロディは流れません。相手の方には「プップッ…」という音が流れ、こちらの声は聞こえなくなります。

お知らせ

- **通話** ボタンを押してから、電話番号を押してもかけることができます。電話番号を押し終わると、約4秒後に表示されている電話番号がダイヤルされます。
- かける相手の方が市内であっても、市外局番から押してください。

電話を受ける（着信）

1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

外からの電話であることが表示されます。

外線 平山 公衆 ☎
ガイセンチャクシン
0501234567



相手の方がPHS電話機などで電話番号通知が設定されていると、電話番号が表示されます。そのまま電話に出ないと、電話番号は表示されたままになります（着信記録）。

2 通話 ボタンを押します。

通話時間が表示されます。

外線 平山 公衆 ☎
ガイセン
00-00



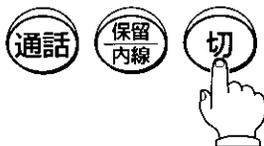
3 相手の方とお話してください。

外線 平山 公衆 ☎
ガイセン
00-25



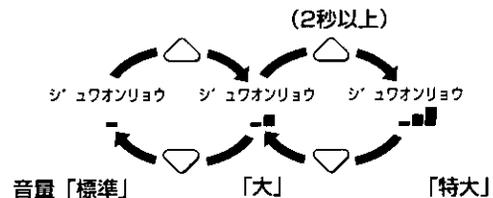
4 お話が終わったら、切 ボタンを押します。

「ガイセン」が消え、通話時間の表示が約5秒後に消えます。



ワンポイント

- 着信音の音量を変えるには
着信音は、「大」、「中」、「小」、「切」の4段階で切り替えることができます。「ステップトーン」に切り替えた場合でも、着信音は「大」で鳴ります。（☞P83）
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）
お話し中に、△ ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▽ ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。「大」から「特大」に変えるときは、△ ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は、電話を切っても変わりませんが、「特大」にしたときは、「大」に戻ります。また、電源を切ると「標準」に戻ります。



- ダイヤルボタンで電話に出るには（ANY KEY応答）
ANY KEY応答が設定されていると、電話がかかってきたとき「通話」ボタンだけではなくダイヤルボタン（0～9、*、#）のどれかを押しても電話に出ることができます。（☞P98）
- かけてきた相手の方に向け直すには（着信記録発信）
着信記録が表示された状態で、「通話」ボタンを押します。着信記録発信ができるのは、最後にかかってきた1件のみです。

お知らせ

コードレス電話機のモードが異なっていたり、電源を切っていると、電話がかかってきても受けられません。

1 お使いになる前に

2 電話を受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

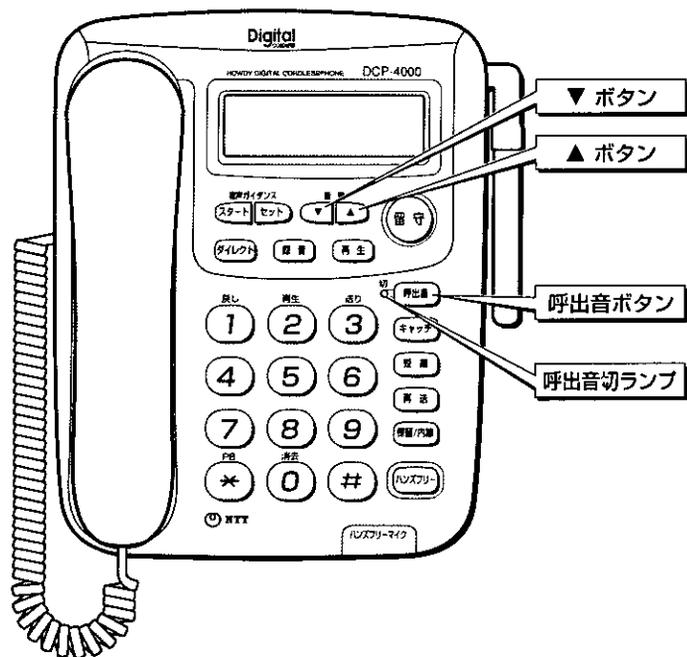
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

主電話機の着信音を変えるには

主電話機の着信音の音量を部屋の大きさなど、まわりの状況に合わせて「大」「中」「小」の3段階で変えることができます。また、「切」に設定することができるほか音色を3種類の中から選ぶことができます。



着信音量を変える

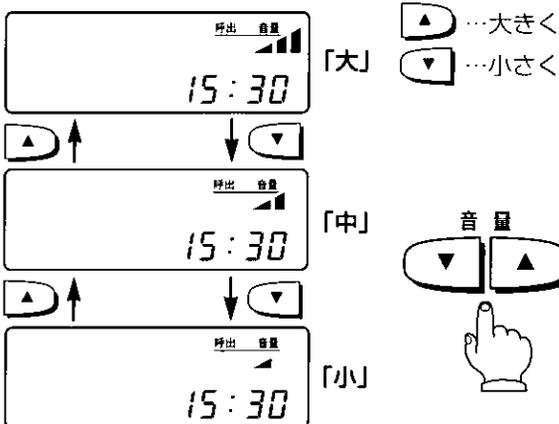
1 ハンドセットを置いたまま、▲ボタンまたは▼ボタンを押します。

現在の着信音量で着信音が鳴ります。



2 約4秒以内に▲ボタンまたは▼ボタンを押します。

着信音量が変わります。



着信音の音色を変える

1 ハンドセットを置いたまま、呼出音ボタンを押します。

現在の音色で着信音が鳴ります。「切」に設定しているときは、「呼出音切りです。」という音声がかかります。



2 約4秒以内に呼出音ボタンを押します。

音色が変わります。

「着信音」→「切」→「×ロディ1」→「×ロディ2」→「着信音」→…の順で変わります。

「切」に設定すると、呼出音切ランプが点灯します。

ワンポイント

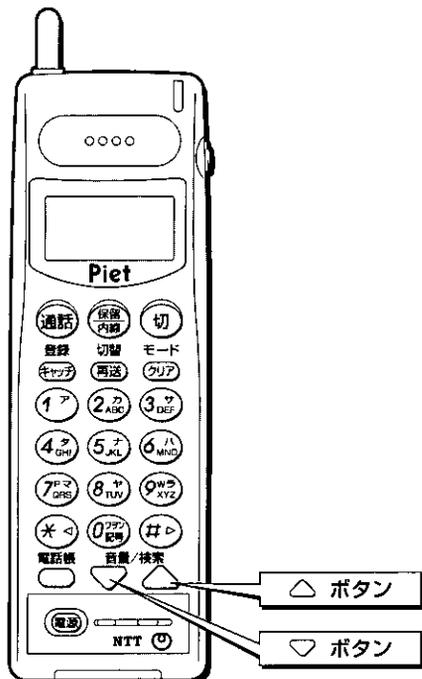
- 電話がかかってきたとき着信音量を変えるには着信音が鳴っている間に▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、着信音量が変わります。

お知らせ

- 主電話機では着信音を「切」にしても、内線、ドアホンの呼出音は鳴ります。
- 「切」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。
- 着信音が鳴っている間に音色を変えることはできません。

コードレス電話機の着信音を変えるには

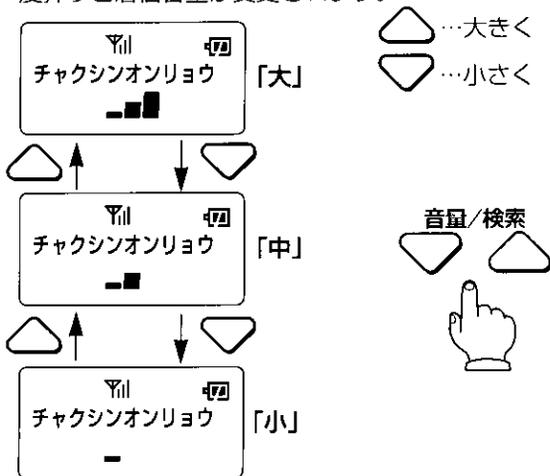
コードレス電話機の着信音の音量を部屋の大きさなど、まわりの状況に合わせて「大」「中」「小」の3段階で設定することができます。また、最初は「小」で鳴り、「中」、「大」と音量が増す「ステップトーン」にすることもできます。お買い上げ時は、「大」に設定されています。



着信音の音量を変える

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、△ または▽ ボタンを押します。

最初に△ ボタンまたは▽ ボタンを押したときは、現在の着信音が表示され、その音量で約1秒間着信音が鳴ります。着信音量が表示されている間にもう一度押すと着信音量が変更されます。



着信音を「切」にする

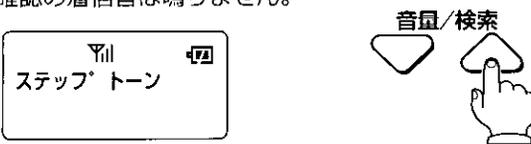
1 着信音の音量を「小」にしたあと、▽ ボタンを約2秒以上押します。



着信音を「ステップトーン」にする

1 着信音の音量を「大」にしたあと、△ ボタンを約2秒以上押します。

確認の着信音は鳴りません。



ワンポイント

- 「切」から「小」に戻すには
「チャクシンオンリョウ (OFF)」が表示されているときに△ ボタンを押します。
- 「ステップトーン」から「大」に戻すには
「ステップトーン」が表示されているときに▽ ボタンを押します。
- 電話がかかってきたとき着信音量を変えるには
着信音が鳴っている間に△ ボタンまたは▽ ボタンを押すと、着信音量が変わります。

お知らせ

- 「切」にしたときは、電話がかかってきたことは、コードレス電話機の着信ランプの点滅で確認してください。
- 内線、ドアホン、トランシーバの呼出音は、着信音を「切」に設定しても、「小」で鳴ります。また、「ステップトーン」に設定しても「大」で鳴ります。
- 着信音が「ステップトーン」に設定されていても、PHSサービスをご利用のときは「大」で鳴ります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

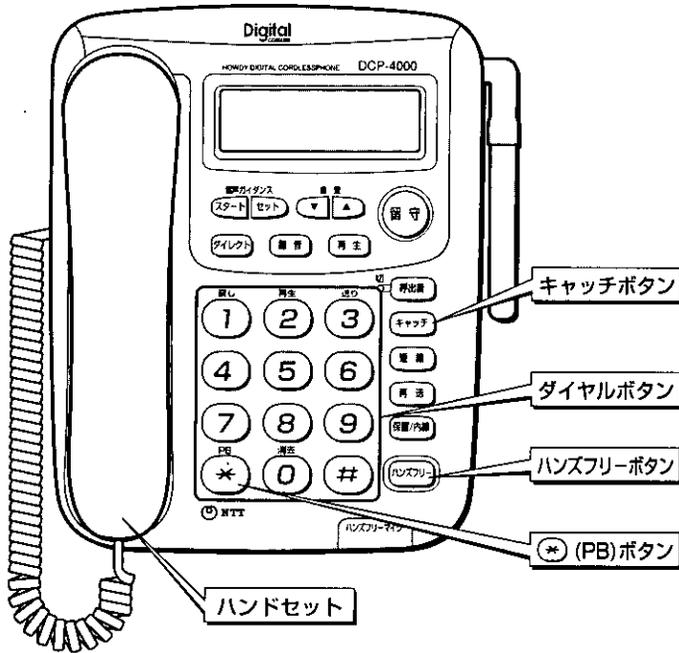
8 より便利に使う

9 ご参考に

各種サービスを利用するには

キャッチボタンはNTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するときなどに使います。「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。ご希望の方は、NTT窓口等へお申し込みください。なお、キャッチボタンはトリオホンサービスや電話のかけ直しの場合などにもご利用になれます。

ダイヤル回線をご利用の場合でも、電話で利用できるプッシュホンサービスをご利用になれます。



キャッチホンサービスを利用する

1 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、**キャッチ** ボタンを押します。



2 2番目にかけてきた相手の方とお話してください。

もう一度 **キャッチ** ボタンを押すと、前の方とお話することができます。



ワンポイント

- キャッチホンサービスをご利用になる前に
キャッチホンサービスをNTTに申し込まれたときは、主電話機の登録、設定操作でキャッチホン対応を設定してください。(P96)
- コードレス電話機でキャッチホンサービスを利用するには
主電話機と同様に、お話しの途中で **キャッチ** ボタンを押します。

お知らせ

キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にキャッチボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。

プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替)

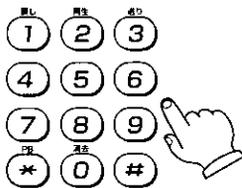
1 ハンドセットを取りあげます。



または、**ハズフリー** ボタンを押します。

2 電話をかけます。

3 ダイヤル回線をご利用の場合は、電話がつながったら、***** (PB) ボタンを押します。



プッシュ回線をご利用のときは、***** (PB) ボタンを押す必要はありません。

4 必要なダイヤルボタンを押します。



ワンポイント

●プッシュホンサービスの種類

- ・クレジット通話サービス
- ・ポケットベルサービス
- ・銀行ANSERサービス
- ・ホームテレホンによるテレコントロール
- ・留守番電話へのリモコン操作 など

●コードレス電話機でプッシュホンサービスを利用するには 〈屋内モード〉

ダイヤル回線をご使用の場合は、主電話機と同様に、***<** (PB) ボタンを押します。プッシュ回線をご使用の場合は、そのままプッシュホンサービスがご利用になります。

〈公衆モード〉

公衆モードでは、そのままプッシュホンサービスがご利用になります。



お知らせ

- 銀行ANSERサービスなどの一部のシステムでは、サービスを利用できない場合があります。
- ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- ＃8300**番、**＃8501**番など1桁目が*****や**＃**の番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

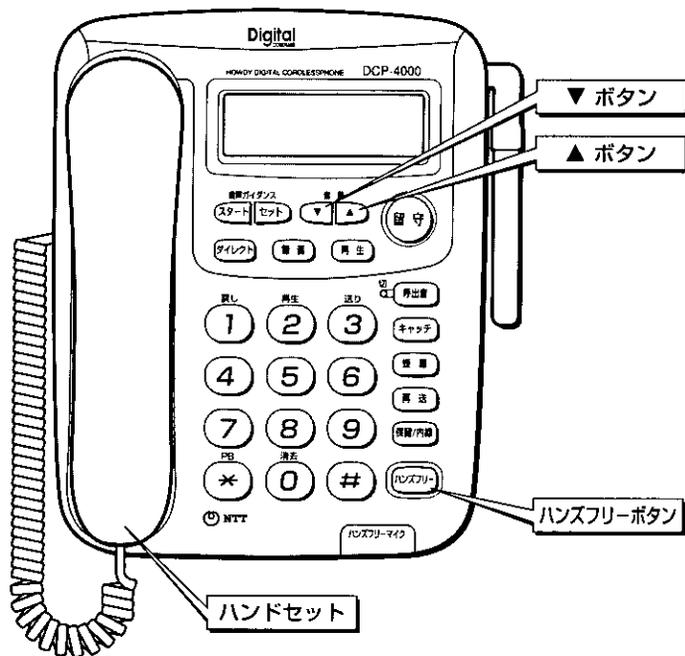
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に



かかってきた電話に対して、自分では電話に出ずに留守番電話の応答メッセージを流し、相手の方を確認してからお話しすることができます。いたずら電話の対策などに便利です。居留守応答を利用するときには、あらかじめ留守をセットしておいてください。



1 電話がかかってくると、留守番電話が応答します。

主電話機のスピーカから応答メッセージが聞こえ、「ピー」という音のあとに相手の方の音が録音されます。



相手の方の声もスピーカから聞こえます。

2 相手の方の声を確認して、ハンドセットを取りあげます。

電話に出ると、用件の録音は自動的に止まります。



電話に出ないときは、そのままにします。ハンズフリー通話でお話しするときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。

3 相手の方とお話しします。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



ハンズフリー通話のときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。電話を切ったあとも、留守はセットされています。

ワンポイント

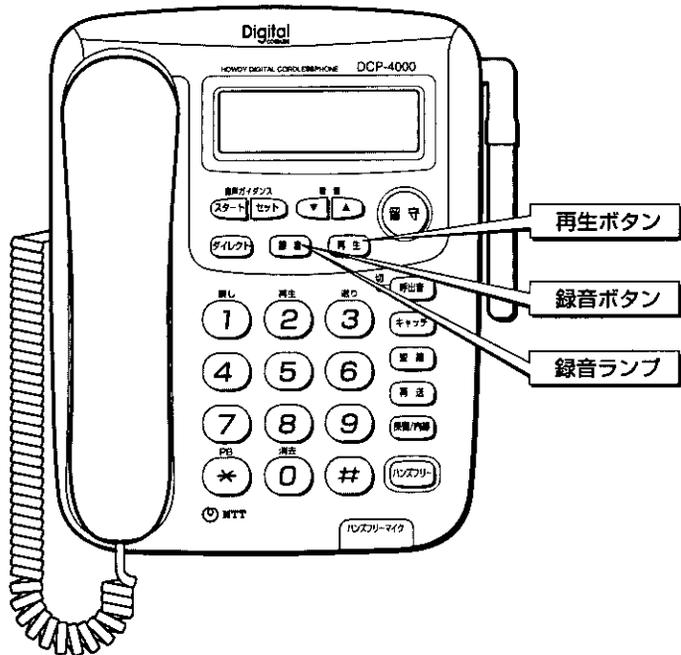
- 居留守応答中の音量を調節するには（スピーカ音量）
▲ボタンと▼ボタンでスピーカの音量を調節することができます。（P31）
- コードレス電話機で電話に出るには
コードレス電話機では、留守番電話の応答メッセージが流れたとき「ピー」という確認音が鳴り、「ルスアウトウチュウ」と表示されます。
主電話機のスピーカから聞こえる相手の方の声を確認したあと、コードレス電話機でも電話に出ることができます。電話の受け方は、留守をセットしていないときと同じです。（P37）

お知らせ

居留守応答で電話に出るまでに録音された内容は、用件の1件として数えられます。

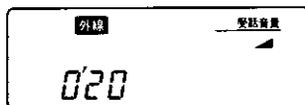
外の方とのお話しを録音するには (通話録音)

主電話機では、外の方とのお話し中の会話を録音することができます。約束の場所や時間などをあとで確認するためのメモなどに利用できます。通話録音では1件の録音時間制限はなく、録音残量がなくなるまで録音することができます。録音した内容は留守番電話の用件の1つとなり、他の用件と同じように再生することができます。



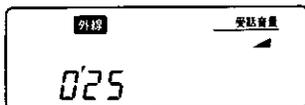
1 お話し中に、**録音** ボタンを押します。

録音が始まります (開始音は鳴りません)。



2 録音を止めるときは、もう一度 **録音** ボタンを押します。

タイムスタンプがお話しに重なって聞こえます。



録音残量がなくなると録音は自動的に終了します。

ワンポイント

- 通話録音の内容を再生するには留守番電話の用件の1つとして再生されます。(P62)
また、用件は通話中も再生することができます。通話中に再生するときは、**再生** ボタンを押します。

お知らせ

- ハンズフリー通話中は通話録音できません。
録音 ボタンを押しても録音されません。
- 内線通話、ドアホン通話は録音できません。
- 録音中に保留にしたり電話を切ると、録音は終了します。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

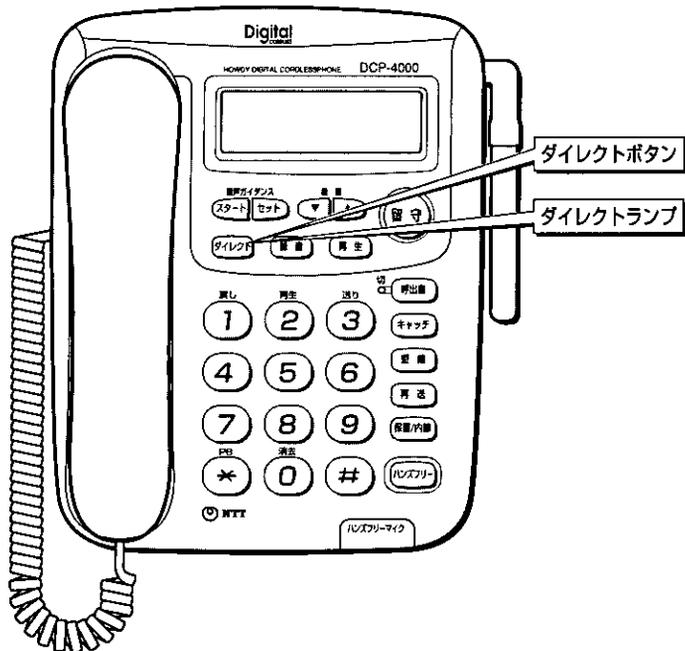
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

外からかける方が着信音の鳴る電話機を 指定するには (ダイレクトコール)

あらかじめダイレクトコールを設定しておくと、外からDCP-4000Pに電話をかける方が着信音の鳴る主電話機またはコードレス電話機を指定することができます。ダイレクトコールで呼び出すときは、プッシュ信号の出せる電話機からDCP-4000Pに電話をかけてください。



主電話機での準備

1 留守にセットされていないことを確認してください。

2 ハンドセットを置いたまま、主電話機の **ダイレクト** ボタンを押します。

ダイレクトコールが設定されます。



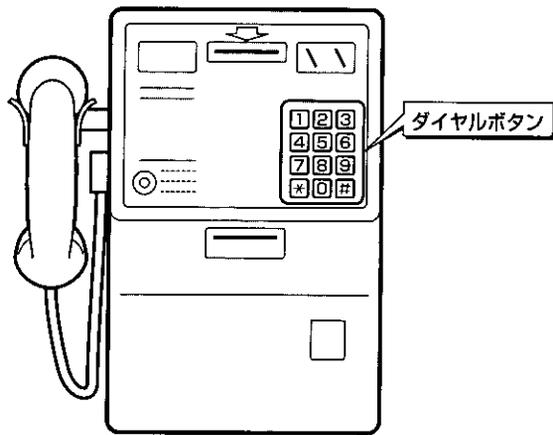
ワンポイント

- ダイレクトコールを解除するには
主電話機の **ダイレクト** ボタンを、もう一度押します。ダイレクトランプが消えてダイレクトコールが解除されます。



お知らせ

- 留守がセットされているとき、**ダイレクト** ボタンを押してもダイレクトランプは点灯せず、ダイレクトコールを設定することはできません。
- ダイレクトコールを設定しているとき、留守をセットするとダイレクトコールは自動的に解除されません。
- ダイレクトコールの設定中でも、内線通話、ドアホン通話を行っている間はダイレクトコールは動作しません。



外から電話をかける操作

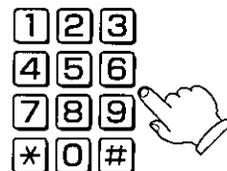
1 プッシュ回線の電話機またはプッシュ信号を出ることができる電話機から、DCP-4000Pに電話をかけます。

「呼び出しますので、番号を押してください。」という音声聞こえます。



2 呼び出す電話機の内線番号 (1 ~ 5) を押します。

「...を呼び出しますので、しばらくお待ちください。」という音声聞こえます。



〈内線番号〉

- 1…主電話機
- 2…コードレス電話機
- 3~5…増設したコードレス電話機

3 相手の方が出たら、お話しください。



約30秒間着信音が鳴っても応答がないときは、「あいにく近くにおりませんので、おそれ入りますがのちほどおかけ直してください。」という音声聞こえ自動的に電話は切れます。

お知らせ

- ダイレクトコールで指定された電話機以外の電話機で電話に出ることはできません。
- 「呼び出しますので、番号を押してください。」という音声のあと約10秒の間に内線番号を押さないと、すべての電話機で着信音が鳴ります。どの電話機でも受けられるようになります。
- 呼び出されたコードレス電話機が、主電話機から離れすぎているときや屋内モード以外のモードに設定されているときは、約10秒後「あいにく近くにおりませんので、…」という音声聞こえ、自動的に電話は切れます。
- ダイレクトコールで電話をかけたときは、「呼び出しますので…」という音声流れると同時に通話料金ががかかります。
- 外の方が内線番号を押したあとに電話を切っても、呼び出された電話機では着信音が鳴ります。また、「呼び出しますので、…」という音声聞こえたあと内線番号を押さずに電話を切ったときは、すべての電話機で着信音が鳴ります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

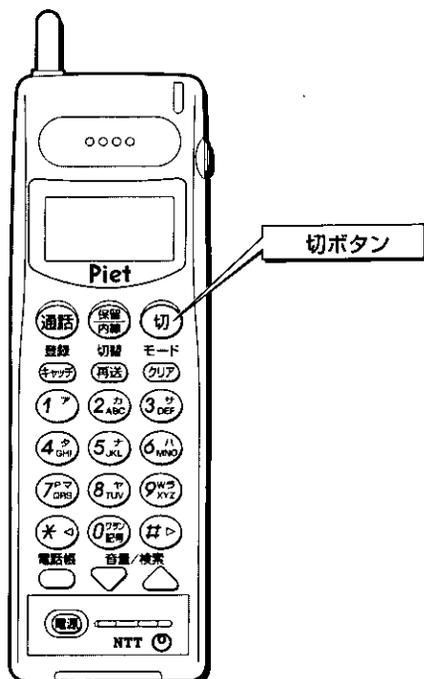
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

コードレス電話機のキー操作を禁止 するには (キーロック)

コードレス電話機を持ち歩くときに、間違えてボタンを押してしまわないようにしたいときは、キーロックを設定すると便利です。



キーロックを設定する

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、**切** ボタンを2秒以上押します。

「ピッ」という音が鳴ってキーロックが設定されます。



キーロックを解除する

1 **切** ボタンを2秒以上押します。

「ピッ」という音が鳴ってキーロックが解除されます。

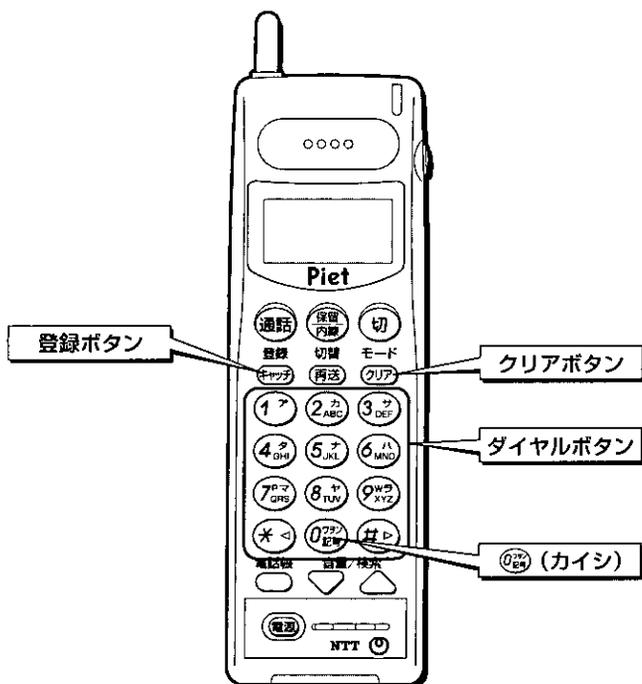


お知らせ

- キーロックを設定すると、以下のようになります。
 - 電話をかけることや、すべてのボタン操作ができません。
 - 着信記録発信 (P79) ができません。
 - 電源を入れたり、切ったりすることはできます。
- 電話がかかってきたときは、**通話** ボタンを2秒以上押してください。キーロックが解除され、相手の方とお話することができます。
- キーロックの設定は、電源を切ると解除されます。
- ダイヤルロックが設定されていると、キーロックを設定できません。

コードレス電話機の暗証番号を登録するには

ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤルロックを設定/解除するために必要な暗証番号（4桁の数字）を登録します。また、暗証番号はリモコン操作を行うための暗証番号やトランシーバの内線番号を登録するための暗証番号とは異なります。



1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押して、「アンショウ トウロク」を表示させます。

Yil []

アンショウ トウロク

0:カイシ

登録 切替 モード

キヤッチ 再送 クリア

2 0 (カイシ) を押します。

Yil []

Noニュウリョク

1ア 2カABC 3サDEF

4シGHI 5チJKL 6ハMNO

7パQRS 8タTUV 9ワXYZ

*< 0 (カイシ) #>

3 4桁の数字（暗証番号）をダイヤルボタンで押します。

Yil []

Noニュウリョク

5678

1ア 2カABC 3サDEF

4シGHI 5チJKL 6ハMNO

7パQRS 8タTUV 9ワXYZ

*< 0 (カイシ) #>

暗証番号を間違えて入力したときは、**クリア** ボタンを押して入力をやり直してください。

4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って暗証番号が登録されます。

Yil []

セッテイシマシタ

登録 切替 モード

キヤッチ 再送 クリア

ワンポイント

- 暗証番号を変更するには
 - ①登録ボタンを繰り返し押して「アンショウ トウロク」を表示させる
 - ②0 (カイシ) を押す→「****」と表示される
 - ③登録されている暗証番号を押す→押した暗証番号が正しいと「****」が消える
間違っているときは「アンショウNoガチガイマス」と表示されるので、もう一度最初から操作をやり直す
 - ④新しい暗証番号を押す
 - ⑤登録ボタンを押す

お知らせ

- 暗証番号は一度登録したら消去することはできません。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

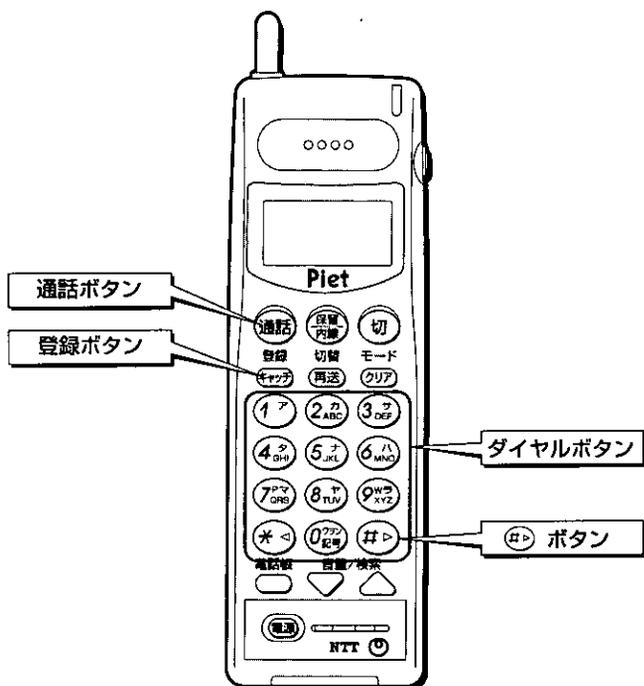
STOP お願い

登録した暗証番号は、ダイヤルロックおよび電話帳ダイヤルロックを解除するのに必要ですので、忘れないように気をつけてください。忘れたときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

- 1 お使いになる前に
- 2 電話をかける
- 3 内線電話として使う
- 4 留守番電話を使う
- 5 リモコン操作する
- 6 用件を転送する
- 7 PHSサービスを利用する
- 8 より便利に使う
- 9 ご参考に

コードレス電話機で電話をかけられないようにするには (ダイヤルロック)

コードレス電話機を他の人に使われないようにするときなどには、ダイヤルロックを設定すると、電話をかけられないようにすることができます。ダイヤルロックを設定するときは、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。(P91)



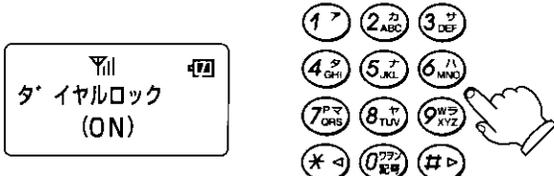
ダイヤルロックを設定する

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを押して、「ダイヤルロック」を表示させます。



2 ＊> ボタンを2秒以上押します。

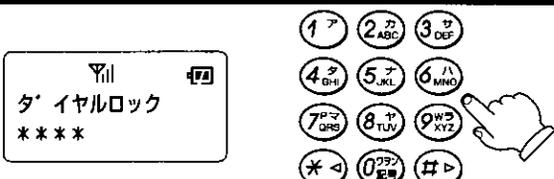
「ピッ」という音が鳴ってダイヤルロックが設定されます。



暗証番号が登録されていないと「アンショウNoガアリマセン」と表示されます。暗証番号を登録してから、やり直してください。(P91)

ダイヤルロックを解除する

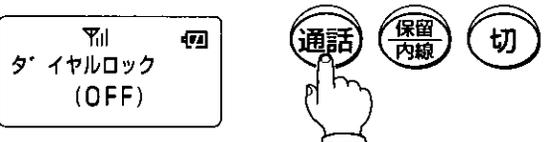
1 「ガイセン」が表示されていない状態で、暗証番号(4桁の数字)をダイヤルボタンで押します。



暗証番号は表示されません。「****」と表示されます。暗証番号を間違えて入力したときは、もう一度やり直してください。

2 通話 ボタンを押します。

「ピッ」という音が鳴ってダイヤルロックが解除されます。



お知らせ

- ダイヤルロックを設定すると、以下のようになります。
 - 110番、119番以外は電話をかけることができません。
 - 着信記録発信 (P79) ができません。
 - 電源を入れたり、切ったりすることはできます。
- 電話がかかってきたときは、通話 ボタンを押してください。ダイヤルロックがかかったまま、相手の方とお話することができます。
- ダイヤルロックの設定は、電源を一度切っても解除されません。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

コードレス電話機の電話帳ダイヤルでかけられなくするには (電話帳ダイヤルロック)

他の人に電話帳ダイヤルを利用されないようにするときなどには、電話帳ダイヤルロックを設定すると便利です。電話帳ダイヤルロックを設定するときは、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。(←P91)



1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押し、「デンワチョウロック」を表示させます。

Yll	☑	登録	切替	モード
デンワチョウロック		キャンセル	再送	クリア
0:セッテイ				

2 0 (セッテイ) を押します。

Yll	☑	1 ア	2 カ	3 ナ
Noニューヨーク		4 シ	5 ナ	6 ハ
* ** *		7 プ	8 テ	9 ワ
		* ←	0 (セッテイ)	# ▷

暗証番号が登録されていないと「アンショウNoガアリマセン」と表示されます。暗証番号を登録してからやり直してください。(←P91)

3 暗証番号 (4桁の数字) をダイヤルボタンで押します。

Yll	☑	1 ア	2 カ	3 ナ
Noニューヨーク		4 シ	5 ナ	6 ハ
* ** *		7 プ	8 テ	9 ワ
		* ←	0 (セッテイ)	# ▷

暗証番号は表示されません。「****」と表示されます。暗証番号を間違えると「アンショウNoガチガイマス」と表示されます。もう一度最初からやり直してください。

4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って電話帳ダイヤルロックが設定されます。

Yll	☑	登録	切替	モード
デンワチョウロック (ON)		キャンセル	再送	クリア

ワンポイント

- 電話帳ダイヤルロックを解除するには電話帳ダイヤルロックを設定するときと同じ操作を行います。解除されると「デンワチョウロック (OFF)」と表示されます。

お知らせ

- 電話帳ダイヤルロックを設定したあとに電話帳ボタンを押しても、電話帳ダイヤルで電話をかけたり、電話帳ダイヤルの登録、修正、消去をすることはできません。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

1 お使いになる前に
2 電話をかける受ける
3 内線電話として使う
4 留守番電話を使う
5 リモコン操作する
6 用件を転送する
7 PHSサービスを利用する
8 より便利に使う
9 ご参考に

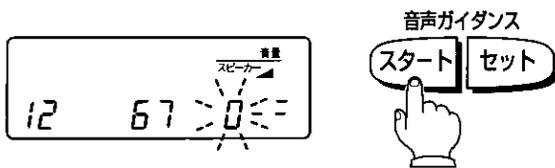
いろいろな機能を登録、設定するには

使い勝手に合わせて、DCP-4000Pのいろいろな機能を登録、設定します。主電話機では、操作を音声ガイダンスが案内しますので簡単に登録、設定ができます。

主電話機の登録、設定

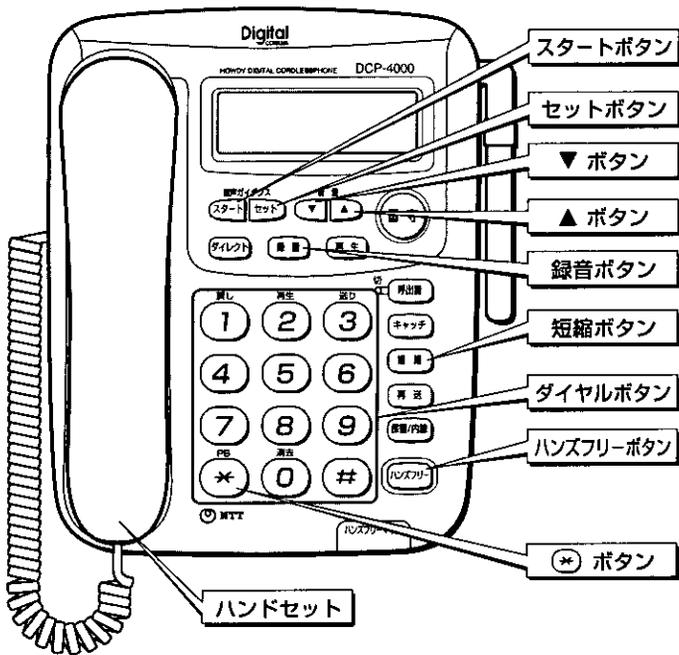
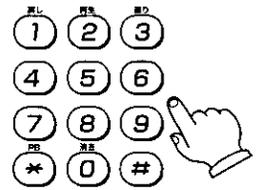
1 ハンドセットを置いたまま、スタートボタンを押します。

「電話機の登録、設定操作を行います。短縮ダイヤルを登録するときは短縮、応答メッセージを録音するときは…」という音声ガイダンスが聞こえます。



2 設定番号をダイヤルボタンで押します。

設定番号は下の表をご覧ください（設定番号の主なものは音声ガイダンスが案内します）。



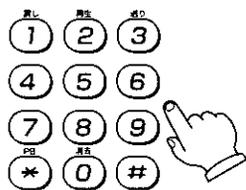
お知らせ

- 操作中に電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは「スタート」ボタンを押して操作を取り消し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

設定内容	設定番号
短縮ダイヤル (☛P40)	短縮 R
応答メッセージ 録音(☛P64)	録音 20
曜日・時刻 (☛P29)	① 12:00
暗証番号 (☛P69)	② -----
着信音の回数 (☛P60)	⑥ 1234567890
用件録音時間 (☛P60)	⑦ 12345 0
転送セット (☛P76)	⑩ 12 67 0-=-
着信音30回で 留守セット (☛P71)	* ① 1:34 8 0

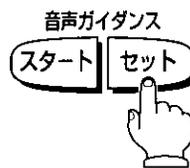
3 音声ガイダンスの案内に従って登録、設定操作を行います。

登録、設定操作は下の表をご覧ください。また、操作のたびに音声ガイダンスが案内します。



4 ボタンを押します。

設定した内容を確認する音声聞こえます。



登録、設定操作

【登録】

短縮番号 (0 ~ 9) → 電話番号 (20桁まで、短縮0は40桁まで)

【消去】

短縮番号 (0 ~ 9) →  ボタン

ハンドセットを取りあげ録音する

〈午後3時30分土曜日の例〉

時 分 曜日

(24時間制)

4桁の数字

 …エコノミー確認 (トールセイバ) (お買い上げ時)

 ~  …着信音の回数

 …応答専用 (用件は録音しません)

 ~  …録音時間 (分) (お買い上げ時: 1分)

ディスプレイの0の点灯 (転送セット) / 点滅 (解除) を確認

「設定 (解除) します。」の音声ガイダンスを確認

( …設定 (解除) 取り消し)

ワンポイント

- 音声ガイダンスの音量を調節するには (スピーカ音量)
 ボタンと  ボタンでスピーカの音量を調節することができます。(P31)

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

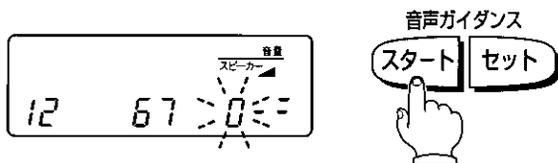
9 ご参考に

いろいろな機能を登録、設定するには

主電話機の登録、設定

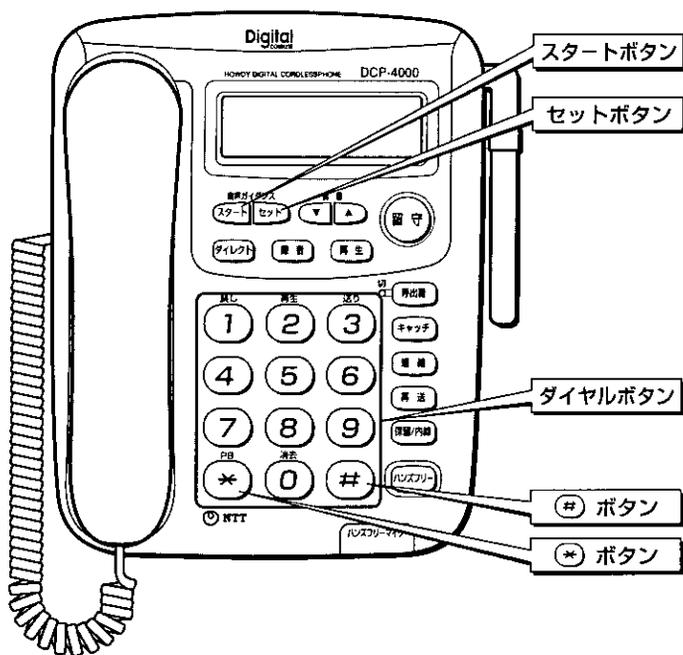
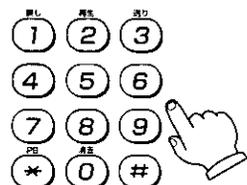
1 ハンドセットを置いたまま、スタートボタンを押します。

「電話機の登録、設定操作を行います。短縮ダイヤルを登録するときは短縮、応答メッセージを録音するときは…」という音声ガイダンスが聞こえます。



2 設定番号をダイヤルボタンで押します。

設定番号は下の表をご覧ください（設定番号の主なものは音声ガイダンスが案内します）。



設定内容	設定番号
応答メッセージ消去 (P65)	* 3 348 0
内線呼び出し (P51、53、55、57)	* 4 348 0
用件全消去 (P62)	* 8 348 0
キャッチホン対応 (P84)	* 0 348 0
外線発信規制	# 1 2
外線着信規制	# 2 2
ドアホン着信規制	# 3 2
電話回線設定 (P23)	# 4 1234

お知らせ

- 操作中に電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは「スタート」ボタンを押して操作を取り消し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

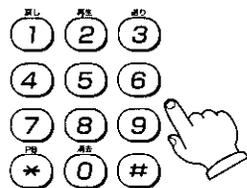
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

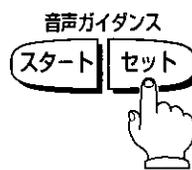
3 音声ガイダスの案内にしたがって登録、設定操作を行います。

登録、設定操作は下の表をご覧ください。また、操作のたびに音声ガイダンスが案内します。



4 ボタンを押します。

設定した内容を確認する音声聞こえます。



登録、設定操作

「消去します。」の音声ガイダンスを確認 (3) …消去取り消し
「設定（解除）します。」の音声ガイダンスを確認 (4) …設定（解除）取り消し 設定：音声呼び出し 解除：呼出音呼び出し
「消去します。」の音声ガイダンスを確認 (8) …消去取り消し
「設定（解除）します。」の音声ガイダンスを確認 (0) …設定（解除）取り消し
(2)～(5) (規制するコードレス電話機の内線番号)
(2)～(5) (規制するコードレス電話機の内線番号)
(2)～(5) (規制するコードレス電話機の内線番号)
(1) …10PPS (2) …20PPS (3) …PB (4) …自動設定

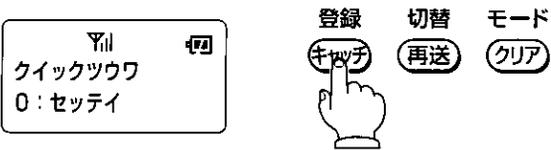
ワンポイント

- 外線発信規制を設定すると
外線発信規制が設定されたコードレス電話機は、外へ電話をかけることができなくなります。
- 外線着信規制を設定すると
外線着信規制が設定されたコードレス電話機は、外から電話がかかってきても着信音が鳴らず電話に出ることができません。ただし、ダイレクトコールで呼び出されたときは着信音が鳴り、電話に出ることができます。
- ドアホン着信規制を設定すると
ドアホン着信規制が設定されたコードレス電話機は、ドアホンからの呼出音が鳴らず応答することができません。

いろいろな機能を登録、設定するには

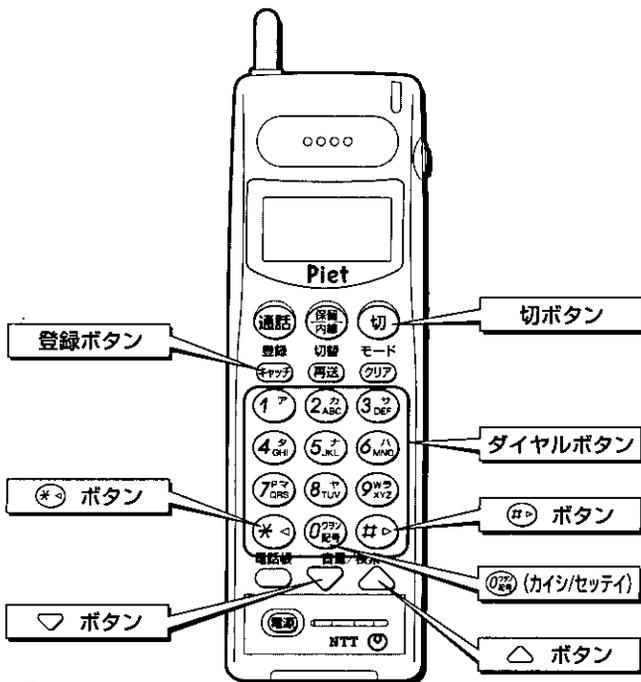
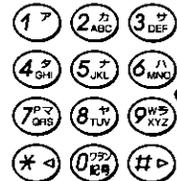
コードレス電話機の登録、設定

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押し、登録、設定する機能を表示させます。



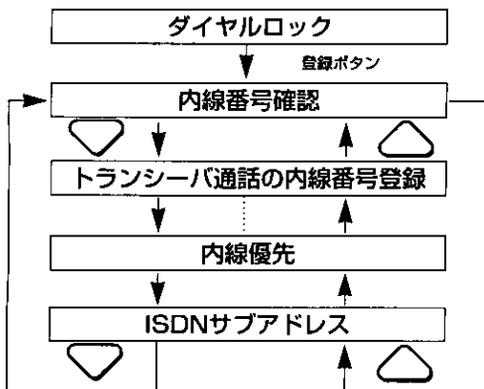
2 **0** (カイン/セッテイ) を押します。

内線番号確認のときは手順3へ進みます。



ワンポイント

●登録ボタンを押して、順に表示されるディスプレイは登録ボタンを押すと、次の順でディスプレイが表示されます。内線番号確認のディスプレイを表示させたあとは登録ボタンのかわりに **上** ボタンまたは **下** ボタンを押しても順に表示されます。



設定内容	表示
内線番号確認 (P27)	オクナイ1 No-2
トランシーバ通話の内線番号登録 (P104)	セッテイシマス 1:ウケ 0:オクル
トランシーバ通話の内線番号消去 (P106)	ケシマス 1: YES 0: NO
暗証番号登録 (P91)	No ニュウリョク □
電話帳ダイヤルロック (P93)	No ニュウリョク ☒***
電話帳消去 (P49)	スヘ テケシマス 1: YES 0: NO
ANY KEY応答 (P37、81)	ANY KEY 1: ON 0: OFF
クイック通話 (P32)	クイックツウ [1]: ON 0: OFF
キータッチトーン	キータッチトーン [1]: ON 0: OFF

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

3 登録、設定操作を行います。

登録、設定は下の表をご覧ください。

1 ア	2 び ABC	3 せ DEF
4 ぢ GHI	5 ず JKL	6 ぱ MNO
7 ぱ PQR	8 や STU	9 わ XYZ
* へ	0 〇 録音	# へ



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、設定が登録されます。

登録 切替 モード

キャンセル 再送 クリア



登録、設定操作 (押すボタン)

* へ または # へ で順にモードを表示させる
(表示を消すときは、切 ボタンを押す)

【送信側】 0 〇 録音 → 暗証番号 (4桁の数字) → 登録
→ 内線番号 (1~7999)

【受信側】 1 ア → 暗証番号 (4桁の数字) → 登録
→ 内線番号 (1~7999)

0 〇 録音 … 消去中止

1 ア … 消去

4桁の数字

暗証番号

0 〇 録音 … 中止

1 ア … 消去

0 〇 録音 … OFF (お買い上げ時)

1 ア … ON

0 〇 録音 … OFF

1 ア … ON (お買い上げ時)

0 〇 録音 … OFF

1 ア … ON (お買い上げ時)

ワンポイント

- キータッチトーンを「OFF」にするとボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。

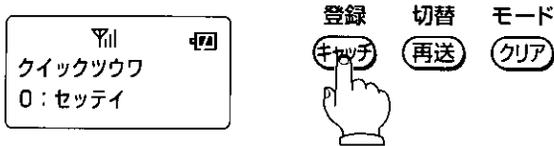
お知らせ

- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度切 ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

いろいろな機能を登録、設定するには

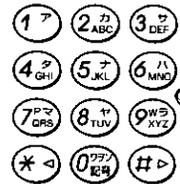
コードレス電話機の登録、設定

1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押し、登録、設定する機能を表示させます。



2 **0** (カシ/セッテイ) を押します。

内線番号確認のときは手順3へ進みます。



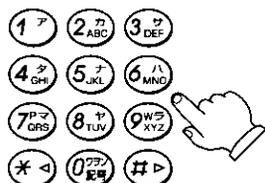
設定内容	表示
充電確認音 (P25)	ジ ュ デ' ントーン [1]: ON 0: OFF
充電時操作	ジ ュ デ' ソウサ [1]: ON 0: OFF
電話番号通知 (P79)	TEL No ツウチ 1: ON 0: OFF
モデム通信 (P113)	モ デ' ム ツウシン 1: ON 0: OFF
内線優先	ナイセンユウセン 1: ON 0: OFF
ISDNサブアドレス (P79)	サブ アド' レス 1: ON 0: OFF

お知らせ

- 充電確認音を解除したときは、充電ランプの点灯で充電開始を確認してください。(P25)
- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

3 登録、設定操作を行います。

登録、設定は下の表をご覧ください。



登録、設定操作 (押すボタン)

0 (充電時) … OFF	1 (お買い上げ時) … ON
0 (充電時) … OFF	1 (お買い上げ時) … ON
0 (充電時) … 通知しない (お買い上げ時)	1 (お買い上げ時) … 通知する
0 (充電時) … OFF (お買い上げ時)	1 (お買い上げ時) … ON
0 (充電時) … 外線 (お買い上げ時)	1 (お買い上げ時) … 内線
0 (充電時) … PB信号 (お買い上げ時)	1 (お買い上げ時) … ISDNサブアドレス

4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、設定が登録されます。



ワンポイント

● 充電時操作を「OFF」にすると

充電器に置いたまま電話をかけたり、電話帳ダイヤルの操作をすることができなくなります。充電時操作を設定しているときも、充電器から取りあげてお話ししたあと充電器に置くと電話は切れます。

● モデム通信を「ON」にすると

ピエットコードレス電話機のヘッドセット差込口とデータ/FAXモデムとを市販の通信ケーブルで接続することにより、屋内モードでもPHSサービスを利用した場合でもデータ/FAX通信ができます。(P113)

● 内線優先を設定すると

クイック通話が設定された状態で充電器から取りあげたとき、内線通話の発信になります。

● ISDNサブアドレスを設定すると

PHSサービスを利用してISDN端末に電話をかけるとき、電話番号とサブアドレスの間に * 9 ボタンを押すことにより、サブアドレスを指定することができます。(P79)

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

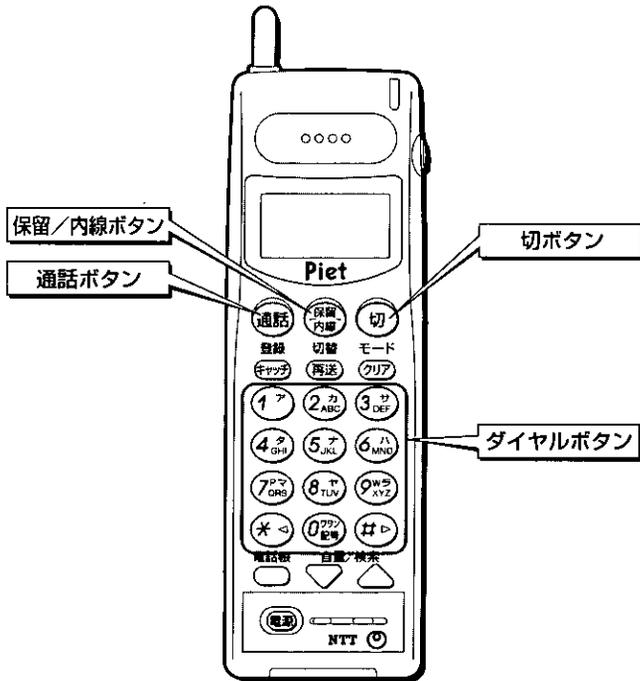
8 より便利に使う

9 ご参考に

トランシーバ通話をするには (トランシーバ通話)



オプションのコードレス電話機を増設すると、主電話機のないところでもコードレス電話機どうしてトランシーバ通話ができます。トランシーバとしてお話しできる距離は、見通し距離で約100m以内です。トランシーバ通話をするときは、コードレス電話機のモードをトランシーバモードに切り替えます。



呼び出す方

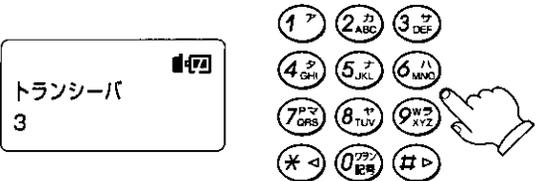
1 保留内線ボタンを押します。

「ツー」という音を確認してください。



2 呼び出すコードレス電話機の内線番号 (2カABC ~ 5カJKL) をダイヤルボタンで押します。

呼出音が聞こえます。



3 呼び出された方が応答したら、お話しください。



4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。



ワンポイント

- コードレス電話機のモードとは
コードレス電話機は、使い方によって切り替える4つのモードがあります。(➡P26)
- 呼び出しを中止するには
切ボタンを押します。
- 内線番号を押したあと、すぐに呼び出すには
内線番号を押すと約4秒後に呼び出しが開始されますが、内線番号を押したあとに、通話ボタンを押せばすぐに呼び出しを開始させることができます。
- トランシーバ通話の内線番号は
コードレス電話機の内線番号については、主電話機などの取扱説明書をご覧ください。トランシーバ通話専用の内線番号を登録した場合は、変更した内線番号で呼び出してください。(➡P104)

呼び出される方

1 呼出音が鳴ったら、 ボタンを押してお話ください。

呼び出した方の内線番号が表示されます。



2 お話が終わったら、 ボタンを押します。



お知らせ

- トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えてください。
- トランシーバ通話は、両方とも同じ主電話機に登録されているコードレス電話機どうしでのみ利用できます。
- トランシーバ通話では、約3分ごとに1回、約3秒間「ブブッ…」という接続中音が聞こえます。接続中音が鳴っているときはお話しすることはできません。
- お話できる範囲から外れると、「ピッピッ…」という警報音が鳴って、通話が切れます。お話しを続けるときはもう一度かけ直してください。
- トランシーバモードでは外の方へ電話をかけることや受けること、内線通話、ドアホン通話などはできません。
- 呼び出したい方が、電波の届かない場所にいたり、電源を切っていたり、トランシーバモードに切り替えていないときは、約10秒後に自動的に呼び出しを中止します。
- 電波の状態の悪いところでお使いの場合は、100m以内でも通話が切れることがあります。

1
お使いに
なる前に

2
通話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

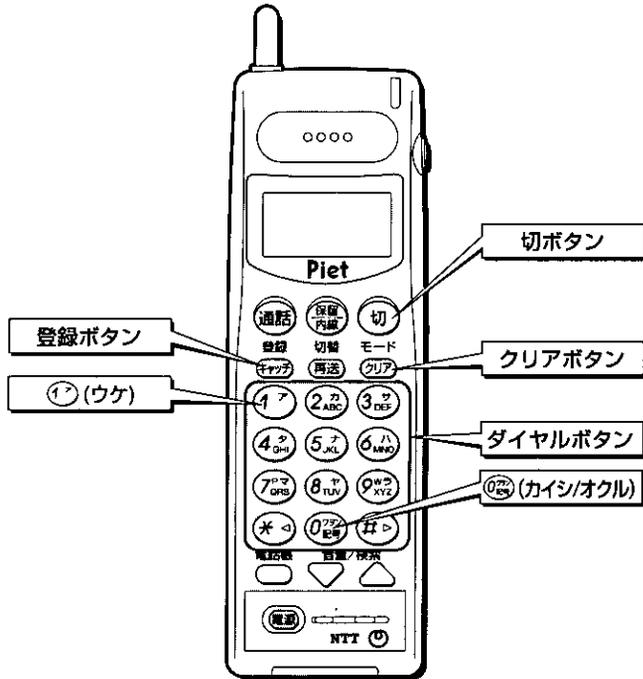
7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

トランシーバ登録を行うと、ふだんお使いの内線番号のほかに、トランシーバ通話専用の番号を設定できます。トランシーバ通話専用の内線番号の設定は、トランシーバ通話をする2台のコードレス電話機のうち内線番号を登録する方を受信側とし、もう一方を送信側として操作を行います。受信側と送信側で互いに暗証番号を入力しあうことで、トランシーバ通話の内線番号が登録されます。まず、受信側のコードレス電話機の操作を行い、約60秒以内に送信側のコードレス電話機の操作を行ってください。

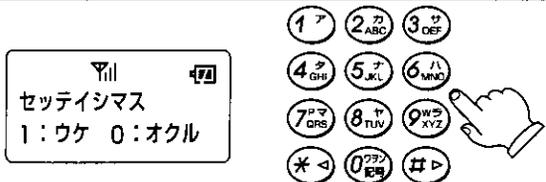


受信側のコードレス電話機の操作

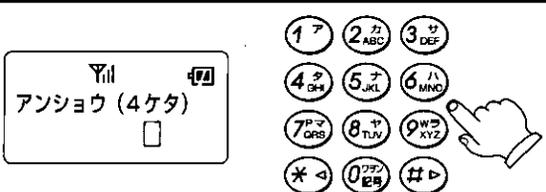
1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押し、「トランシーバNo」を表示させます。



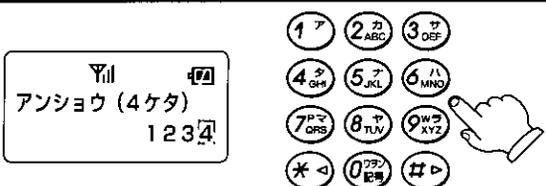
2 0 (カイン) を押します。



3 1 (ウケ) を押します。



4 任意の暗証番号 (4桁の数字) をダイヤルボタンで押します。



暗証番号を間違えて入力したときは、「クリア」ボタンを押して入力をやり直してください。

5 登録ボタンを押します。

すでにトランシーバ通話の内線番号が登録されているときは、その番号が表示されます。



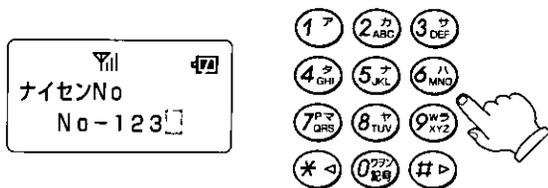
ワンポイント

- 操作を中止するには「切」ボタンを押します。

お知らせ

- トランシーバ通話の内線番号の登録で入力する暗証番号は、送受信の確認のためのものでダイヤルロック、電話帳ダイヤルロックを設定するための暗証番号とは異なります。
- トランシーバ通話の内線番号を登録するときに使用する暗証番号は電話機には登録されません。この番号でダイヤルロック、電話帳ダイヤルロックなどの機能を設定することはできません。これらの機能を利用するには「暗証番号を登録するには」の手順で登録してください。(P91)
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
- 受信側の手順7の操作のあと、約60秒以内に送信側の手順1~6を行わないと、受信側のディスプレイには「トウロクデキマセン」と表示され、登録は無効になります。

6 内線番号 (1~7999) をダイヤルボタンで押します。



内線番号を間違えて入力したときは、**クリア** ボタンを押して入力をやり直してください。

7 登録ボタンを押します。

「<ジュシンチュウ>」と表示されます(最大約60秒間)。

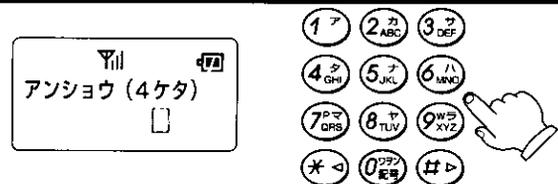


受信が完了すると「トウロクシマシタ」と約5秒間表示されます。受信に失敗すると、「トウロクデキマセン」と約5秒間表示されますので最初からやり直してください。

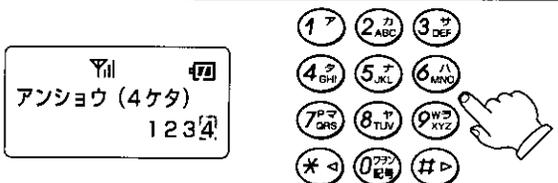
送信側のコードレス電話機の操作

1 受信側のコードレス電話機の操作の手順1~2を行います。

2 0 (オクル) を押します。



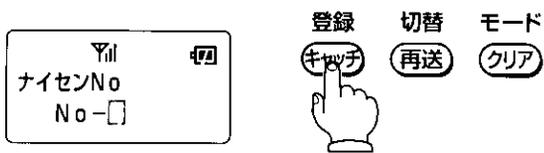
3 受信側と同じ暗証番号 (4桁の数字) をダイヤルボタンで押します。



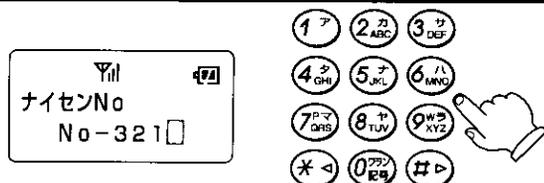
暗証番号を間違えて入力したときは、**クリア** ボタンを押して入力をやり直してください。

4 登録ボタンを押します。

すでにトランシーバ通話の内線番号が登録されているときは、その番号が表示されます。



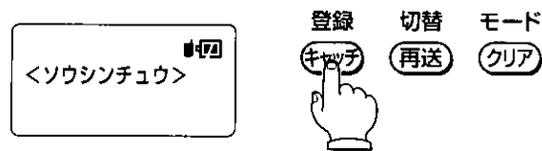
5 内線番号 (1~7999) をダイヤルボタンで押します。



内線番号を間違えて入力したときは、**クリア** ボタンを押して入力をやり直してください。

6 登録ボタンを押します。

「<ソウシンチュウ>」と約10秒間表示されます。送信が終了すると、「トウロクシマシタ」と約5秒間表示されます。



お知らせ

- 受信側に内線番号が登録されなかったとき、受信側には「トウロクデキマセン」と表示されますが、送信側には何も表示されずそのまま終了します。必ず受信側で「トウロクシマシタ」と表示され内線番号が正しく登録されたのを確認してください。「トウロクデキマセン」と表示された場合、受信側の操作からやり直してください。
- トランシーバ通話の内線番号を登録したあとに、もとの内線番号に戻すときは、登録した内線番号を消去してください。(P106)
- 複数の主電話機などに登録したときは、トランシーバ通話の内線番号を登録しないと、トランシーバ通話ができない場合があります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

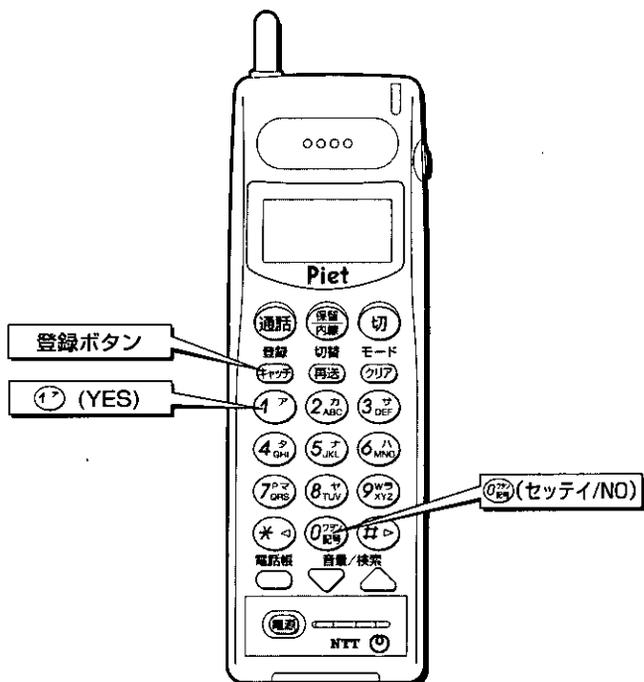
6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 「参考」

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

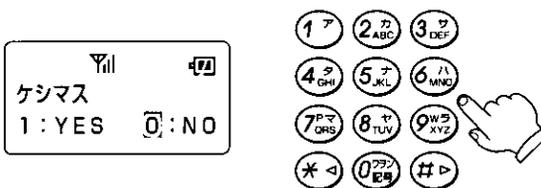


登録した内線番号を消去する

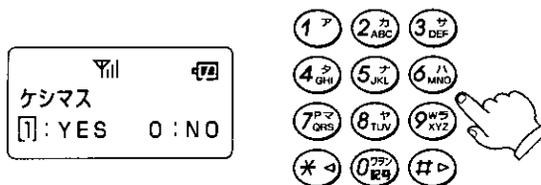
1 「ガイセン」が表示されていない状態で、登録ボタンを繰り返し押して、「トランシーバクリア」を表示させます。



2 **0 (セッテイ)** を押します。



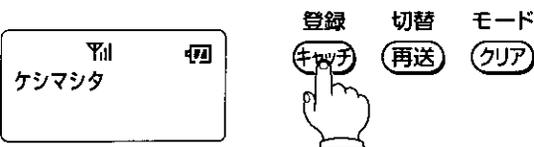
3 **1 (YES)** を押します。



消去を中止するときは、**0 (NO)** を押します。

4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、登録した内線番号が消去されます。



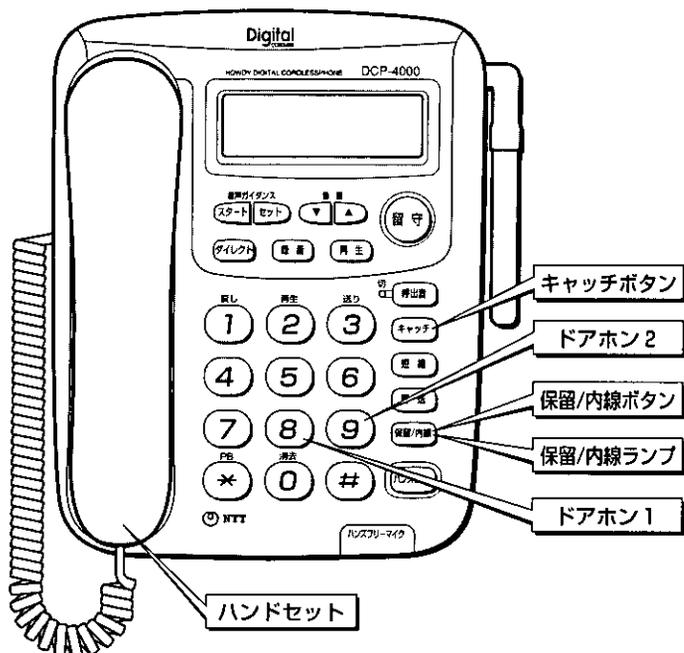
消去を中止したときは、「チュウシマシタ」と表示されます。

お知らせ

- 登録した内線番号を消去すると、トランシーバ通話の内線番号は登録する前の内線番号になります。(P27)
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

ドアホンを接続して使うには

オプションのドアホンボックスとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。



ドアホンを接続する

ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事について、詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

主電話機でドアホンの呼び出しに 応答する

1 ドアホンから呼び出しがあると、ドアホンの呼出音が鳴り保留/内線ランプが点滅します。

ドアホンからの呼び出しであることが表示されます。



ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が違います。
ドアホン1…「ピンポーン」
ドアホン2…「ピンボン、ピンポーン」

2 ハンドセットを取りあげて、お話しください。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。

お知らせ

- 「ピンポーン」という音が鳴ったあと、保留/内線ランプが約20秒間点滅しています。点滅している間に、ハンドセットを取りあげればドアホンに応答することができます。
- ドアホンからの呼び出しに応答中のときは、留守にセットされていても留守番電話は応答せず、相手の方には着信音が鳴り続けます。

ワンポイント

- 外の方とのお話し中にドアホンからの呼び出しに応答するには
外の方とのお話し中に「ピンポーン」という音が重なって聞こえます。
〈ハンドセットでお話し中のとき〉
① 保留/内線 ボタンを2回押ししてドアホンに応答する
② ドアホンとのお話しが終わったら、キャッチ ボタンを押す
〈ハンズフリー通話でお話し中のとき〉
① 保留/内線 ボタンを押す
② ハンドセットを取りあげてドアホンに応答する
③ ドアホンとのお話しが終わったら、キャッチ ボタンを押す
電話中の相手の方には、保留メロディが流れます。
- 内線通話中にドアホンに応答するには
お話し中に「ピンポーン」という音が重なって聞こえます。
キャッチ ボタンを押すと、ドアホンに応答することができます。このとき、内線通話は切れます。
- ドアホンとのお話し中に外からの電話に応答するには
お話し中に着信音が重なって聞こえます。
キャッチ ボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとのお話しは切れます。
- 主電話機からドアホン呼び出すには
① ハンドセットを置いたまま、保留/内線 ボタンを押す
② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す
ドアホン1… ⑧
ドアホン2… ⑨
③ ハンドセットを取りあげて呼びかける

1 お使いになる前に

2 電器をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

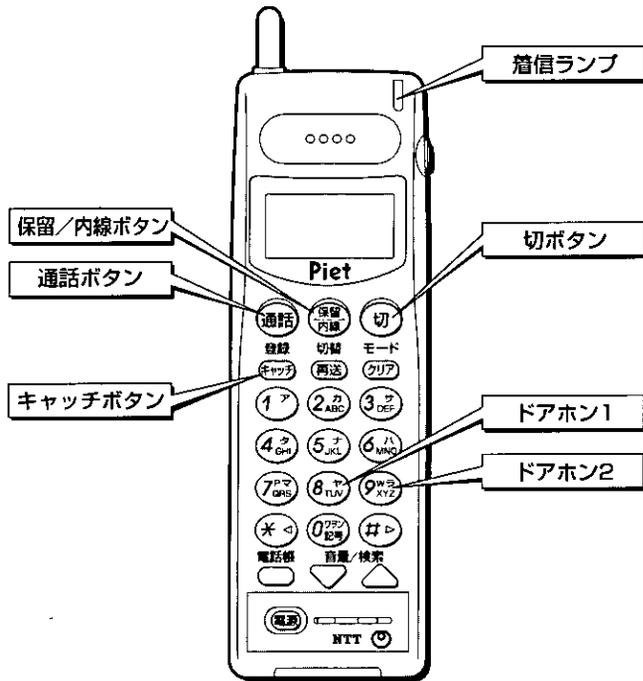
5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 を参考に

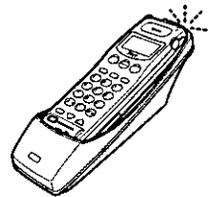
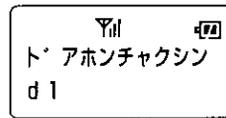


ワンポイント

- 外の方とのお話中にドアホンからの呼び出しに应答するには
外の方とのお話中に「ブルブルブル」という音が重なって聞こえます。
① **保留/内線** ボタンを2回押してドアホンに应答する
② ドアホンとのお話が終わったら、**キャッチ** ボタンを押す
ドアホンに应答している間、電話の相手の方には保留メロディが流れます。
- 内線通話中にドアホンに应答するには
お話し中に「ブルブルブル」という音が重なって聞こえます。キャッチボタンを押すと、ドアホンに应答することができます。このとき、内線通話は切れます。
- ドアホンとのお話中に外からの電話に应答するには
お話し中に着信音が重なって聞こえます。キャッチボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとのお話は切れます。
- コードレス電話機からドアホン呼び出しには
① 「ガイセン」が表示されていない状態で、**保留/内線** ボタンを押す
② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す
ドアホン1… **8** (tuv)
ドアホン2… **9** (wxyz)
③ 呼びかける

コードレス電話機でドアホンの呼び出しに应答する

1 ドアホンから呼び出しがあると、ドアホンの呼出音が鳴り着信ランプが点滅します。



ドアホン1「d1」…「ブルブルブル」
ドアホン2「d2」…「ブルブルブル」

2 充電器から取りあげてお話しください。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押してお話しください。

3 お話が終わったら、充電器に置きます。

充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。

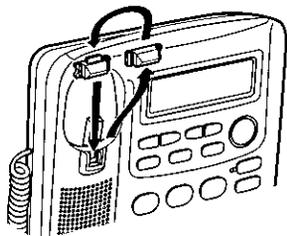
お知らせ

「ブルブルブル」という音が鳴っている間に、充電器から取りあげれば（充電器から外しているときは**通話** ボタンを押せば）ドアホンに应答することができます。

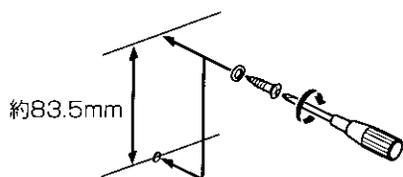
付属品をご利用になるには

■主電話機を壁に取り付ける

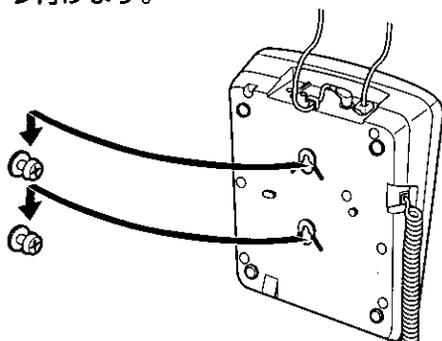
- ① ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、差し込みます。



- ② 操作早見表に付いているゲージを使って、壁掛け木ネジを壁に取り付けます。



- ③ コードをつなぎ主電話機を壁にしっかりと取り付けます。



- ④ 壁に取り付けたらアンテナを起こしてください。

お知らせ

あらかじめ、取り付ける場所で発信・着信および通話ができるかどうかを確認してください。

⚠ 注意

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や軟らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けて主電話機が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

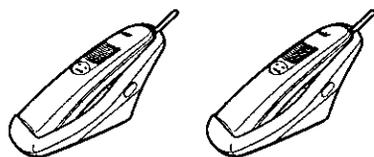
7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 参考に

標準コードレス電話機を増設したときは

増設するコードレス電話機として、ピエットコードレス電話機のほかに標準コードレス電話機を使用することができます。



増設コードレス電話機

標準コードレス電話機を増設した場合も、内線通話、保留転送、トランシーバ通話、PHSサービスなどをピエットコードレス電話機と同じように利用することができますが、以下の点が異なりますのでご注意ください。

■電池残量の確認

電池残量は、電池ランプで確認します。電池ランプは標準コードレス電話機を充電器に置くと点灯します。

【電池の使用可能時間の目安】

条件		使用可能時間
屋内モード	待ち受け	約175時間
	連続通話	約 7時間
トランシーバモード	待ち受け	約100時間
	連続通話	約 6.5時間
公衆モード	待ち受け	約140時間
	連続通話	約 7時間

■お話しできる範囲

ピエットコードレス電話機と同じです。電波の強さを確認することはできません。

■お話しできる範囲を外れると（圏外）

公衆モードでご利用のときは、圏外になると公衆モードランプが点灯になります。その他は、ピエットコードレス電話機と同じです。

■電話をかける／受ける

〈着信音量を変える〉

待ち受け中、または着信音が鳴っているときに△ボタンまたは▽ボタンで、「標準」「小」「切」の3段階で切り替えることができます。

〈受話音量〉

相手の方の声が聞き取りにくいときは、△ボタンを押すと受話音量が大きくなります。▽ボタンを押すともとに戻ります。

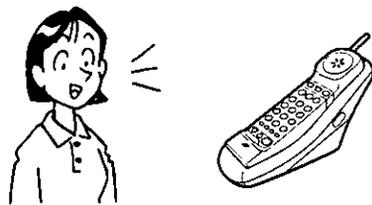
〈プリセット発信〉

標準コードレス電話機では、プリセット発信で電話をかけることはできません。充電器から取りあげて（充電器から外しているときは（通話）ボタンを押して）、「ツー」という発信音を確認してからダイヤルボタンを押してください。（P33）

※再ダイヤル、短縮ダイヤルもプリセット発信でかけることはできません。

〈ハンズフリー通話〉

標準コードレス電話機では、ハンズフリー通話でお話しすることができます。



〈再ダイヤル〉

標準コードレス電話機では、再ダイヤルでかけられる電話番号は最後の1件のみです。（P35）

〈短縮ダイヤル〉

主電話機とは別に、標準コードレス電話機で利用する短縮ダイヤルを登録することができます。短縮ダイヤルは、短縮番号0～9の10か所に最大20桁の電話番号を登録することができます。

※電話帳ダイヤルは利用できません。

1
お使いに
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

■内線通話／保留転送

音声呼び出しが設定されているとき、標準コードレス電話機は音声で呼びかけて呼び出すことができます。



〈主電話機から呼び出す例〉

- ①ハンドセットを置いたまま、**保留内線** ボタンを押す
- ②内線番号を押す
- ③呼出音が終わったらハンドセットを取りあげて呼びかける
- ④相手の方が応答したらお話しする

〈主電話機から取りつく例〉

- ①お話し中に、**保留内線** ボタンを押す
 - ②内線番号を押す
 - ③呼出音が終わったら呼びかける
 - ④相手の方が応答したらハンドセットを置く
- 内線呼び出しの設定 (P96)

■留守番電話

〈用件再生〉

用件再生中の操作は、ピエットコードレス電話機と同じ操作で行えます。(P63)

〈伝言録音〉

標準コードレス電話機で伝言を録音するときは、以下の操作で行います。

- ①通話ランプが点灯していない状態で、リモコンボタンを押す
- ②**5** (録音) を押す
- ③伝言を録音する
- ④充電器に置く (**#** ボタンを押しても録音は終了する)

■PHSサービス利用

標準コードレス電話機では、PHSサービス利用中の以下の機能はご利用になれません。

- ご契約の電話番号を確認する
- かけてきた方にかけて直す (着信記録発信)

PHSサービス利用中に利用できる機能 (P79)

■より便利な機能

〈通話録音〉

- ①お話し中にリモコンボタンを押す
- ②**5** (録音) を押す
- ③お話しを録音する
- ④**#** ボタンを押す (録音は終了する)

- キーロック、ダイヤルロックは標準コードレス電話機ではご利用になれません。(P90、92)
- 標準コードレス電話機では、キータッチトーン、充電確認音、充電時操作を解除することはできません。(P98、100)



お知らせ

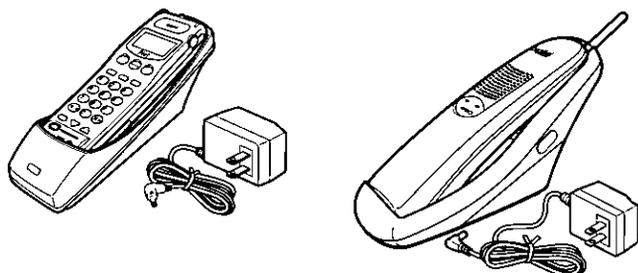
各操作については、標準コードレス電話機に付属の操作早見表をあわせてご覧ください。

オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

■増設用コードレス電話機

ピエットP100 DCP-4000TEL
(ピエットP100TEL <H>) (DCP-401TEL <H>)

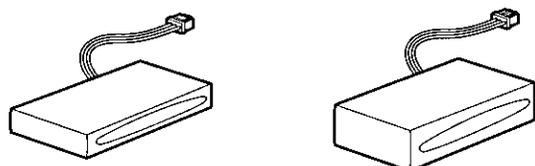


●増設用標準コードレス電話機についてはNTT窓口等へお問い合わせください。

■電池パック

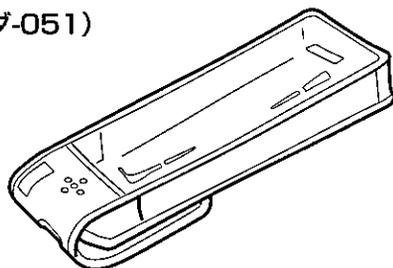
コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

(M電池: CT-デンチパック-051) (L電池: CT-デンチパック-054)



■ホルダ

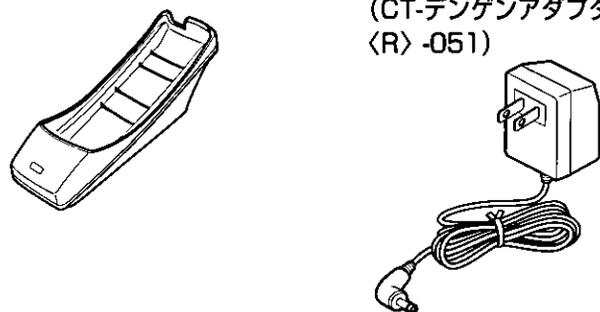
(CT-ホルダ-051)



■充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

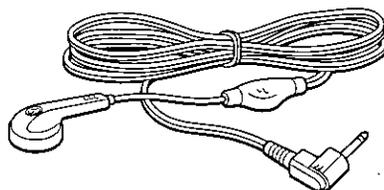
ピエットP100充電器 (ピエットP100ジュウデンキ <H>) ピエットP100充電器電源アダプタ-051 (CT-デンゲンアダプタ <R> -051)



■ヘッドセット

(CT-ヘッドセット-039)

コードレス電話機にあるヘッドセット差込口に接続すれば、両手を自由に使いながら通話ができます。



■ドアホン

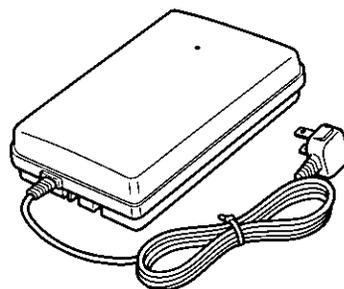
(EドアホンS)

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができるドアホンを用意しています。

■ドアホンボックス

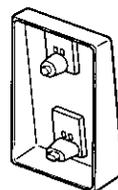
(DC-R2000DHBOX)

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。



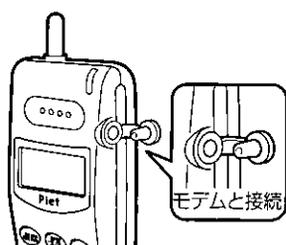
■主電話機用壁掛けアダプタ

主電話機を壁に取り付ける際にご利用になると、取り付け角度が約8度変わり、使いやすくなります。



■ヘッドセット差込口を使ってモデム通信するには

コードレス電話機のヘッドセット差込口とデータ/FAX通信用モデムとを市販の通信ケーブル（モジュラ／直径2.5mmマイクロプラグ）で接続することにより、屋内モードでもPHSサービスを利用した場合でもデータ/FAX通信ができます。データ/FAX通信を行うには、モデム通信を設定してください。



モデム通信を行うときは、登録設定操作でモデム通信を設定してください。（←P100）

● お知らせ

- オプションのヘッドセットを差し込んでご使用になる場合は、モデム通信の設定を解除してからご使用ください。
- 周囲の環境により、データ誤りが発生することがあります。
- コードレス電話機はモデムからのダイヤルデータでは電話をかけることはできません。まずケーブルを接続し、コードレス電話機で電話をかけてからモデムを起動してください。
- モデム通信中にドアホンなどの着信があると、データの誤りが著しく発生し、正常に動作できなくなる場合があります。

1
お使用に
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考に

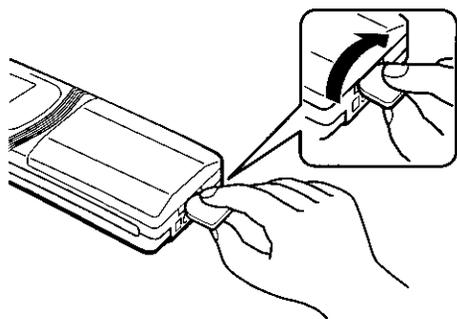
電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT窓口等へお問い合わせください。

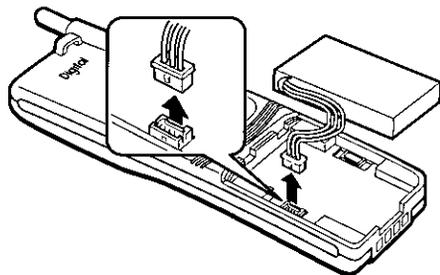
■ 電池パックを交換する

① 電源が入っているときは、電源ボタンを2秒以上押し電源を切ります。

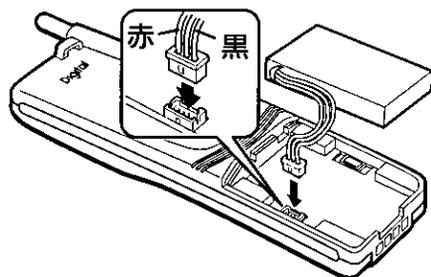
② 電池カバーを外します。
電池カバーは傷がつかないようにものを差し込み、ひねるようにして開けます。



③ 電池パックを取り出します。
コネクタは根元を持って引き抜きます。

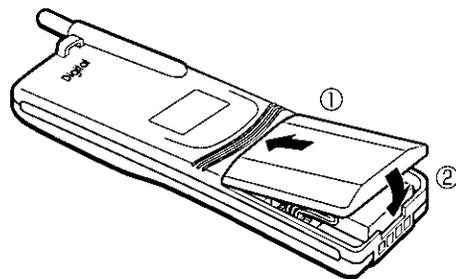


④ 新しい電池パックを入れます。
黒いコードが手前になるようにしてコネクタを差し込み、電池パックを入れます。電池カバーを取り付けたとき、コードが電池カバーにあたらぬように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



電池パックの収納のしかた (P24)

⑤ 電池カバーを取り付けます。
「パチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



⑥ 充電器に置き、5時間以上充電してください。

STOP お願い

- 電池パックの交換は、必ず電源を切ってから行ってください。
- 電池パックのコードを無理にひっぱったり差し込んだりしないでください。
- 充電には、専用の充電器をお使いください。

⚠ 危険

● 電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用の充電器をお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

電池の残量がなくなったときは

通話中に電池の残量がなくなると、警報音が鳴ります。お話しが終わったら、充電器に置いて充電するようにしてください。

■ 通話中に電池がなくなると

「ピー」という警報音が約4秒間鳴り、約1分後に電話が切れます。



〈屋内モードのとき〉

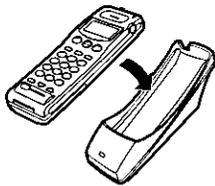
主電話機または増設した他のコードレス電話機をご使用になるか、お話しをすみやかに終わらせて、充電器に置いて、充電してください。

〈PHSサービスをご利用のとき〉

お話しをすみやかに終わらせて、充電してください。

〈トランシーバモードのとき〉

お話しをすみやかに終わらせて、充電してください。



■ 待ち受け中に電池がなくなると

警報音は鳴りません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 参考に



お知らせ

- ご使用になる前に電池残量を確認してください。(P28)
- 電池の残量がなくなると、お話し中以外のときでも、電話をかけるなどの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴ります。また、電話がかかってきても着信音が鳴らない場合があります。

コードレス電話機が通話できる範囲から外れたときは (圏外)

コードレス電話機は、屋内モードでご使用のときは、主電話機から見通し距離で約100m以内で、公衆モードでご使用のときは、PHSサービスエリア内で、お話ししながら自由に移動することができます。お話し中のとき、お話しできる範囲から外れると圏外警報音でお知らせします。

■待ち受け中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの  が消えます。(●P28)

〈屋内モード〉

あらかじめ内線通話により主電話機からの電波の弱い場所を確認しておくことをおすすめします。(●P28)

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内でない、簡易型携帯電話として利用できません。

〈トランシーバモード〉

トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。

トランシーバモードは、ディスプレイでエリア内であるか確認できません。

■電話をかけようとしたとき

通話できる範囲でない、ディスプレイの  が消えます。操作をする前に電波の状態を確認し、なるべく電波の強い場所で行ってください。(●P28)

電波の弱い場所では、電話がかかけられない場合があります。

〈屋内モード〉

主電話機に近づいて、なるべく電波の強い場所で行ってください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内で、なるべく電波の強い場所で行ってください。

〈トランシーバモード〉

トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。



ワンポイント

- 圏外でないのに「ツーツ…」という音が聞こえるのは他の電話機などがお話し中のとき、「ツーツ…」という音が聞こえます。お話しが終わるのを待って、ご使用ください。

☑お話し中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの  が消え、圏外警報音が鳴ります。(●P28)

〈屋内モード〉

主電話機に近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内で、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈トランシーバモード〉

警報音が鳴ると通話が切れます。トランシーバの相手に近づいてかけ直してください。

☑電話がかかってきたとき

電波の状態を確認するにはP28をご覧ください。

〈屋内モード〉

主電話機で着信音が鳴っているときに、主電話機に近づいてください。着信音が鳴り始めたら  ボタンを押してください。

〈公衆モード〉

着信音が鳴っているときに電波の状態を確認してください。



お知らせ

- お話し中に圏外になったとき、警報音が鳴らなくなる場所へ移動しないと屋内モードでは約30秒間、公衆モードでは約10秒間警報音が鳴り通話が切れますので、警報音の鳴らなくなるところまで移動してください。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 警報音が鳴っているときは、お話しすることができません。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

◎基本的な使い方

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	主電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかりと接続してください	←P22
ディスプレイに「U:11」と表示されている	主電話機が正しく接続されていない	主電話機を正しく接続してください	←P22
ダイヤルできない	電話回線が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	←P23,96
違った相手の方にかかる	電話回線が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	←P23,96

◎主電話機をお使いのとき

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
「ツー」という発音音が聞こえない	電話機コードが外れている	電話機コードを正しく接続してください	←P22
着信音が鳴らない	着信音が「切」に設定されている	着信音を「切」以外の音色に設定してください	←P82
登録、設定ができない	コードレス電話機が使用中、または主電話機のハンドセットが外れている	ディスプレイの「外線」が消えてから行ってください	—
時刻が点滅している	停電があった	曜日・時刻を設定し直してください	←P29
	曜日・時刻が設定されていない	曜日・時刻を設定し直してください	←P29

◎コードレス電話機をお使いのとき〈屋内モード〉

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	コードレス電話機の電源が「切」になっている	電源を入れてください	←P24, 114
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	
	コードレス電話機が主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	←P28, 116
	停電のため	故障ではありません	—
電話をかけられない	他の電話機が使われている	他の電話機のお話しが終わるまでお待ちください	—
	コードレス電話機が主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	←P28, 116
	キーロックが設定されている	キーロックを解除してください	←P90
	ダイヤルロックが設定されている	ダイヤルロックを解除してください	←P92
	外線発信規制が設定されている	外線発信規制を解除してください	←P96
	主電話機の電話回線の設定が正しくない	お使いの電話回線に合わせて正しく設定してください	←P23
電話帳ダイヤルができない	電話帳ダイヤルロックが設定されている	電話帳ダイヤルロックを解除してください	←P93

(つづく)

1 お使いの前に

2 電話をかける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 附件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9を参考に

故障かな？と思ったら

(つづき)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
着信音が鳴らない	モードの設定が異なっている	モードを確認してください	☛P26
	着信音が「切」になっている	着信音を「大」「中」「小」「ステップトーン」のどれかにしてください	☛P83
	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P25
	コードレス電話機の電源が「切」になっている	電源を入れてください	☛P24
	着信規制が設定されている	着信規制を解除してください	☛P96
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P9
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	コードレス電話機が主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P28, 116
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P9
	主電話機のアンテナを立てていない	アンテナを立ててください	—
	主電話機との間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	☛P28
相手の方の声が小さい	受話音量が標準になっている	受話音量を「大」または「特大」にしてください	☛P33
通話中の相手の方の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量が「大」または「特大」になっている	受話音量を「標準」にしてください	
お話し中に「ピー」(4秒間)という警報音が聞こえる	電池の残量がなくなりかけている	充電してください	☛P25
充電器に置いてても充電ランプが点灯しない、または点滅している	充電器の電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P25
	充電端子が汚れている	乾いた布で清掃してください	☛P25
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P24, 114
充電しても使えない	電源アダプタコードが傷んでいる	電源アダプタをコンセントから抜いて、NTT窓口等へご相談ください	☛P25
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P25
触るとあたたかい	電池が寿命のため	電池パックを交換してください	☛P114
	充電されたため	故障ではありません	☛P25

●コードレス電話機をお使いのとき〈トランシーバモード〉

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
他のコードレス電話機を呼び出せない	「トランシーバモード」に設定されていない	両方のコードレス電話機を「トランシーバモード」に設定してください	☛P26
	呼び出す方と呼び出される方が離れすぎている	見通し距離で約100m以内に近づいてください	☛P28
	トランシーバ通話の内線番号が登録されている	トランシーバ通話の内線番号を消去して、もう一度内線番号を登録してください	☛P104, 106

●コードレス電話機をお使いのとき〈公衆モード〉

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P28, 116
電話がかかけられない	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P28, 116
着信音が鳴らない	「公衆モード」に設定されていない	「公衆モード」に設定してください	☛P26
	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P28, 116
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P28, 116
	PHSサービスエリアの電波の弱いところにいる	電波の強いところに移動してください	
	PHSサービスの公衆基地との間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	

●ハンズフリー通話

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
スピーカから聞こえる音が小さい	スピーカ音量が最小になっている	スピーカ音量を聞きやすい音量に調整してください	☛P31
	音が大きい、または電話機を壁に向けて置いたため、ハウリングを防ぐため自動的にスピーカの音が小さくなった	スピーカの音量を少し下げるか、電話機を壁から離してください	
相手の声が途切れる	双方で同時に話した	故障ではありません	—
	室内がざわついている	周囲を静かにしてご利用ください	
「キーン」というハウリング音が入る	マイクに手などを近づけている	マイクから手などを遠ざけてください	—

●留守番電話

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
用件の録音された時刻が合っていない	停電があった	曜日・時刻を設定し直してください	☛P29, 121
	曜日・時刻が設定されていない	曜日・時刻を設定し直してください	☛P29
留守番電話が応答しない	主電話機の電源アダプタが外れている	主電話機の電源アダプタを正しく接続してください	☛P22
	停電のため	故障ではありません	☛P121
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P60,61
留守をセットすると応答専用メッセージが聞こえる	応答専用で設定している	故障ではありません	☛P58
	録音残量がないのにアキュムレート録音で留守をセットした	用件を消去してください	☛P60,62
留守がセットできない	主電話機のハンドセットがきちんと置かれていない	ハンドセットをきちんと置いてください	—

(つづく)

1
お使いに
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

8
より便利に
使う

9
ご参考

故障かな？と思ったら

(つづき)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
用件が録音されない	録音時間の残量がない	用件を消去してください	☛P60,62
	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、何も話さないと、約10秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	☛P62
	応答専用を設定している	故障ではありません	☛P60
用件の途中で切れてしまう	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、何も話さないと、約10秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	☛P62
	停電のため	故障ではありません	☛P121
留守をセットしていないのに留守番電話が応答する	着信音が30回以上鳴った	暗証番号が登録されているときに着信音が30回以上鳴ると留守番電話が応答します。故障ではありません	☛P71

●転送

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
転送されない	転送先の電話番号が登録されていない	短縮ダイヤルの0番に転送先の電話番号を登録してください	☛P75
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P69
	転送先がお話中	転送先がお話中のときは、3回までかけ直します	☛P77
	転送をセットしていない(ディスプレイに「留守転送」が表示されていない)	転送をセットしてください	☛P76
	録音時間の残量がない(応答専用メッセージになっている)	用件を消去してください	☛P60,62
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P60,61
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話機からプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機を転送先にしてください	☛P68

●リモコン操作

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
応答メッセージが聞こえない	留守がセットされていない	リモコン操作で留守をセットしてください	☛P71
暗証番号を受け付けない	プッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機からリモコン操作してください	☛P68
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P69
	応答メッセージが聞こえる前に【#】ボタンを押した	応答メッセージが聞こえてから【#】ボタンを押してください	☛P70
用件再セットができない	用件をすべて再生していない	用件をすべて再生してから用件再セットを行ってください	☛P72,73

停電になったときは

停電中は、主電話機のランプとディスプレイの表示は消えます。

主電話機では、電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン、**(*)**スター(PB)ボタン、**(#)**シャープボタン、**(再送)**ボタン、**(短縮)**ボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。また、コードレス電話機は、屋内モードではご使用になれません。

●停電時には以下のことにご注意ください

停電になったとき	主電話機	外の方とお話し中	そのままお話しができます
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます）
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません）
コードレス電話機	外の方とお話し中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機で保留を解除してください	
	保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） 主電話機で保留を解除してください	
停電中	主電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげてかけてください (再ダイヤル、短縮ダイヤルで電話をかけることができます)
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげて、お話しください
		保留を解除するには	ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	電話をかけるには	屋内モードでは、電話はかけられません PHSサービスを利用して電話をかけられます
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません



お知らせ

- 保留中に停電が復旧すると、保留メロディが流れ、主電話機でもコードレス電話機でも出られるようになります。
- 停電中に電話がかかってきたときは、着信音としてメロディが設定されていても着信音（ブルル音）で鳴ります。
- 主電話機では、停電になっても次の内容は保持されます。
〈保持される内容〉
 - 短縮ダイヤル
 - 曜日、時刻
 - 応答メッセージ
 - 録音された用件
- コードレス電話機の登録、設定内容は停電になっても消えません。
- 外出先のリモコン操作中に停電になると、電話は切れます。
- 留守番電話、転送の動作中に停電になると電話は切れます。
- 保留中は、約5分たつと自動的に電話が切れます。このとき保留警報音は鳴りません。

1 お使いになる前に

2 電話を受ける

3 内線電話として使う

4 留守番電話を使う

5 リモコン操作する

6 用件を転送する

7 PHSサービスを利用する

8 より便利に使う

9 ご参考に

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

	音	主電話機	コードレス電話機	音の意味
電話がかかってくる／おかけ直し	ツー（発信音）	ハンドセットを取りあげたとき （ハンズフリー）ボタンを押したとき	充電器から取りあげたとき （通話）ボタン、または（保留）ボタンを押したとき	電話をかけられます
	ツーツー…（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機が使用中のとき	—	お話し中です
	ブルブル…（着信音）	外の相手の方から電話がかかってきたとき	主電話機から離れすぎているとき	主電話機に近づけてください
	ブルブル…ブルブル…（内線呼出音）	内線で呼び出しているとき	—	他の電話機を呼び出しています
	ブルブル…ブルブル…（内線呼出音）	内線で呼び出されたとき	内線またはトランシーバで呼び出されたとき	内線またはトランシーバで呼び出されています
	ビービービービー…（保留警報音）	保留の状態が続いたとき	—	保留状態が続いています
	ピッピッピッ…（圏外警報音）	—	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	主電話機に近づいてください
	ビー（約4秒間）（低電圧警報音）	—	電池残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください
登録・設定	ビー（確認音）	設定の操作が終わったとき	—	設定の操作が正しく行われました
	ビビビビビビビビ（エラー音）	登録または設定の操作を間違えたとき	—	登録、設定の操作が間違っています
	ピッピッピッピッ（エラー音）	—	登録または設定の操作を間違えたとき	—
その他	ピッ（キータッチ音）	ボタンを押したとき	—	ボタンが押されました
	ピンポーン（ドアホン1） ピンボンピンポーン（ドアホン2）（ドアホン音）	ドアホンから呼び出されたとき	—	ドアホンから呼び出されています
	ブルブルブル（ドアホン音）	—	ドアホンから呼び出されたとき	—

アルファベット

ANY KEY応答

ANY KEY応答を設定または解除する ……98

DP→PB切替 ……85

PB ……23,85,96

PHS

PHSサービスエリア ……14

PHSサービスを利用する ……78

PHSサービスとは ……78

PHSサービスの電話番号 ……27,79

PHSサービス利用中に利用できる機能 ……79

五十音

【ア行】

アキュムレート録音 ……60

暗証番号

暗証番号を登録する ……69

コードレス電話機の暗証番号を登録する ……91

アンテナ ……16,20

一斉呼び出し ……50,52,54,56

居留守応答 ……86

液晶ディスプレイの見方 ……19,21

エコノミー確認（トールセイバ） ……60

応答メッセージ

応答専用メッセージ ……58,60,94

応答メッセージを消去する ……65

応答メッセージを録音する ……64

オートモード ……26

置き場所 ……8

屋内モード ……26

音

こんな音がしたら ……122

お話し中の内容を録音、再生する

主電話機で録音する ……87

オプション ……112

音声ガイドンス ……94

音量

コードレス電話機の手話音量を
変える ……33,37,81

コードレス電話機の着信音量を変
える ……83

主電話機の手話音量を変
える ……30,36

主電話機の手話音量を変
える ……31

主電話機の手話音量を変
える ……82

音量ボタン ……16,20

【カ行】

カーソル ……42

外出先から

応答メッセージを録音する ……73

伝言を録音する ……73

用件を聞く ……70

留守を再セットする ……73

留守をセットする ……71

外出するときは

コードレス電話機で留守をセッ
トする ……61

主電話機で留守をセッ
トする ……60

回線

電話回線の設定をする ……23,96

回線種別 ……23

外線着信規制 ……96

外線発信規制 ……96

各部の名前

コードレス電話機 ……20

主電話機 ……16

壁に掛けて使う ……109

簡易型携帯電話 ……78

キー操作を禁止する ……90

キータッチトーン

キータッチトーンを設定ま
たは解除する ……98

キーロック

キーロックを設定ま
たは解除する ……90

帰宅したとき

コードレス電話機で留守を解
除する ……63

主電話機で留守を解
除する ……62

キャッチボタン ……16,20

キャッチホンサービス

キャッチホンサービスを利用
する ……84

キャッチホン対応 ……84,96

切替ボタン ……20

切ボタン ……20

クイック通話

クイック通話を設定ま
たは解除する ……98

クイック通話で電話を
かける ……32

クリアボタン ……20

圏外 ……116

圏外警報音 ……122

検索ボタン ……20

1
お使
いに
なる
前に

2
電
話
を
か
け
る

3
内
線
電
話
と
し
て
使
う

4
留
守
番
電
話
を
使
う

5
リ
モ
コ
ン
操
作
す
る

6
用
件
を
転
送
す
る

7
P
H
S
サ
ー
ビ
ス
を
利
用
す
る

8
よ
り
便
利
に
使
う

9
を
参
考
に

公衆モード	26	充電器用電源アダプタ	25
公衆モードに切り替える	26,78	充電時操作	100
コードレス電話機		充電端子	20,21
コードレス電話機を充電する	25	充電ランプ	21
コードレス電話機でトランシーバ		主電話機	
通話する	102	主電話機を接続する	22
コードレス電話機の準備をする	24	受話音量	
コードレス電話機増設スイッチ	17	コードレス電話機の受話音量を	
故障かな?と思ったら		変える	33,37,81
基本的な使い方	117	主電話機の受話音量を変える	30,36
コードレス電話機をお使いのとき		受話口	16,20
〈屋内モード〉	117	仕様	129
コードレス電話機をお使いのとき		使用可能時間	
〈公衆モード〉	119	待ち受け時	28
コードレス電話機をお使いのとき		連続通話	28
〈トランシーバモード〉	118	スタートボタン	16
主電話機をお使いのとき	117	スター (PB) ボタン	16,20
転送	120	ステップトーン	83
ハンズフリー通話	119	スピーカ	16
リモコン操作	120	主電話機のスピーカの音量を調節する	31
留守番電話	119	接続	
		ドアホンを接続する	107
【サ行】		セットボタン	16
再生ボタン	16	増設用コードレス電話機	112
再生ランプ	18	送話口	16,20
再送ボタン	16,20	【タ行】	
再ダイヤル		ダイヤル速度	23,96
コードレス電話機で再ダイヤルする	35	ダイヤルボタン	16,20
再ダイヤルに記憶されている電話番号		ダイヤルボタンで電話に出る	37,81
を電話帳ダイヤルに登録する	45	ダイレクトコール	
主電話機で再ダイヤルする	34	ダイレクトコールを設定または解除する	88
サブアドレス	79	ダイレクトコールで電話をかける	89
時刻		ダイレクトボタン	16
曜日・時刻を合わせる	29	ダイレクトランプ	18
シャープボタン	16,20	対話式リモコン操作	72
修正		短縮ダイヤル	
電話帳ダイヤルを修正する	48	主電話機の短縮ダイヤルに登録する	40
充電		主電話機の短縮ダイヤルでかける	41
コードレス電話機を充電する	25	短縮ボタン	16
充電時に操作ができないようにする	100	着信	36,37,81
充電確認音		着信音	
充電確認音を設定または解除する	100	コードレス電話機の着信音の音量を	
充電器	21	変える	83
充電器から取りあげたときに内線発信が		主電話機の着信音の音量を変える	82
できるようにする	100		

主電話機の着信音の音色を変える	82
着信音の回数を変える	94
着信記録発信	79
着信ランプ	21
通話できる範囲から外れたときは	116
通話ボタン	20
通話録音	87
停電	
停電になったときは	121
低電圧警報	122
電源	
コードレス電話機の電源を入れる	24
電源アダプタコード差込口	17,21,22,25
電源ボタン	20
伝言	
コードレス電話機で伝言を録音する	67
主電話機で伝言を録音する	66
リモコン操作で伝言を録音する	73
転送	
外出先の電話機に転送する	74
ディスプレイポケットベルに転送する	75
転送をセットまたは解除する	76
転送先で用件を受ける	77
電池カバー	20,24
電池残量	28
電池残量がなくなったときは	115
電池パック	24,114
電池パックを交換する	114
電池パックの使用可能時間	28
電池パックの取り扱い	114
電話をかける	
PHSサービスを利用して電話をかける	80
相手の方に待っていただく	38,39
相手の方の音が聞き取り	
にくいとき	30,32,81
同じ相手にかけ直す	34,35
クイック通話でかける	32
スピーカ音量を調節する	31
短縮ダイヤルでかける	41
電話帳ダイヤルでかける	46,47
電話番号を確認してからかける	33
ハンズフリー通話でかける	31
電話を取りつぐ	
コードレス電話機から取りつぐ	56
主電話機から取りつぐ	54

電話回線

電話回線の種別	23,96
電話回線の設定をする	23,96

電話がかかってきたとき

相手の方に待っていただく	38,39
相手の方の音が聞き取りに	
にくいとき	36,37,81
着信音の音量を変える	82,83
着信音の音色を変える	82

電話機

各部の名前	16,20
コードレス電話機	20
主電話機	16

電話機コード差込口

	17,22
--	-------

電話帳ダイヤル

電話帳ダイヤルを1件ずつ消去する	49
電話帳ダイヤルを修正する	48
電話帳ダイヤルをすべて消去する	49
電話帳ダイヤルを登録する	42
電話帳ダイヤルでかけられなくする	93
登録番号で検索してかける	47
名前で検索してかける	46

電話帳ダイヤルロック

電話帳ダイヤルロックを設定または解除する	93
----------------------	----

電話帳ボタン

	20
--	----

電話番号を登録する

コードレス電話機の電話帳ダイヤルを登録する	42
主電話機の短縮ダイヤルを登録する	40

電話番号通知

電話番号通知を設定または解除する	100
------------------	-----

ドアホン

ドアホンを接続する	107
ドアホン呼び出す	107,108
ドアホンの呼び出しに応答する	107,108

ドアホン着信規制

	96
--	----

ドアホンボックス

	112
--	-----

登録

暗証番号を登録する	69
コードレス電話機の暗証番号を登録する	91
主電話機の短縮ダイヤルを登録する	40
電話帳ダイヤルを登録する	42
トランシーバ通話の内線番号を登録する	104

登録番号

	42
--	----

1
なる前に
お使いに

2
受ける
電話をかける

3
として使
内線電話

4
使
留守番電話

5
操作する
リモコン

6
する
用件を転送

7
を利用する
PHSサービス

8
使
より便利に

9
「参考」

索引

登録ボタン 20
 トールセイバ 60
 トランシーバ
 使用可能時間 28
 トランシーバ通話をする 102
 トランシーバ通話の内線番号を消去する 106
 トランシーバ通話の内線番号を登録する 104
 トランシーバモード 26
 トランシーバモードに切り替える 26
 取扱説明書 11, 15
 トリオホンサービス 84

【ナ行】
 内線通話 50, 52
 内線で呼び出す
 コードレス電話機から呼び出す 52
 主電話機から呼び出す 50
 すべての電話機を一斉に呼び出す 50, 52
 内線番号
 内線番号を確認する 27
 内線番号シール 15, 24
 内線優先 100

【ハ行】
 発信 30, 32, 80
 ハンズフリー通話 31, 36
 ハンズフリーボタン 16
 ハンズフリーランプ 17
 ハンドストラップ 25
 ハンドセット 16
 ハンドセット受け 16
 ハンドセットコード 16
 ハンドセットコード差込口 17, 22
 付属品
 付属品を利用する 109
 プッシュホンサービス
 プッシュホンサービスを利用する 85
 プッシュホンサービスの種類 85
 プリセット発信 33
 ヘッドセット 113
 ヘッドセット差込口 20
 ポーズ（待ち時間） 40, 44, 75
 保守サービス 129
 保証書 15
 保留 38, 39

保留解除 38, 39
 保留警報音 38
 保留転送 54, 56
 保留／内線ボタン 16, 20
 保留／内線ランプ 18
 保留メロディ 38

【マ行】

マイク 16, 20
 待ち受け時間 28
 待ち時間（ポーズ） 40, 44, 75
 モード
 オートモード 26
 屋内モード 26
 公衆モード 26
 トランシーバモード 26
 モードを設定する 26
 モードの種類 26
 モードボタン 20
 文字
 文字を修正する 43
 文字を入力する 43
 文字の種類 43
 モジュラジャック 22
 モデム通信 113
 モデム通信を設定または解除する 100

【ヤ行】

用件
 コードレス電話機で用件を再生する 63
 主電話機で用件を再生する 62
 用件をすべて消去する 62
 用件録音時間 60, 94
 リモコン操作で用件を再生する 70
 曜日
 曜日・時刻を合わせる 29
 呼出音切ランプ 18
 呼出音ボタン 16

【ラ行】

ランプ表示 18, 21
 再生ランプ 18
 充電ランプ 21
 ダイレクトランプ 18

着信ランプ	21
ハンズフリーランプ	18
保留/内線ランプ	18
呼出音切ランプ	18
留守ランプ	18
録音ランプ	18
リセットスイッチ	17
リモコン操作	68
外出先から用件を聞く	70
外出先から留守をセットする	71
リモコン操作できる電話機	68
リモコン操作でできること	72
留守番電話	58
留守ボタン	16
留守ランプ	18
連続通話時間	28
録音	
応答メッセージを録音する	64
コードレス電話機で伝言を録音する	67
主電話機で通話録音する	87
主電話機で伝言を録音する	66
録音時間	60
用件の録音時間を変える	94
録音ボタン	16
録音ランプ	18

1
お使用に
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
リモコン
操作する

6
用件を転送
する

7
PHSサービス
を利用する

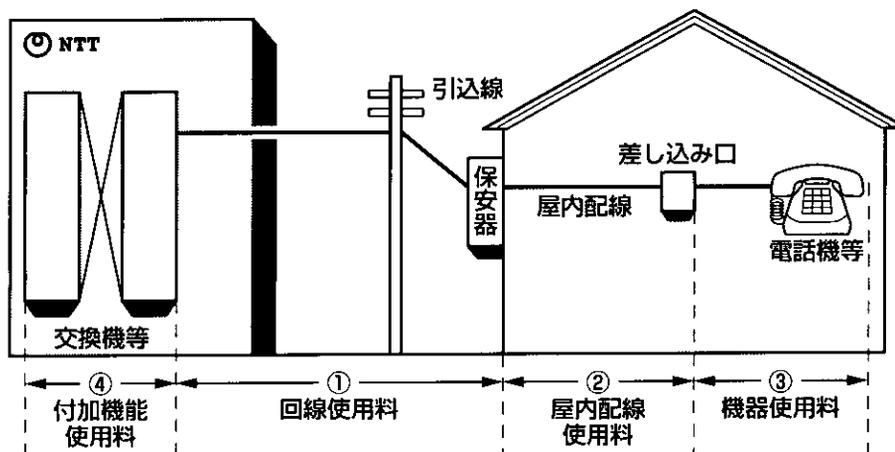
8
より便利に
使う

9
ご参考に

ご使用にあたってのお願い

DCP-4000Pをご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。詳しくは局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

●NTTの基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

①回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
②屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線をNTTからレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③機器使用料	NTTの電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話などをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

仕様／保守サービスのご案内

■仕様

収容電話回線	1回線 PB回線/DP回線 (10PPS・20PPS) 主電話機1台、コードレス電話機1台、充電器1台 *主電話機に対してコードレス電話機最大4台
寸法・質量	主電話機：幅約176mm×奥行約223mm×高さ約84mm (アンテナ含まず) ・約970g コードレス電話機：幅約45mm×奥行約22mm×高さ約144mm ・約115g (アンテナおよび突起部含まず) コードレス電話機用充電器：幅約54mm×奥行約178mm×高さ約72mm ・約170g
使用電源	主電話機：AC100V・50/60Hz (電源アダプタ：+14V、-20V)、DC11V コードレス電話機：リチウムイオン電池 DC3.6V 充電器：AC100V・50/60Hz
消費電力	主電話機：動作時最大約8W コードレス電話機：動作時最大約0.4W 充電器：最大約4W
録音時間	用件録音 (約13分) (通話録音を含む) ※無音圧縮を行ったとき 無音圧縮無しで約9分
直流抵抗	270Ω (主電話機・スピーカ受話中)
時計精度	主電話機：約±1分/月 (20℃)

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間 (1年間) 中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

NTTでは、安心して電話機をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時にはNTTが無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●NTT窓口等まで電話機をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は

113番 (無料) へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT窓口等へお問い合わせください。

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品 (商品の性能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後、最低7年間保有しています。
保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、NTT窓口等にお問い合わせください。

1
お使用に
前

2
電話を
かける
受ける

3
内線電話
として
使う

4
留守番
電話
を使う

5
リモコン
操作
する

6
用件を
転送
する

7
PHS
サービス
を利用
する

8
より
便利
に
使う

9
を
参考
に

これからご使用になる電話を もっと便利に機能アップ!

プッシュ回線とキャッチホンで、電話を上手に楽しく使いこなしましょう。

すぐかかる、すごく便利。

プッシュ回線



ピツ、ポツ、パツ、すぐつながって、その上便利。
ダイヤル回線に比べて、相手とつながる速度が早く、伝言ダイヤルやJR座席予約など、いろいろなサービスがご利用いただけます。

使用料: 月々**390**円
工事費: 2,000円

かけてるときでも、ワリこめる。

キャッチホン



お話し中でも、他からの電話が受けられる。
お話ししている時に「ツ、プッ、プッ」という音が聞こえたら、「キャッチ」ボタンをポン。お話し中にかかってきた大切な電話も、しっかり受けられます。

使用料: 月々**300**円(一部ご利用になれない地域があります)
工事費: 不要

月々の使用料(合計) 390円+300円=690円 → セット割引で月々**640**円 (セットなら月々50円おトク!)

お申し込み・お問い合わせは、NTT支店・営業所または局番なしの116番までどうぞ。

*記載されている使用料、工事費には消費税相当額は含まれておりません。

注意

本製品は、外国為替および外国貿易管理法が定める戦略物資に該当いたします。本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a strategic product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations from the Japanese Government.



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しております。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT窓口等へお気軽にご相談ください。